

令和4年度当初予算（案）について

令和4年2月
企画財政部財政課

目 次

・ 令和4年度当初予算の編成方針	P1～P2
・ 令和3、4年度各会計別当初予算比較表	P3
・ 令和4年度一般会計当初予算の概要	P4～P6
・ 令和3、4年度一般会計当初予算款項別比較表	P7～P8
・ 令和3、4年度一般会計当初予算性質別比較表	P9
・ 歳入歳出予算の構成(円グラフ)	P10～P11
・ 一般会計の主な歳入・歳出の推移	P12
・ 市税の推移	P13
・ 一般会計地方債現在高と地方債償還額の推移	P14
・ 財政調整基金・減債基金現在高の推移	P15
・ 長崎市の地方債・基金の状況	P15
・ 15ヶ月予算の主な内容	P17～P76
・ 令和4年度主な人口減少対策関係事業(総合戦略体系別)	P77～P80
・ 令和4年度「創造」・「挑戦」事業一覧表	P81～P83
・ 基金繰入金一覧表	P84

■ 令和 4 年度予算編成方針

1 令和 4 年度の予算編成

長崎市の財政状況は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、歳出面では、感染症拡大防止対策や社会経済対策などに係る財政需要が増加しており、一方、歳入面では、コロナ禍の影響による経済活動の停滞による市税等の減収に加え、人口減少に伴う地方交付税の減収などが見込まれることから、今後も厳しい財政運営が続くことが見込まれます。

そのような中、令和 4 年度の予算編成にあたっては、将来にわたり持続可能な財政運営を行うため、コロナ禍の影響については、引き続き国の財政支援措置や、財政調整基金等で補てんするとともに、人口減少の影響への対応については、新たな自主財源の確保や行政サービスの規模の最適化、デジタル化の推進による業務の効率化など、歳入・歳出両面で「戦略的な収支改善」に取り組むことで、収支ギャップに対応しました。

2 主な取組み

令和 4 年度においては、「長崎市第 5 次総合計画」における「めざす 2030 年の姿」の実現に向けて、長崎市が抱える喫緊の課題や社会を取り巻く重要な変化にしっかりと対応していくため、次の施策に重点的に取り組めます。

- (1) コロナ禍からの社会・経済の復興
- (2) 人口減少克服・長崎創生に係る取組み
- (3) 官民挙げたデジタル化の加速による暮らしやすさの向上
- (4) ゼロカーボンシティの実現に向けた取組み

3 15 ヶ月予算としての取組み

新型コロナの第 6 波が急拡大する中、感染防止策の徹底、安全・安心を確保した社会経済活動の維持や生活・暮らしの支援、ポストコロナに向けた社会基盤・経済基盤への投資などの対策を速やかに実施していく必要があります。

そのような中、令和 4 年度当初予算を待たずに、早急に対応する必要があるもの

を1月臨時議会において予算計上しました。さらに、今回の2月補正と当初予算において取組みを拡充し、これらを合わせて「15ヵ月予算」として実施します。

令和4年度

各会計別当初予算比較表

令和3年度

(単位：千円)

年度及び比較 区分		令和4年度		令和3年度		比較増△減	
		予算額	構成比	予算額	構成比	金額	増減率
一般会計		216,710,000	58.6	224,380,000	59.5	△7,670,000	△3.4
特別 会計	観光施設事業	445,507	0.1	531,835	0.1	△86,328	△16.2
	国民健康保険事業	53,034,099	14.3	53,749,881	14.3	△715,782	△1.3
	土地取得	3,212,222	0.9	2,187,377	0.6	1,024,845	46.9
	中央卸売市場事業	248,836	0.1	268,562	0.1	△19,726	△7.3
	駐車場事業	240,409	0.1	249,294	0.1	△8,885	△3.6
	財産区	27,422	0.0	40,479	0.0	△13,057	△32.3
	母子父子寡婦福祉 資金貸付事業	147,021	0.0	136,813	0.0	10,208	7.5
	介護保険事業	48,779,753	13.2	48,508,443	12.9	271,310	0.6
	生活排水事業	559,510	0.2	563,888	0.1	△4,378	△0.8
	診療所事業	371,821	0.1	358,850	0.1	12,971	3.6
	後期高齢者医療事業	6,341,876	1.7	6,014,998	1.6	326,878	5.4
	長崎市立病院機構 病院事業債管理	1,387,936	0.4	997,242	0.3	390,694	39.2
	小計	114,796,412	31.0	113,607,662	30.1	1,188,750	1.0
公営 企業 会計	水道事業	15,933,327	4.3	16,476,686	4.4	△543,359	△3.3
	下水道事業	22,515,650	6.1	22,639,799	6.0	△124,149	△0.5
	小計	38,448,977	10.4	39,116,485	10.4	△667,508	△1.7
合計		369,955,389	100.0	377,104,147	100.0	△7,148,758	△1.9

令和4年度一般会計当初予算の概要（前年度当初予算との比較）

【単位：千円】

区 分		R4	R3	増減	前年比(%)
1 歳 入		216,710,000	224,380,000	▲ 7,670,000	▲ 3.4
(1) 一般財源(①+②+③+④)		114,254,689	114,593,713	▲ 339,024	▲ 0.3
① 市税		53,927,476	51,040,167	2,887,309	5.7
② 地方交付税+臨時財政対策債(A+B+C)		40,239,000	42,304,000	▲ 2,065,000	▲ 4.9
A 普通交付税		35,552,000	31,515,000	4,037,000	12.8
B 特別交付税		1,913,000	1,965,000	▲ 52,000	▲ 2.6
C 臨時財政対策債		2,774,000	8,824,000	▲ 6,050,000	▲ 68.6
③ 地方譲与税等		12,654,234	12,537,216	117,018	0.9
④ 財政運営上の基金(財調・減債)		7,433,979	8,712,330	▲ 1,278,351	▲ 14.7
(2) 特定財源(①+②+③) (臨時財政対策債を除く)		102,455,311	109,786,287	▲ 7,330,976	▲ 6.7
① 国庫支出金		56,227,858	57,024,867	▲ 797,009	▲ 1.4
② 市債(臨時財政対策債を除く)		16,351,800	22,741,800	▲ 6,390,000	▲ 28.1
③ その他		29,875,653	30,019,620	▲ 143,967	▲ 0.5
2 歳 出		216,710,000	224,380,000	▲ 7,670,000	▲ 3.4
(1) 経常的経費(①+②)		192,178,587	189,116,284	3,062,303	1.6
① 義務的経費(A+B+C)		135,791,943	134,920,935	871,008	0.6
A 人件費		27,934,792	28,000,062	▲ 65,270	▲ 0.2
B 扶助費		83,012,266	83,203,784	▲ 191,518	▲ 0.2
C 公債費		24,844,885	23,717,089	1,127,796	4.8
② 任意的経費※予備費含む		56,386,644	54,195,349	2,191,295	4.0
(2) 投資的経費(①+②)		24,531,413	35,263,716	▲ 10,732,303	▲ 30.4
① 普通建設事業費(A+B)		24,246,413	34,991,716	▲ 10,745,303	▲ 30.7
A 補助事業		15,784,831	23,942,896	▲ 8,158,065	▲ 34.1
B 単独事業		7,303,473	9,888,449	▲ 2,584,976	▲ 26.1
C 県施行事業		1,158,109	1,160,371	▲ 2,262	▲ 0.2
② 災害復旧事業費		285,000	272,000	13,000	4.8

令和4年度一般会計当初予算の概要(前年度当初予算との比較)

総括 一般会計歳入歳出予算は2,167億1千万円で、前年度比76億7千万円、3.4%の減です。

1 歳入

(1)一般財源

- ①**市税** 前年度と比較して約28億9千万円、5.7%の増となっています。
これは、国、地方の各種施策により、雇用環境や給与所得などに係る新型コロナの影響が一定抑えられたことにより、個人市民税において約5億6千万円の増、また、法人市民税において製造業、非製造業ともに大きく好転する見込みであることなどにより約13億3千万円の増、固定資産税において、中小企業等に対する減免・軽減や土地に係る課税標準額の据置きなどのコロナ特例の終了などにより約9億3千万円の増となったことなどによるものです。
- ②**地方交付税+臨時財政対策債** 前年度と比較して約20億7千万円、4.9%の減です。
 - A **普通交付税** 前年度と比較して約40億4千万円、12.8%の増ですが、これは、国税収入の増加が見込まれることによるものです。なお、令和3年度の交付額約362億5千万円と比較すると、約7億円、1.9%の減となっています。
 - C **臨時財政対策債** 前年度と比較して60億5千万円、68.6%の減ですが、これも普通交付税と同じく、国税収入の増加が見込まれること及び国の臨時財政対策債の抑制を行うとの方針によるものです。
- ③**地方譲与税等** 前年度と比較して約1億2千万円、0.9%の増です。これは固定資産税及び都市計画税に係る特例軽減措置に対する地方税減収補填特別交付金が約5億2千万円の減となったものの、景気回復の見込みなどにより地方消費税交付金が約2億8千万円、株式等譲渡所得割交付金が約1億5千万円、法人事業税交付金が約1億4千万円の増となったことなどによるものです。
- ④**財政運営上の基金(財調・減債)** 前年度と比較して約12億8千万円、14.7%の減で、財政調整基金繰入金が約8億6千万円の減、減債基金繰入金が約4億2千万円の減となっています。

(2)特定財源

- ①**国庫支出金** 前年度と比較して約8億円、1.4%の減です。これは被爆者数の減少に伴い、原爆被爆者特別援護費の扶助費に係る委託金が減となったこと、新大工地区の市街地再開発事業や長崎駅周辺土地区画整理事業が工事のピークを過ぎたことにより、これらに係る国庫補助金が減となったこと、また、生活保護受給者数の減により、生活保護費の扶助費に係る負担金が減となったことなどによるものです。
- ②**市債(臨時財政対策債を除く)** 前年度と比較して63億9千万円、28.1%の減です。これは建設事業の終了に伴い、交流拠点施設整備事業に係る借入れが皆減となったこと及び新市庁舎建設事業に係る借入が減となったことなどによるものです。

2 歳出

(1)経常的経費

- ①**義務的経費**
 - A **人件費** 前年度と比較して約7千万円、0.2%の減です。これは、退職者見込数の減少により一般職の職員における退職手当が減となったことなどによるものです。
 - B **扶助費** 前年度と比較して約1億9千万円、0.2%の減です。これは被爆者数の減少により原爆被爆者特別援護費が減となったことなどによるものです。
 - C **公債費** 前年度と比較して約11億3千万円、4.8%の増となっています。これは、臨時財政対策債、学校の空調設備整備及び交流拠点施設整備に係る地方債の公債費が増となったこと

となどによるものです。

- ②**任意的経費** 前年度と比較して約 21 億 9 千万円、4.0%の増です。これは子宮頸がんワクチンに係る定期予防接種費が約 3 億 5 千万円増となったこと、人事給与管理システム整備費が約 2 億 9 千万円増となったこと、保育士等処遇改善臨時特例事業費が約 2 億 8 千万円増となったことなどによるものです。

(2)投資的経費

前年度と比較して約 107 億 3 千万円、30.4%の減です。これは、建設事業の終了に伴い交流拠点施設整備事業が皆減となったこと、新市庁舎建設事業費や新大工町地区の市街地再開発事業費が工事のピークを過ぎたことにより減となったこと、JR長崎本線連続立体交差事業に係る県施行事業費負担金が減したことなどによるものです。

年度及び比較			令和4年度		令和3年度		比較増減	
区分			予算額	構成比	予算額	構成比	金額	増減率
				%		%		%
1	市	税	53,927,476	24.9	51,040,167	22.7	2,887,309	5.7
	1	市民税	23,917,149	11.0	22,021,766	9.8	1,895,383	8.6
	2	固定資産税	20,963,907	9.7	20,037,998	8.9	925,909	4.6
	3	軽自動車税	1,063,760	0.5	1,002,568	0.4	61,192	6.1
	4	市たばこ税	2,485,101	1.1	2,509,546	1.1	△24,445	△1.0
	5	入湯税	37,577	0.0	42,346	0.0	△4,769	△11.3
	6	事業所税	1,536,920	0.7	1,650,276	0.7	△113,356	△6.9
	7	都市計画税	3,923,062	1.8	3,775,667	1.7	147,395	3.9
2	地方譲与税		1,010,511	0.5	974,096	0.4	36,415	3.7
	1	地方揮発油譲与税	214,264	0.1	214,358	0.1	△94	△0.0
	2	自動車重量譲与税	722,251	0.3	701,016	0.3	21,235	3.0
	3	地方道路譲与税	1	0.0	1	0.0	-	-
	4	特別とん譲与税	6,539	0.0	6,597	0.0	△58	△0.9
	5	森林環境譲与税	67,456	0.0	52,124	0.0	15,332	29.4
3	利子割交付金		24,447	0.0	23,344	0.0	1,103	4.7
	1	利子割交付金	24,447	0.0	23,344	0.0	1,103	4.7
4	配当割交付金		136,086	0.1	121,844	0.1	14,242	11.7
	1	配当割交付金	136,086	0.1	121,844	0.1	14,242	11.7
5	株式等譲渡所得割交付金		223,962	0.1	77,648	0.0	146,314	188.4
	1	株式等譲渡所得割交付金	223,962	0.1	77,648	0.0	146,314	188.4
6	法人事業税交付金		751,211	0.3	606,885	0.3	144,326	23.8
	1	法人事業税交付金	751,211	0.3	606,885	0.3	144,326	23.8
7	地方消費税交付金		10,048,185	4.6	9,765,000	4.4	283,185	2.9
	1	地方消費税交付金	10,048,185	4.6	9,765,000	4.4	283,185	2.9
8	ゴルフ場利用税交付金		45,007	0.0	40,898	0.0	4,109	10.0
	1	ゴルフ場利用税交付金	45,007	0.0	40,898	0.0	4,109	10.0
9	環境性能割交付金		64,836	0.0	58,690	0.0	6,146	10.5
	1	環境性能割交付金	64,836	0.0	58,690	0.0	6,146	10.5
10	国有提供施設等所在市町村助成交付金		300	0.0	300	0.0	-	-
	1	国有提供施設等所在市町村助成交付金	300	0.0	300	0.0	-	-
11	地方特例交付金		349,689	0.2	868,511	0.4	△518,822	△59.7
	1	地方特例交付金	298,926	0.1	313,870	0.1	△14,944	△4.8
	2	新型コロナウイルス感染症対策地方減収補てん特別交付金	50,763	0.0	554,641	0.2	△503,878	△90.8
12	地方交付税		37,465,000	17.3	33,480,000	14.9	3,985,000	11.9
	1	地方交付税	37,465,000	17.3	33,480,000	14.9	3,985,000	11.9
13	交通安全対策特別交付金		60,000	0.0	60,000	0.0	-	-
	1	交通安全対策特別交付金	60,000	0.0	60,000	0.0	-	-
14	分担金及び負担金		1,480,898	0.7	1,506,028	0.7	△25,130	△1.7
	1	負担金	1,480,898	0.7	1,506,028	0.7	△25,130	△1.7
15	使用料及び手数料		3,872,777	1.8	3,884,358	1.7	△11,581	△0.3
	1	使用料	3,229,655	1.5	3,234,272	1.4	△4,617	△0.1
	2	手数料	643,122	0.3	650,086	0.3	△6,964	△1.1
16	国庫支出金		56,227,858	25.9	57,024,867	25.4	△797,009	△1.4
	1	国庫負担金	35,888,777	16.6	35,762,238	15.9	126,539	0.4
	2	国庫補助金	8,212,123	3.8	8,287,639	3.7	△75,516	△0.9
	3	委託金	12,126,958	5.6	12,974,990	5.8	△848,032	△6.5
17	県支出金		13,854,665	6.4	14,104,399	6.3	△249,734	△1.8
	1	県負担金	10,721,455	4.9	10,407,499	4.6	313,956	3.0
	2	県補助金	2,297,864	1.1	2,768,456	1.2	△470,592	△17.0
	3	委託金	835,346	0.4	928,444	0.4	△93,098	△10.0
18	財産収入		1,138,071	0.5	656,913	0.3	481,158	73.2
	1	財産運用収入	272,667	0.1	287,420	0.1	△14,753	△5.1
	2	財産売却収入	865,404	0.4	369,493	0.2	495,911	134.2
19	寄附金		1,246,737	0.6	1,058,764	0.5	187,973	17.8
	1	寄附金	1,246,737	0.6	1,058,764	0.5	187,973	17.8
20	繰入金		9,587,188	4.4	11,349,342	5.1	△1,762,154	△15.5
	1	特別会計繰入金	26,542	0.0	43,291	0.0	△16,749	△38.7
	2	基金繰入金	9,560,646	4.4	11,306,051	5.0	△1,745,405	△15.4
21	繰越金		1	0.0	1	0.0	-	-
	1	繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
22	諸収入		6,069,295	2.8	6,112,145	2.7	△42,850	△0.7
	1	延滞金、加算金及び過料	70,448	0.0	77,318	0.0	△6,870	△8.9
	2	市預金利息	878	0.0	973	0.0	△95	△9.8
	3	貸付金元利収入	1,501,042	0.7	1,370,190	0.6	130,852	9.5
	4	受託事業収入	83,535	0.0	77,871	0.0	5,664	7.3
	5	雑収入	4,413,392	2.0	4,585,793	2.0	△172,401	△3.8
23	市債		19,125,800	8.8	31,565,800	14.1	△12,440,000	△39.4
	1	市債	19,125,800	8.8	31,565,800	14.1	△12,440,000	△39.4
		合計	216,710,000	100.0	224,380,000	100.0	△7,670,000	△3.4

2 歳 出

(単位：千円)

区 分		令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		比 較 増 Δ 減	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	金 額	増 減 率
1	議 会 費	850,920	0.4	858,316	0.4	△7,396	△0.9
	1 議 会 費	850,920	0.4	858,316	0.4	△7,396	△0.9
2	総 務 費	26,477,149	12.2	27,684,704	12.3	△1,207,555	△4.4
	1 総 務 管 理 費	23,301,530	10.8	24,662,933	11.0	△1,361,403	△5.5
	2 徴 税 費	1,751,772	0.8	1,485,189	0.7	266,583	17.9
	3 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	891,264	0.4	1,003,251	0.4	△111,987	△11.2
	4 選 挙 費	369,960	0.2	362,077	0.2	7,883	2.2
	5 統 計 調 査 費	42,711	0.0	53,384	0.0	△10,673	△20.0
	6 監 査 委 員 費	119,912	0.1	117,870	0.1	2,042	1.7
3	民 生 費	105,392,780	48.6	105,405,855	47.0	△13,075	△0.0
	1 社 会 福 祉 費	39,783,866	18.4	38,818,722	17.3	965,144	2.5
	2 児 童 福 祉 費	29,525,964	13.6	29,226,908	13.0	299,056	1.0
	3 生 活 保 護 費	21,267,329	9.8	21,691,612	9.7	△424,283	△2.0
	4 原 爆 被 爆 者 対 策 費	14,814,421	6.8	15,667,413	7.0	△852,992	△5.4
	5 災 害 救 助 費	1,200	0.0	1,200	0.0	-	-
4	衛 生 費	13,933,706	6.4	13,020,214	5.8	913,492	7.0
	1 保 健 衛 生 費	7,629,439	3.5	6,903,995	3.1	725,444	10.5
	2 清 掃 費	5,954,099	2.7	5,833,725	2.6	120,374	2.1
	3 上 水 道 費	350,168	0.2	282,494	0.1	67,674	24.0
6	農 林 水 産 業 費	3,291,451	1.5	3,344,128	1.5	△52,677	△1.6
	1 農 業 費	1,796,649	0.8	1,893,024	0.8	△96,375	△5.1
	2 林 業 費	378,149	0.2	266,365	0.1	111,784	42.0
	3 水 産 業 費	1,116,653	0.5	1,184,739	0.5	△68,086	△5.7
7	商 工 費	3,246,457	1.5	7,975,998	3.6	△4,729,541	△59.3
	1 商 工 費	3,246,457	1.5	7,975,998	3.6	△4,729,541	△59.3
8	土 木 費	20,724,494	9.6	23,832,607	10.6	△3,108,113	△13.0
	1 土 木 管 理 費	1,009,916	0.5	1,041,871	0.5	△31,955	△3.1
	2 道 路 橋 り よ う 費	4,625,709	2.1	4,728,081	2.1	△102,372	△2.2
	3 河 川 海 岸 費	685,103	0.3	732,718	0.3	△47,615	△6.5
	4 港 湾 費	617,661	0.3	675,921	0.3	△58,260	△8.6
	5 都 市 計 画 費	11,352,401	5.2	14,195,728	6.3	△2,843,327	△20.0
	6 住 宅 費	2,433,704	1.1	2,458,288	1.1	△24,584	△1.0
9	消 防 費	4,745,749	2.2	4,661,922	2.1	83,827	1.8
	1 消 防 費	4,745,749	2.2	4,661,922	2.1	83,827	1.8
10	教 育 費	12,717,409	5.9	13,307,167	5.9	△589,758	△4.4
	1 教 育 総 務 費	2,044,060	0.9	2,045,013	0.9	△953	△0.0
	2 小 学 校 費	2,460,716	1.1	2,605,963	1.2	△145,247	△5.6
	3 中 学 校 費	1,351,711	0.6	1,153,654	0.5	198,057	17.2
	4 高 等 学 校 費	776,630	0.4	722,632	0.3	53,998	7.5
	5 幼 稚 園 費	32,306	0.0	30,936	0.0	1,370	4.4
	6 社 会 教 育 費	2,085,883	1.0	2,547,272	1.1	△461,389	△18.1
	7 保 健 体 育 費	3,612,852	1.7	3,844,667	1.7	△231,815	△6.0
	8 市 民 会 館 費	353,251	0.2	357,030	0.2	△3,779	△1.1
11	災 害 復 旧 費	285,000	0.1	272,000	0.1	13,000	4.8
	1 農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 費	50,000	0.0	50,000	0.0	-	-
	2 公 共 土 木 施 設 災 害 復 旧 費	205,000	0.1	180,000	0.1	25,000	13.9
	3 市 有 施 設 等 災 害 復 旧 費	30,000	0.0	42,000	0.0	△12,000	△28.6
12	公 債 費	24,844,885	11.5	23,717,089	10.6	1,127,796	4.8
	1 公 債 費	24,844,885	11.5	23,717,089	10.6	1,127,796	4.8
13	予 備 費	200,000	0.1	300,000	0.1	△100,000	△33.3
	1 予 備 費	200,000	0.1	300,000	0.1	△100,000	△33.3
合 計		216,710,000	100.0	224,380,000	100.0	△7,670,000	△3.4

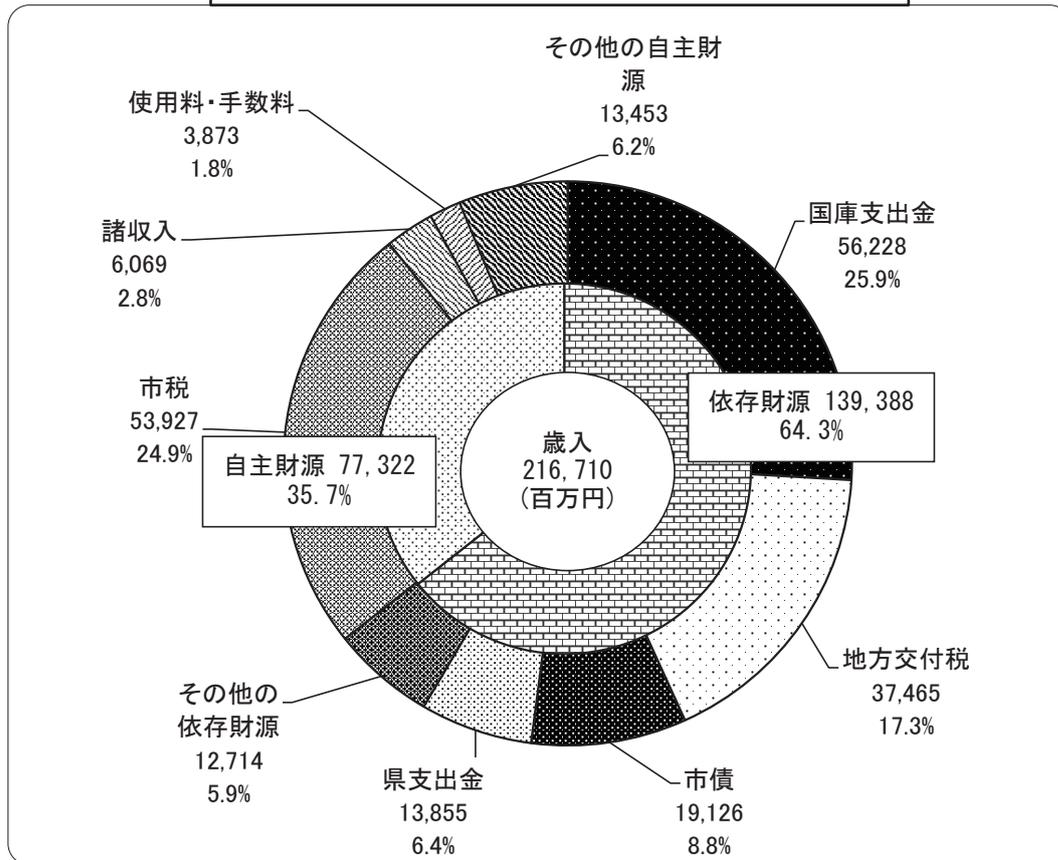
令和4年度
令和3年度 一般会計当初予算性質別比較表

(単位：千円)

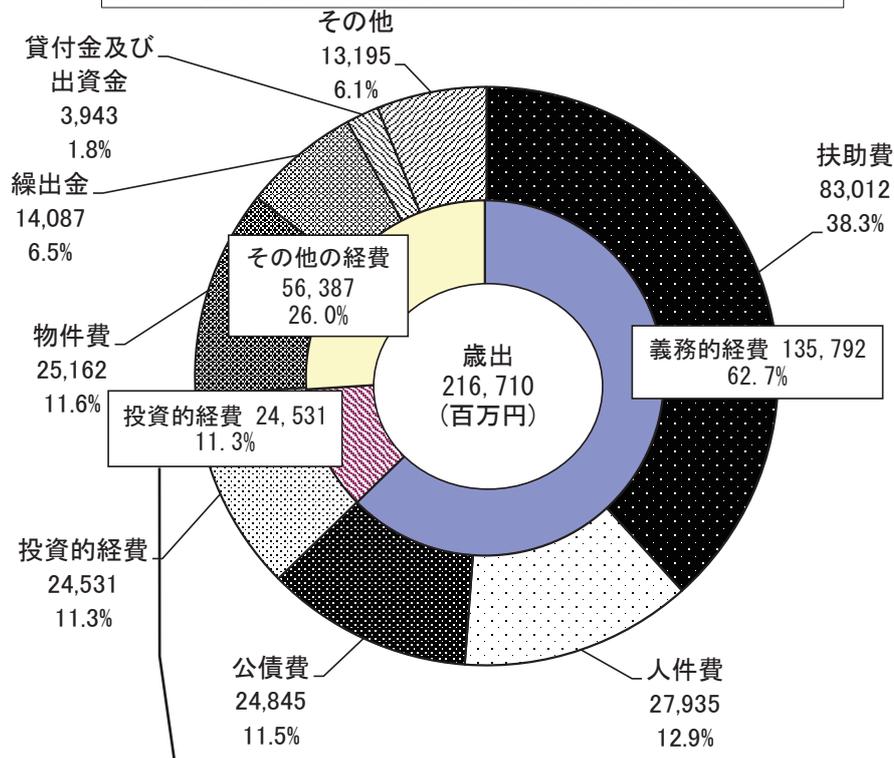
年度及び比較 区分		令和4年度		令和3年度		比較増△減	
		予算額	構成比	予算額	構成比	金額	増減率
1	人件費	27,934,792	12.9	28,000,062	12.5	△65,270	△0.2
	(1) 特別職給与	479,744	0.2	479,744	0.2	-	-
	(2) 職員給与	18,981,399	8.8	18,986,601	8.5	△5,202	△0.0
	ア 基本給	12,173,299	5.6	12,164,905	5.4	8,394	0.1
	イ その他の手当	6,808,100	3.1	6,821,696	3.0	△13,596	△0.2
	(3) 地方公務員共済組合等負担金	4,279,918	2.0	4,298,905	1.9	△18,987	△0.4
	(4) 退職金	1,846,129	0.9	1,925,646	0.9	△79,517	△4.1
	(5) その他	2,347,602	1.1	2,309,166	1.0	38,436	1.7
2	物件費	25,162,276	11.6	23,374,944	10.4	1,787,332	7.6
3	維持補修費	1,669,599	0.8	1,506,183	0.7	163,416	10.8
4	扶助費	83,012,266	38.3	83,203,784	37.1	△191,518	△0.2
5	補助費等	10,554,889	4.9	10,529,271	4.7	25,618	0.2
6	投資的経費	24,531,413	11.3	35,263,716	15.7	△10,732,303	△30.4
	(1) 普通建設事業費	24,246,413	11.2	34,991,716	15.6	△10,745,303	△30.7
	ア 補助分	15,784,831	7.3	23,942,896	10.7	△8,158,065	△34.1
	イ 単独分	7,303,473	3.4	9,888,449	4.4	△2,584,976	△26.1
	ウ 県施行分	1,158,109	0.5	1,160,371	0.5	△2,262	△0.2
	(2) 災害復旧事業費	285,000	0.1	272,000	0.1	13,000	4.8
	ア 補助分	125,000	0.1	150,000	0.1	△25,000	△16.7
	イ 単独分	160,000	0.1	122,000	0.1	38,000	31.1
7	公債費	24,844,885	11.5	23,717,089	10.6	1,127,796	4.8
8	積立金	770,077	0.4	642,539	0.3	127,538	19.8
9	出資金	2,640,504	1.2	2,495,228	1.1	145,276	5.8
10	貸付金	1,302,004	0.6	1,472,738	0.7	△170,734	△11.6
11	繰出金	14,087,295	6.5	13,874,446	6.2	212,849	1.5
12	予備費	200,000	0.1	300,000	0.1	△100,000	△33.3
	合計	216,710,000	100.0	224,380,000	100.0	△7,670,000	△3.4

歳入歳出予算の構成

歳入の構成割合(R4一般会計予算)[単位:百万円]



歳出の構成割合 性質別(R4一般会計予算)[単位:百万円]

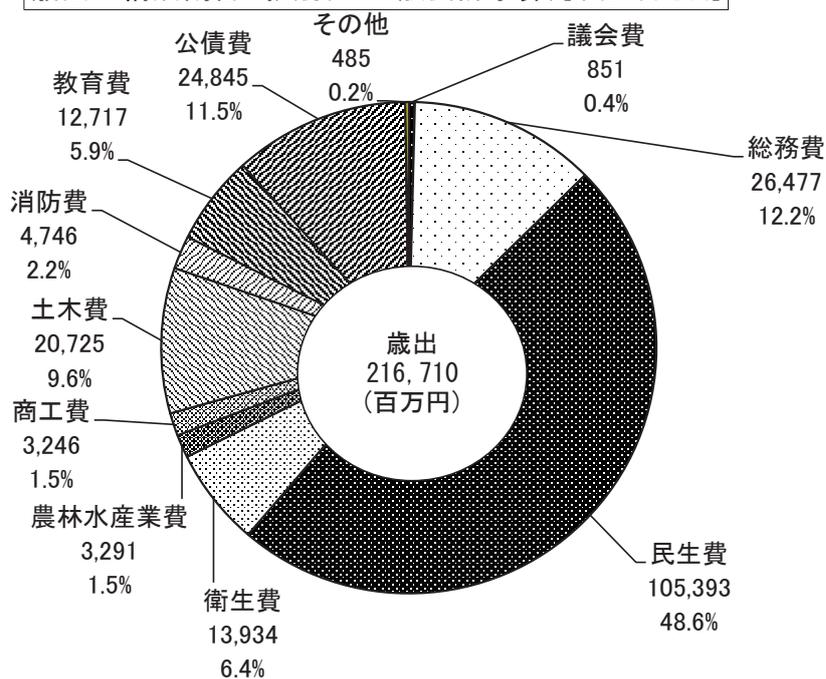


投資的経費の推移

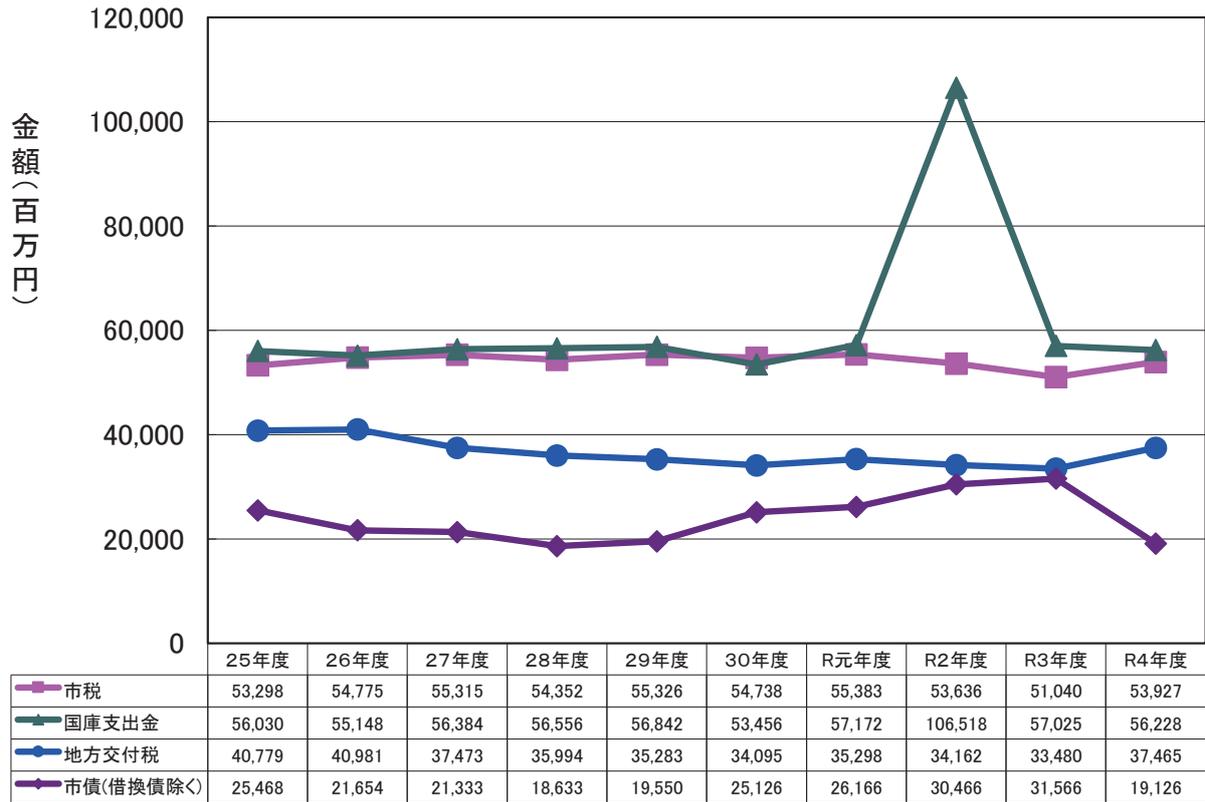
区分	予算額 (百万円)	対前年度比
平成 29 年度	当初	▲11.5%
	※15ヶ月	0.7% ※
平成 30 年度	当初	8.7%
	※13ヶ月	14.2% ※
令和 元 年度	当初	32.0%
令和 2 年度	当初	24.1%
令和 3 年度	当初	▲1.1%
	※14ヶ月	1.5% ※
令和 4 年度	当初	▲30.4%
	※15ヶ月	▲24.4% ※

※国の経済対策等に伴う13~15ヶ月ベースでの予算額

歳出の構成割合 款別(R4一般会計予算)[単位:百万円]

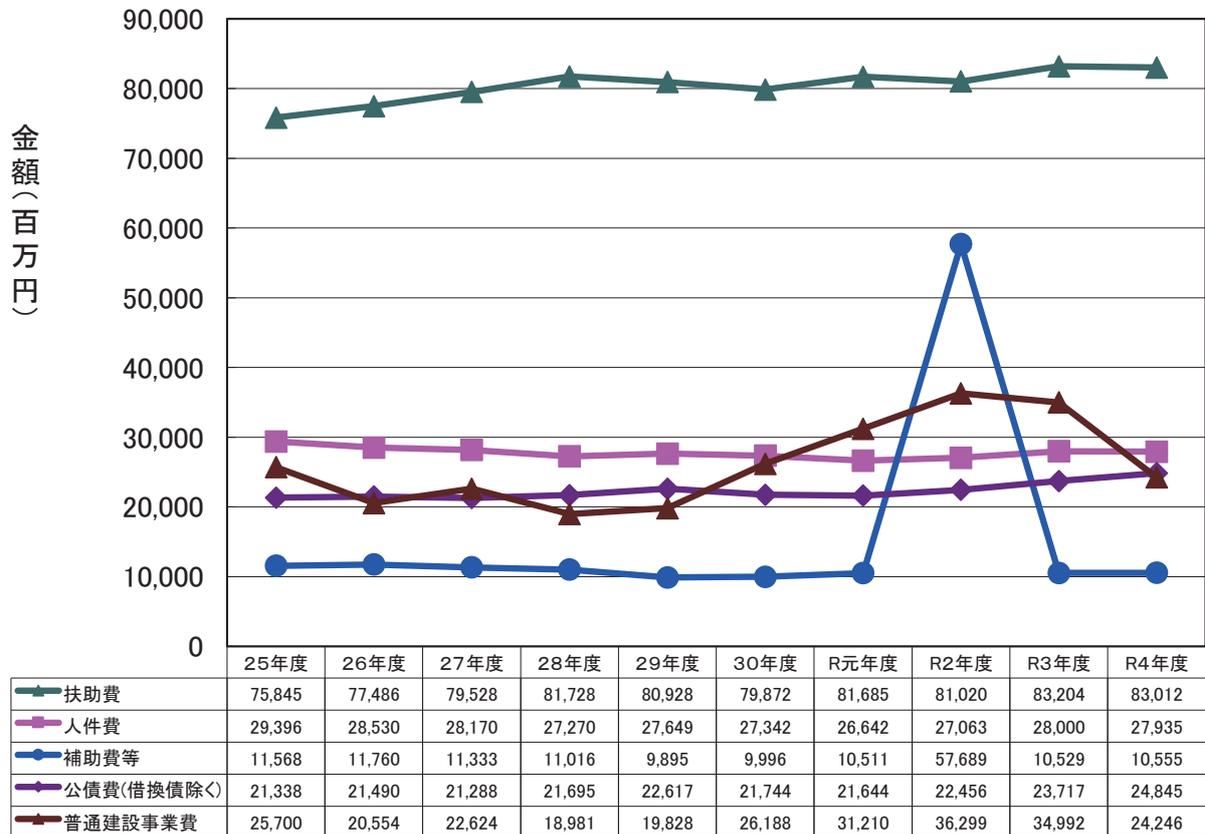


一般会計の主な歳入の推移



※令和2年度以前は決算額、令和3年度及び令和4年度は当初予算額

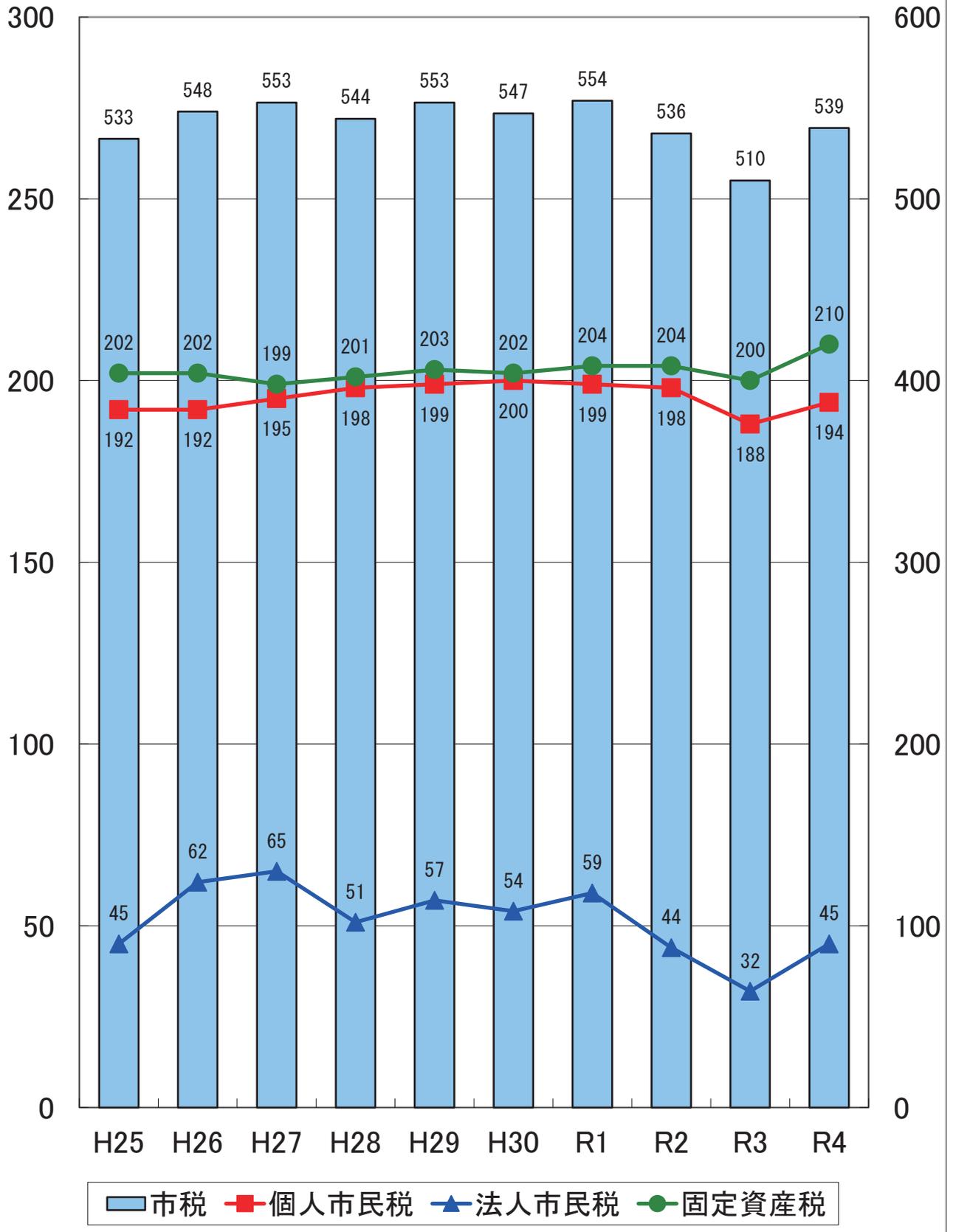
一般会計の主な歳出の推移



※令和2年度以前は決算額、令和3年度及び令和4年度は当初予算額

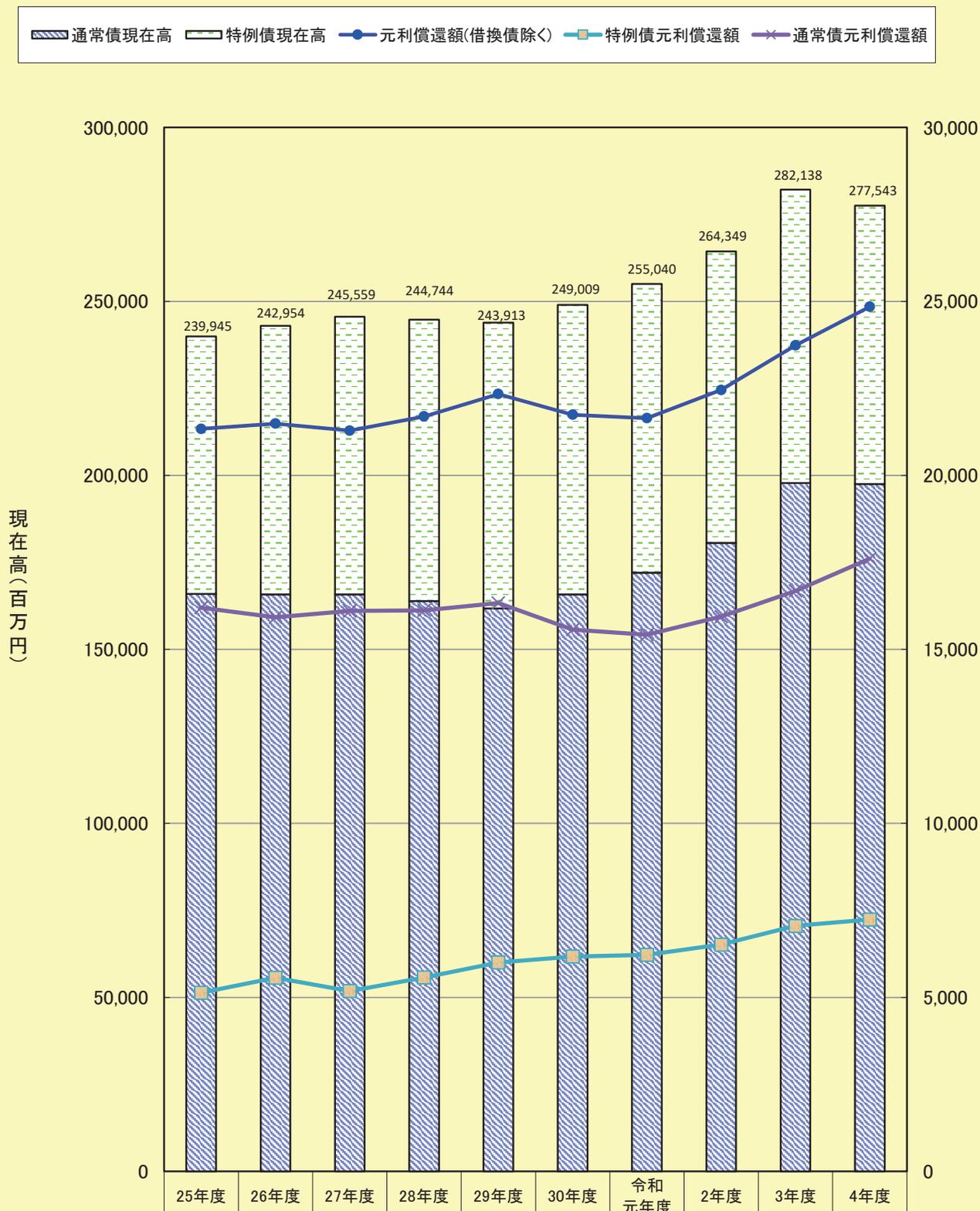
市税の推移

(単位:億円)



※令和2年度以前は決算額、令和3年度及び4年度は当初予算額

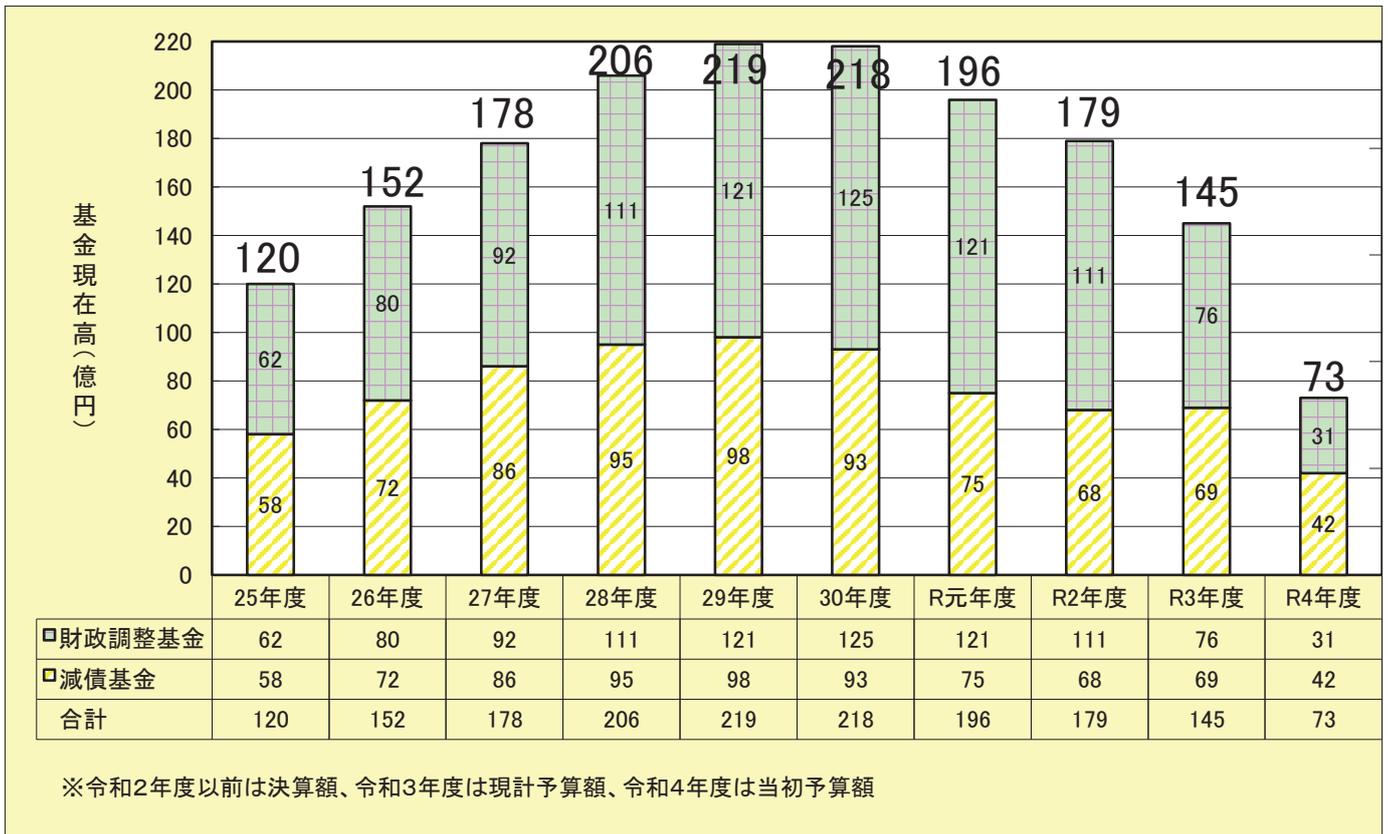
一般会計地方債現在高と地方債償還額の推移



特例債現在高	74,032	77,171	79,743	80,875	82,163	83,230	83,026	83,752	84,360	80,022
通常債現在高	165,913	165,783	165,816	163,869	161,750	165,779	172,014	180,597	197,778	197,521
元利償還額(借換債除く)	21,335	21,487	21,287	21,694	22,339	21,743	21,644	22,456	23,735	24,845
特例債元利償還額	5,134	5,565	5,184	5,572	6,004	6,173	6,224	6,516	7,054	7,237
通常債元利償還額	16,201	15,922	16,103	16,122	16,335	15,570	15,420	15,940	16,681	17,607

※令和2年度以前は決算額、令和3年度は2月補正後予算ベースでの見込み額、令和4年度は当初予算ベースでの見込み額

財政調整基金・減債基金現在高の推移



長崎市の地方債・基金の状況

1. 地方債の状況

区分	令和4年度末現在高(見込)		
	現在高	1世帯当たり	1人当たり
一般会計	千円 277,542,832	千円 1,349	千円 683

2. 基金の状況

区分	令和4年度末現在高		
	現在高	1世帯当たり	1人当たり
財政調整基金	千円 3,079,776	千円 15	千円 8
減債基金	4,253,768	21	10
その他特定目的基金	22,928,741	111	56
合計	30,262,285	147	75

【参考】

R3.12.31現在人口	406,116 人
世帯数	205,774 世帯

15ヶ月予算の主な内容

(令和4年1月、2月補正予算及び令和4年度当初予算)

目 次

●長崎市第五次総合計画の体系に沿った取組内容

- ・まちづくりの方針A
独自の歴史・文化を活かし、多様な交流と満足を生み出すまち・・・19
- ・まちづくりの方針B
平和を愛し、平和の文化を育むまち・・・・・・・・・・・・・・27
- ・まちづくりの方針C
人や企業に選ばれ、産業が進化し続けるまち・・・・・・・・・・・・30
- ・まちづくりの方針D
環境と調和した持続可能なまち・・・・・・・・・・・・・・38
- ・まちづくりの方針E
だれもが安全安心で快適に暮らし続けられるまち・・・・・・・・42
- ・まちづくりの方針F
みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち・・・49
- ・まちづくりの方針G
未来を創る人を育み、だれもが学び、楽しみ続けられるまち・・・63
- ・まちづくりの方針H
参画と協働によるまちづくりと確かな行政経営を進めるまち・・・68

【まちづくりの方針A】

私たちは「独自の歴史・文化を活かし、多様な交流と満足を生み出すまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
1	新規	当初	<p>事業名：【単独】観光施設整備事業費 シーボルト記念館 事業費：R4 1,700千円（新規）</p> <p>事業概要： シーボルト記念館内の正門の破損に伴い、入館者の利便性、安全性を確保するために、門柱・扉等の撤去及び新設を行うもの。 事業期間：R4 事業内容：シーボルト記念館正門の門柱・扉等の撤去及び新設</p> <p>財源：地域活性化事業債 90%</p>	1,700	文化財課
2	拡大	当初	<p>事業名：出島運営費 全体事業費： R3 119,573千円 ⇒ R4 126,253千円 （通常分 120,587千円 拡大分 5,666千円） 事業概要：国指定史跡「出島和蘭商館跡」の適正な保存を行い、史跡の価値と魅力を伝える。 拡大内容： シーボルト来日200周年（令和5年）に合わせて、川原慶賀が描いたとされる「長崎湾の出島の風景」屏風の複製を、出島での展示を目的として制作する。 総事業費：5,666千円 事業期間：R4 ・川原慶賀屏風複製制作業務委託 5,452千円 ・旅費 214千円 財源：その他（出島特定収入等）</p>	126,253	出島復元整備室
3	新規	当初	<p>事業名：【単独】観光施設整備事業費 旗竿再現（出島） 事業概要： シーボルト来日200周年（令和5年）に合わせて、江戸時代にオランダ国旗が翻っていた様子を再現するため、往時の旗竿よりも簡易な構造物を、旗竿が設置されていたと推定される位置に設置する。 総事業費：4,500千円（予定） 事業期間：R4～R5 R4 2,700千円 実施設計 R5 1,800千円（予定）工事 R4事業内容：簡易な旗竿設置に伴う実施設計業務委託 2,700千円 財源：地域活性化事業債（充当率90%）</p>	2,700	出島復元整備室
4	継続	当初	<p>事業名：【補助】文化財保存整備事業費 国指定重要文化財旧長崎英国領事館 事業費：R4 302,500千円</p> <p>事業概要：国指定重要文化財旧長崎英国領事館の保存及び防災・活用に係る整備を行う。 総事業費：4,306,000千円 事業期間：H27～R7 保存修理工事（継続費設定分） H27 150,000千円 H28 500,000千円 H29 400,000千円 H30 450,000千円 R1 400,000千円 R2 400,000千円 R3 400,000千円 R4 300,000千円 R5 300,000千円 R6 300,000千円 R7 311,000千円</p> <p>R4事業内容： 本館の屋根復旧・建具復旧、本館・附属屋・職員住宅煉瓦棟の各種補修復旧工事 300,000千円 防災・活用事業 1,500千円（うち、防災事業 0千円、活用事業 1,500千円） その他 1,000千円</p> <p>財源：保存整備事業 国庫 補助率50%、県費 補助率20%、合併特例債95% 活用事業 国庫 補助率55%、一般補助施設整備等事業債90%</p>	302,500	文化財課
5	新規	当初	<p>事業名：【補助】文化財保存整備事業費 国指定重要文化財旧オルト住宅 事業費：R4 13,000千円</p> <p>事業概要：国指定重要文化財旧オルト住宅の保存修理工事を行う。 総事業費（継続費設定分）：600,000千円 事業期間：R4～R7 保存修理工事（継続費設定分） R4 10,700千円 R5 205,600千円 R6 239,800千円 R7 143,900千円</p> <p>R4事業内容：建物保存修理工事 6,402千円 設計監理委託 4,169千円 その他 2,429千円</p> <p>財源：国庫 補助率50%、県費 補助率20%、一般補助施設整備等事業債90%</p>	13,000	文化財課

【まちづくりの方針A】

私たちは「独自の歴史・文化を活かし、多様な交流と満足を生み出すまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
6	拡大	当初	<p>事業名：長崎郷土芸能保存協議会補助金 事業費：R4 11,981千円（通常分 6,631千円 拡大分 5,350千円）</p> <p>事業概要： 市民をはじめ多くの人々に対して、地域で伝承されている伝統芸能に対する関心と理解を深めてもらうことを目的として毎年開催されている長崎郷土芸能大会の円滑な運営を図り、また、大会に出演する郷土芸能団体に対し、伝統芸能の保存・継承を図るための助成支援等の経費にかかる補助金を交付する。</p> <p>拡大内容： 令和4年度の長崎郷土芸能大会は新型コロナウイルス感染症の影響により3年ぶりの開催となることから、郷土芸能団体の参加機会の拡大を目的として、出演団体数を例年の5団体から、11団体に増やして実施する。 また、現在、市の指定、未指定にかかわらず、存続が困難な保存団体が存在しており、活動自体が休止状態に近い保存団体が増加傾向にあることから、今後も地域の伝統文化である郷土芸能を保存継承するため、現行上、後継者育成活動に対する助成制度がない長崎郷土芸能保存協議会に加入する保存団体に対し、新たに後継者育成のための活動経費の補助制度を創設する。</p> <p>拡大額 5,350千円 （内訳）大会出演団体補助金 3,750千円（5件）、謝礼金 600千円（1件） 後継者育成費補助金 1,000千円（50千円×20件）</p> <p>財源：地方創生推進交付金50%（補助対象経費（大会開催経費）10,881千円）</p>	11,981	文化財課
7	新規	当初	<p>事業名：【単独】文化財保存整備事業費 国指定史跡曲崎古墳群 事業費：R4 8,500千円（新規）</p> <p>事業概要：国指定史跡曲崎古墳群の見学通路が蟻害等で腐朽しているため、見学通路の改修を行う。 事業期間：R4 事業内容：腐朽した木製見学通路を撤去し、改修を行う。 財源：地域活性化事業債90%</p>	8,500	文化財課
8	拡大	当初	<p>事業名：遺構調査及び遺物整理費 全体事業費：R3 977千円 ⇒ R4 7,116千円 （通常分 1,298千円 拡大分 5,818千円）</p> <p>事業概要：これまでの出島の遺構調査により出土した遺物の分類や、整理検討を行う。 拡大内容： 昭和44年（1969年）から始まった、出島の発掘調査について、史跡地内の主だった発掘調査が終了している現段階を一つの区切りとして、「特別史跡」及び「重要文化財」の指定に向け、これまで蓄積された発掘調査の成果を総合的に分かりやすく集約した総括報告書の作成に取り組む。 総事業費：35,698千円（予定） 事業期間：R3～R7 R4 5,818千円 基礎的データの作成、原稿作成 R5 10,741千円（予定） 基礎的データの作成、原稿作成及び編集作業、「遺構編」刊行 R6 7,672千円（予定） 基礎的データの作成、原稿作成 R7 11,467千円（予定） 基礎的データの作成、原稿作成及び編集作業、「遺物編」刊行 R4事業内容： ・遺構及び遺物整理作業員人件費（報酬、職員手当等、共済費、旅費）4,772千円 ・遺構図面作成業務委託 995千円 ・一般消耗品費（総括報告書に係る分） 51千円 財源：国庫補助（埋蔵文化財緊急調査費国庫補助 補助率：50%）</p>	7,116	出島復元整備室
9	新規	当初	<p>事業名：【単独】世界遺産保存整備事業費 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」 事業費：R4 37,600千円（新規）</p> <p>事業概要： 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」について、来訪者受入態勢の一環として便益施設整備を行う。 総事業費：37,600千円 事業期間：R4 財源：過疎債 100%</p>	37,600	世界遺産室
10	拡大	当初	<p>事業名：シーボルト記念館運営費 事業費：R4 12,595千円（通常分 12,442千円 拡大分 153千円）</p> <p>事業概要： シーボルト記念館を維持管理し、常設・企画展示等を実施して市民や観光客の観覧に供するほか、ドイツ・オランダの関連施設との提携による国際交流、学習会の開催、「鳴滝紀要」発行等を行う。</p> <p>拡大内容： シーボルトの最初の来日から200年にあたる令和5年度に実施予定の記念事業について、事業の円滑な推進、内容の充実及び趣旨の周知徹底を図るため、実行委員会総会及び幹事会を開催し、事業の時期・内容等について、検討を行う。</p> <p>拡大額 153千円（内訳：実行委員会に伴う消耗品費 99千円、茶菓費 9千円、郵送料 9千円 会場借上料 36千円）</p>	12,595	文化財課

【まちづくりの方針A】

私たちは「独自の歴史・文化を活かし、多様な交流と満足を生み出すまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
11	継続	当初	<p>事業名：【単独】観光施設整備事業費 鳴滝塾模型 事業費：R4 4,100千円</p> <p>事業概要： シーボルトや鳴滝塾の歴史的価値を顕在化し理解促進を図るため、ミュンヘン五大陸博物館に所蔵されているシーボルト宅（鳴滝塾）模型の複製品を製作し、シーボルト記念館で展示する。 また、今後の国指定史跡シーボルト宅跡における鳴滝塾復元の検討に活用する。 総事業費：10,000千円 事業期間：R3～R4 R3 5,900千円 模型複製製作に係る調査・図面作成 ※新型コロナウイルスの影響により、R4年度へ繰越 R4 4,100千円 模型複製製作</p> <p>R4事業内容： 令和3年度の調査・図面作成のデータをもとに鳴滝塾模型を複製し、複製品をシーボルト記念館に展示する。</p>	4,100	文化財課
12	新規	当初	<p>事業名：長崎歴史文化博物館特別企画展負担金 事業費：R4 10,000千円（新規）</p> <p>事業概要： 令和4年に隠元禅師の350年大遠忌を迎えるのに合わせて、隠元禅師によって日本全国に伝えられた黄檗文化を紹介する特別企画展「長崎の黄檗－隠元禅師と唐寺をめぐる物語－」（仮称）を長崎歴史文化博物館において開催し、その経費の一部を負担する。 ※本企画展は令和2年度に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和4年度に延期となったもの。</p> <p>開催期間 R4.10.15～11.27（開催日数41日間、休館日数3日間） 開催場所 長崎歴史文化博物館 3階企画展示室 主催 長崎県、長崎市、長崎歴史文化博物館 観覧料 800円（予定） 総事業費 27,882千円（うち県市負担金20,000千円、観覧料・物販収入：7,882千円） 負担金 県：市＝1：1（観覧料収入等を除く）</p>	10,000	文化財課
13	拡大	当初	<p>事業名：【補助】世界遺産保存整備事業費 「明治日本の産業革命遺産」 全体事業費：R3 60,000千円 ⇒ R4 152,000千円</p> <p>事業概要： 「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」について、端島の護岸遺構の整備工事に係る実施設計を行うほか、グラバー園内にある旧三菱第2ドックハウスの世界遺産展示をリニューアルする。</p> <p>【護岸遺構実施設計】（拡大） 事業費：R3 60,000千円 ⇒ R4 147,000千円 拡大内容：R3に護岸断面の補強検討を行った基本設計をもとに、R4は端島護岸全体の実施設計を行う。 事業期間：R3～R9 事業計画：R3 基本設計 R4 実施設計 R5～R9 整備工事</p> <p>【展示施設リニューアル】（新規） 事業費：R4 実施設計 5,000千円 事業期間：R4～R5 事業計画：R4 実施設計 R5 工事</p> <p>財源：【護岸遺構整備工事】社会資本整備総合交付金 1/3、過疎対策事業債 100% 【展示施設リニューアル】地方創生推進交付金 50%、一般補助施設整備等事業債 90%</p>	152,000	世界遺産室
14	継続	当初	<p>事業名：地域活性化事業費（長崎南部地域魅力創造事業） 事業費：R4 20,000千円（※総合事務所全体）（うち南総合事務所分5,000千円） 事業概要：南部地域の魅力を伝える映像コンテンツ等を作成し、地域ブランドの創生普及を行う。 活動主体： 長崎半島活性化協議会（地域経済の活性化） 【野母崎産業活性化協会、南商工会、農協、漁協、DMO、長崎のもぞき恐竜パーク指定管理事業者、7地域センター（センター所長、連合自治会長）等との連携】</p> <p>財源：地域振興基金繰入金</p>	550	南総合事務所 地域福祉課
15	拡大	当初	<p>事業名：地域活性化事業費（恐竜パーククルーズ実証実験） 事業費：R4 20,000千円（※総合事務所全体）（うち南総合事務所分5,000千円） 事業概要： 長崎のもぞき恐竜パークへの航路について魅力創造と誘客の実証実験を行う。 R4事業内容： 長崎港から野母漁港までのクルーズ事業を民間事業者主体で実施できるよう、航路の魅力造成、体制整備、運行面及び収支面を確認するための実証実験を行う。 財源：地域振興基金繰入金</p>	1,000	南総合事務所 地域福祉課

【まちづくりの方針A】

私たちは「独自の歴史・文化を活かし、多様な交流と満足を生み出すまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
16	継続	当初	<p>事業名：地域おこし協力隊事業費</p> <p>事業費：R4 21,213千円（※総合事務所全体） （うち 北総合事務所分 8,863千円）</p> <p>事業概要： 人口減少や高齢化等の進行が著しい合併地区において、3大都市圏をはじめとする都市から、地域活動に関心のある住民を受け入れ、「地域おこし協力隊」として委託契約を締結し、地域力の維持・強化を図る。</p> <p>R4事業内容：隊員の配置（外海地区及び琴海地区 各1名）</p> <p>財源：一般財源（※ただし、特別交付税による措置あり）</p>	8,863	北総合事務所 地域福祉課 外海地域センター 琴海地域センター
17	継続	当初	<p>事業名：地域おこし協力隊事業費</p> <p>事業費：R4 21,213千円（※総合事務所全体） （うち 南総合事務所分 12,350千円）</p> <p>事業概要： 人口減少や高齢化等の進行が著しい合併地区において、3大都市圏をはじめとする都市から、地域活動に関心のある住民を受け入れ、「地域おこし協力隊」として委託契約を締結し、地域力の維持・強化を図る。</p> <p>R4事業内容：隊員の配置（野母崎地区、伊王島地区及び高島地区 各1名）</p> <p>財源：一般財源（※ただし、特別交付税による措置あり）</p>	12,350	南総合事務所 地域福祉課 野母崎地域センター 伊王島地域センター 高島地域センター
18	拡大	当初	<p>事業名：まちなか再生推進費</p> <p>事業費：R3 21,370千円 ⇒ R4 22,550千円 （通常分 21,050千円 拡大分 1,500千円）</p> <p>事業期間：R4のみ</p> <p>事業概要： まちなかの魅力を高め、長崎駅周辺や松が枝周辺と連携させ賑わいの向上を図ることを目的として進めているまちぶらプロジェクトについて、新幹線開業及びプロジェクト開始10年目となる令和4年度に、同プロジェクトの強みである、人との繋がりを活かし、これまで地域の魅力向上に努めてきた方々や認定事業者と連携した「まちぶらプロジェクト10周年イベント」を開催する。 イベントに参加する市民や観光客がまちなかエリアを巡ることで、同プロジェクトにより、魅力が増したまちなかエリアを体感してもらうことができる。 これにより、賑わいの継続、発展に取り組むとともに、併せて長崎駅周辺地区との連携の在り方について検証を行う。</p> <p>R4事業内容：（主なもの） まちなかエリアにて体験型のイベントを開催（新幹線開業に合わせたR4秋1ヶ月間の各週末に実施予定） ・ポスター、チラシ作成費等 828千円 ・参加賞等景品費等 672千円</p> <p>財源：国庫支出金 都市構造再編集集中支援事業費補助金 45%、50%（通常分に充当） 国庫支出金 地方創生推進交付金 50%（拡大分に充当）</p>	22,550	まちなか事業推進室
19	ゼロ予算		<p>事業名：ツール・ド・ちゃんぼん共催</p> <p>事業内容： 民間主体で実施されてきたツール・ド・ちゃんぼんが2022年は長崎のもぞき恐竜パークをスタート、ゴールにし実施される。長崎市と共催にすることで、より地域密着型で実施することとしている。 役割：従来から協力してきたが、営業協議、地域との連携等をスムーズにするなど運営面を支援する。 効果：地域の製品の購入などの波及効果が高まるよう地域活性化への貢献が期待される。 ※2022年は、野母崎をスタート及びゴール地点とし、長崎半島全域との繋がりを強化する。 規模 600～1,000人の予定</p>	0	南総合事務所 地域福祉課

【まちづくりの方針A】

私たちは「独自の歴史・文化を活かし、多様な交流と満足を生み出すまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
20	新規	当初	<p>事業名：【単独】観光施設整備事業費（牧島ペーロン体験施設） 事業費：R4 11,000千円（新規）</p> <p>事業概要： 牧島ペーロン体験施設の体験施設棟については、十二条点検においても指摘がなされている通り、錆びて腐食が進んでいる箇所が多数見受けられ、施設の外観を損ねているほか、現況を放置した場合、利用者の安全確保に問題が生じる可能性がある状態となっており、現在、腐食により建物の柱に穴が空く等、令和2年度中には見られなかった症状が生じているため、当初予定していた改修工事を取りやめ、体験施設棟の建替えを実施するもの。</p> <p>【変更前】 総事業費：20,000千円 事業期間：R3～R4 R3：体験施設外階段設置撤去工事（5,300千円） R4：体験施設外壁改修工事（約14,700千円）※概算</p> <p>【変更後】 総事業費：111,000千円（予定） 事業期間：R4～R5 R4：実施設計業務委託（4,900千円）・土質調査業務委託（6,100千円） R5：建替え工事（約100,000千円）（予定）</p> <p>財源：地域活性化事業債 90%</p>	11,000	観光政策課
21	継続	当初	<p>事業名：アニメツーリズム推進費 事業費：R4 8,144千円（継続）</p> <p>事業概要： 長崎市出身の漫画家（渡辺航氏）の人気漫画「弱虫ペダル」とタイアップし、長崎市の新たな魅力的な観光コンテンツの造成を図り、観光客の誘客及び周遊の促進を図る。</p> <p>事業内容：弱虫ペダル企画展 6,082千円 開催期間：約2か月間（令和4年度夏以降）※秋田書店と調整のうえ決定 開催場所：県立美術館等で検討 マンホールを活用した周遊コースの設定及びスタンプラリーの実施 2,062千円</p> <p>財源：地方創生推進交付金 50%</p>	8,144	観光交流推進室
22	継続	当初	<p>事業名：交通事業者連携事業費 事業費：R4 9,380千円（継続）</p> <p>事業概要： 各交通事業者が長崎への送客を増やすことは、長崎市に観光客を増やすことに繋がるため、従来のエージェント（旅行代理店等）との連携のみでなく交通事業者と直接連携を図りながら、情報発信をはじめとした露出そのものを高めることで、観光都市長崎の知名度をさらに高め、観光客の誘客を図るもの。</p> <p>事業内容：佐賀・長崎デスティネーションキャンペーンに係る経費を負担する。 ・R4佐賀・長崎デスティネーションキャンペーン負担金 8,623千円 事業期間：R4.10～12 デスティネーションキャンペーン 総事業費：200,000千円（R3・R4の2か年計、長崎県50%、佐賀県50%） 長崎県負担金：50,000千円（2か年） 長崎市町負担金：40,000千円（R3 20,007千円、R4 19,993千円） うち、長崎市負担金 17,247千円（R3 8,624千円、R4 8,623千円） 民間協賛金：10,000千円（2か年）</p>	9,380	観光交流推進室
23	新規	当初	<p>事業名：全国都市問題会議開催費負担金 主 催：全国市長会、（公財）日本都市センター、（公財）後藤・安田記念東京都市研究所、長崎市 日 時：令和4年10月13日（木）～14日（金） 場 所：出島メッセ長崎（長崎市尾上町） 総事業費：47,500千円（うち28,000千円を長崎市負担） 参加人数：1,800～2,000人 内 容： 全国の市長、特別区長、議員をはじめとした自治体関係者と学者、研究者が一堂に会し、理論と実際の両面から、都市問題や地方自治について討議を行う会議。人口減少が進むなか、交流人口の創出によるまちの活性化、持続的な街の発展について、全国の取組み、特に成功事例を共有することなどを通して、全国都市が抱える課題の解決につなげるもの。 また、会議の開催による市内への高い経済波及効果及び西九州新幹線の開業効果に寄与するもの。</p>	28,000	都市経営室

【まちづくりの方針A】

私たちは「独自の歴史・文化を活かし、多様な交流と満足を生み出すまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
24	拡大	当初	<p>事業名：新幹線事業推進費 事務費 事業費：R3 11,555千円 ⇒ R4 36,165千円</p> <p>事業概要： 西九州新幹線開業の気運醸成として、沿線5市で構成する「西九州新幹線沿線5市ネットワーク会議」において連携した開業PR及び誘客促進の取り組みを行うとともに、開業イベント、カウントダウンイベント、既存のイベントにおけるPRブースの設置等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿線5市によるPR 5,000千円 ・各種イベント 22,528千円 <p>財源：国庫支出金 地方創生推進交付金 50%</p>	36,165	長崎駅周辺整備室
25	継続	当初	<p>事業名：【単独】新幹線整備推進事業費 九州新幹線西九州ルート建設事業費負担金 事業費：R3 552,300千円 ⇒ R4 37,300千円</p> <p>全体事業費：約6,200億円（うち市負担額約33億円） 事業期間：H24～R4（H24～R7へ変更協議中） 進捗率：88%</p> <p>R4事業内容：天神町トンネル坑口法面工事など</p> <p>財源：一般単独事業債（新幹線） 90%</p>	37,300	長崎駅周辺整備室
26	継続	当初	<p>事業名：【補助】市街地再開発事業費 新大工町地区 事業費：R3 1,752,000千円 ⇒ R4 208,000千円</p> <p>全体事業費：約174億円（うち総補助金額 約58億円） 事業期間：H25～R4 進捗率：91.5%（3年度末見込）</p> <p>R4事業内容：調査設計計画費（工事管理費等）補助 33,702千円 建築工事費 補助 172,492千円</p> <p>財源：国庫支出金 社会資本整備総合交付金 50%、 県支出金 長崎県市街地再開発事業等補助金（市街地再開発事業） 公共事業等債 90%</p>	208,000	都市計画課
27	継続	当初	<p>事業名：【補助】市街地再開発事業費 新大工歩道橋 事業費：R3 106,200千円 ⇒ R4 199,800千円</p> <p>全体事業費：321,842千円 事業期間：R2～R4</p> <p>R4事業内容：工事請負費（歩道橋工事 144,000千円（R3債務負担行為設定分）、 付属設備 55,000千円）</p> <p>財源：国庫支出金 都市構造再編事業費補助金 50%、公共事業等債 90%、 その他（新大工町地区市街地再開発組合負担金）</p>	199,800	都市計画課
28	新規	当初	<p>事業名：【補助】優良建築物等整備事業費 幸町地区 事業費：R4 531,000千円（新規） 全体事業費：約963億円（うち総補助金額 約53億円） 事業期間：R4～R6</p> <p>事業概要： （株）ジャパネットホールディングスが施行する優良建築物等整備に対して補助金を交付する。 整備内容：延床面積 約200,000㎡（スタジアム、アリーナ、ホテル、オフィス、商業、駐車場）</p> <p>R4事業内容：調査設計計画費（工事監理費）補助 32,766千円 建築工事費 補助 497,082千円</p> <p>財源：国庫支出金 社会資本整備総合交付金 50% 県支出金 長崎県市街地再開発事業等補助金（優良建築物等整備事業） その他 企業版ふるさと納税寄附金</p>	531,000	都市計画課

【まちづくりの方針A】

私たちは「独自の歴史・文化を活かし、多様な交流と満足を生み出すまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
29	継続	当初 1月 補正	<p>事業名：【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区（予算補助） 事業費：R3 1,249,600千円 ⇒ R4 1,056,700千円 R3.1月補正 100,000千円</p> <p>全体事業費：約154億円（約173億円※変更協議中） 事業期間：H21～R5（H21～R10へ変更協議中。工事はR7完成見込） 進捗率：61%（R3末見込）</p> <p>R4事業内容（主なもの）： ・工事請負費（国道整備工事 220,000千円、東口駅前広場整備工事 257,077千円、 宅地造成工事 23,000千円、市道改良工事 60,000千円、 サイン設置工事 29,700千円） ・委託料（軌道移設工事委託 379,923千円、東口連絡デッキ詳細設計委託 35,000千円） ・補償費（工作物補償 50,000千円、埋設管移設補償 90,000千円）</p> <p>財源： 国庫支出金 社会資本整備総合交付金 55%、公共事業等債 90%、 その他（土地区画整理事業費県負担金） 国庫支出金 都市構造再編集中支援事業費補助金 50%、公共事業等債 90%</p>	1,156,700	長崎駅周辺 整備室
30	継続	当初	<p>事業名：【単独】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区 事業費：R3 1,391,300千円 ⇒ R4 926,000千円</p> <p>全体事業費：約154億円（約173億円※変更協議中） 事業期間：H21～R5（H21～R10へ変更協議中。工事はR7完成見込） 進捗率：61%（R3末見込）</p> <p>R4事業内容（主なもの）： ・工事請負費（駅前広場上屋設置工事 206,000千円、国道整備工事 100,000千円、 東口駅前広場整備工事 120,000千円、土壌汚染対策工事 40,000千円、 電線共同溝設置工事 55,000千円、市道改良工事 20,000千円） ・委託料（軌道移設工事委託 236,016千円、駅前広場設計委託 30,000千円） ・負担金（上下水道施設工事負担金 59,000千円） ・補償費（仮換地補償1件 35,000千円、埋設管移設補償 10,000千円）</p> <p>財源：一般単独事業債 75%、その他（土地使用料など）</p>	926,000	長崎駅周辺 整備室
31	継続	当初	<p>事業名：【補助】都市構造再編事業費 長崎駅中央通り線 事業費：R3 177,000千円 ⇒ R4 55,500千円</p> <p>全体事業費：約9億円 事業期間：H26～R4 進捗率：97%</p> <p>R4事業内容：交差点改良工事費 10,000千円、用地購入費 45,000千円</p> <p>財源：国庫支出金 都市構造再編集中支援事業費補助金 50%、公共事業等債 90%</p>	55,500	長崎駅周辺 整備室
32	継続	当初	<p>事業名：【単独】都市計画街路整備事業費 長崎駅中央通り線 事業費：R3 30,000千円 ⇒ R4 26,000千円 全体事業費：約9億円 事業期間：H26～R4 進捗率：97%</p> <p>R4事業内容：交差点改良工事費 26,000千円</p> <p>財源：一般単独・道路事業等債 90%</p>	26,000	長崎駅周辺 整備室
33	継続	当初	<p>事業名：【補助】観光施設整備事業費 総合観光案内所 事業費：R4 36,000千円</p> <p>事業概要： 令和4年秋に予定している九州新幹線長崎駅舎の開業に合わせ、新駅舎改札口に長崎市総合観光案内所を 整備する。 総事業費：92,508千円 事業期間：R2～R4 R2 総合観光案内所 実施設計 R3 総合観光案内所 整備工事発注 R4 総合観光案内所 整備工事完了</p> <p>R4事業内容：新総合観光案内所改修工事 36,000千円（別途繰越額：46,548千円）</p> <p>財源：地方創生推進交付金 50%、一般補助施設整備等事業債：90%</p>	36,000	観光政策課

【まちづくりの方針A】

私たちは「独自の歴史・文化を活かし、多様な交流と満足を生み出すまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
34	継続	当初	<p>事業名：観光地域づくり推進費 事業費：R4 175,065千円</p> <p>事業概要：「長崎市観光・MICE戦略」の目標達成のため、DMOにおいて実施する「長崎市DMO事業計画」に沿った観光地域づくりに係る取組みについて支援する。 計画期間：R3～R7</p> <p>事業内容： DMOにおいて令和3年度に構築する「長崎市観光マスターブランド」を柱として、四季折々の魅力や新しい観光スタイル「暮らすように旅する」など、WEBを中心とした一貫性のある観光誘客プロモーションを開始し、年間を通して継続的に長崎市への訪問を促し、滞在時間と消費の拡大を図る。MICEに関しては、DMO、(株)ながさきMICE、長崎市の三者が連携し、出島メッセ長崎をはじめ長崎市全体への誘致・受入を行うとともに、MICE開催による効果をまち全体に波及させる「まちMICE」の取組みについて、ユニークベニューや体験プログラムのガイドブック等を活用して具体的に提案し、MICE参加者をまちなかに呼び込み、滞在時間と消費の拡大につなげる。さらに、包括的マーケティングリサーチを基に観光マーケティングの基盤づくりを行うとともに、市内事業者を対象とした参加型ワークショップの開催等、市内のDMOネットワークの強化を図る。</p> <p>財源：地方創生推進交付金 50%</p>	175,065	観光交流推進室
35	新規	1月 補正	<p>事業名：観光地域づくり推進費 事業費：全体事業費126,946千円のうち ⇒ 70,723千円</p> <p>事業概要： 新型コロナウイルス感染症の拡大により大きなダメージを受けている市内の観光業界の回復を加速させるため、DXによる観光サービスの変革を推進し、今年秋の西九州新幹線開業を契機に、コロナに即応した段階的な国内観光誘客プロモーションを強化する。</p> <p>事業内容： DXによる観光マーケティングを推進するとともに、一元的な情報の収集・発信、予約・決済、訪問客の趣味・嗜好に合わせたサービスの提供などの仕組みを構築することで、新規ファン獲得、ロイヤルカスタマー化の促進を図る。</p> <p>財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 100%</p>	126,946	観光交流推進室
36	新規	当初	<p>事業名：日中国交正常化50周年記念事業費 事業費：R4 4,526千円</p> <p>事業概要： 県と連携し、日中国交正常化50周年及び長崎県・福建省友好県省締結40周年を記念し、日中間の交流を深めるため、友好都市福州市などへ公式訪問団を派遣し、現地での交流を行う。また、友好都市をはじめとする中国からの訪問団を受け入れ、日中友好を深めていく。</p> <p>事業内容： 【公式訪問団の派遣】2,855千円 (時期) 令和4年秋頃 4泊5日(予定) (公式派遣団) 市長、市議会議長、他職員4人 合計6人 その他、成都市訪問には、長崎孔子廟中国歴史博物館の参加を予定 ※県の訪問団全体では約100人(県、市、県議会議員、市議会議員、経済団体等) (派遣先) ア 福州・成都訪問グループ 市長、市議会議長、他職員 イ 福州・北京訪問グループ 市議会議員、他職員 (内容) 福建省長、福州市長、成都市長への表敬訪問など(予定)</p> <p>【中国訪問団の受入】1,671千円 (時期) 令和4年度中 2泊3日(予定) (人数) 約5人(予定) (内容) 福建省からの訪問団のうち、福州市からの訪問団を受入(予定)</p> <p>財源： 文化国際交流基金 2,684千円、市町振興共同事業助成金 1,842千円</p>	4,526	国際課

【まちづくりの方針B】

私たちは「平和を愛し、平和の文化を育むまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
1	継続	当初	<p>【PEACE100アクション】 事業名：長崎原爆資料館運営費 事業費：129,350千円（うち本掲載内容分 477千円）</p> <p>事業概要： 原爆資料館展示室のCコーナー「核兵器のない世界を目指して」の展示を見直すにあたり、長崎原爆資料館運営審議会に諮りながら具体的な検討に入るもの。</p> <p>内容：長崎原爆資料館運営審議会委員報酬等 477千円</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	129,350	平和推進課
2	拡大	当初	<p>【PEACE100アクション】 事業名：保存整備活動費 事業費：R3 12,106千円 ⇒ R4 14,881千円 通常分 5,920千円 拡大分 8,961千円</p> <p>事業概要： 被爆資料や被爆建造物等の保存・活用を継続して行うもの。また、平和祈念式典にあわせた原爆写真パネルの展示や原爆被災の著しかった場所等に関する説明板を設置し、被爆の実相の継承に努める。</p> <p>拡大内容（事業費内訳）： ①令和2年度以降の収集強化により寄贈された被爆資料等を含め、原爆資料館収蔵資料のカルテ作成及び記録写真の資料整理等を行い、活用に向けた整備を図る。 （資料整理作業員（1名×8月）人件費 1,361千円） ②令和3年度に同じ小学校敷地内にある被爆建造物公開施設「旧城山国民学校校舎」内へ移設したガラスサンショウのレプリカを移設後の跡地に設置し、引き続き、平和学習等に活用できるように展示する。 （レプリカ制作設置業務委託料 6,600千円、レプリカ説明板製作設置業務委託料 1,000千円）</p> <p>財源：①一般財源 100% ②原爆死没者慰霊等国庫補助金（対象事業費（7,600千円）の2/3）、 クスノキ基金繰入金（対象事業費（6,600千円）の1/3）、一般財源 334千円</p>	14,881	被爆継承課
3	継続	当初	<p>【PEACE100アクション】 事業名：【補助】被爆建造物等保存整備事業費 長崎県防空本部跡（立山防空壕） 事業費：R3 20,700千円 ⇒ R4 14,500千円</p> <p>事業概要： 長崎県防空本部跡（立山防空壕）を適切に保存するとともに、安全性が確認できた立入制限エリアを公開し、併せて説明板の内容の充実や見学環境を整備することで、被爆による歴史的事実への理解がより一層深まる活用をめざす。</p> <p>事業期間：R2～R4 R2 劣化対策に向けた測量、地盤調査等 R3 空洞の詳細調査・応急修繕、電気設備等更新設計、立入制限エリアの公開に向けた調査・設計 R4 保存整備工事等完了後、立入制限エリアの公開（予定）</p> <p>事業費内容：説明板等展示業務委託 3,987千円 電気設備等の更新工事 4,400千円 立入制限エリア環境整備工事 6,113千円</p> <p>財源：原爆死没者慰霊等国庫補助金（2/3）、一般補助施設整備等事業債（充当率75%）、一般財源 1,234千円</p>	14,500	被爆継承課

【まちづくりの方針B】

私たちは「平和を愛し、平和の文化を育むまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
4	拡大	当初	<p>【PEACE100アクション】 事業名：被爆建造物等公開費 事業費：R3 10,540千円 ⇒ R4 13,371千円 通常分 8,265千円 拡大分 5,106千円</p> <p>事業概要： 被爆の実相を伝えるため保存・整備した被爆建造物等の一般公開を行う。長崎原爆遺跡等を周遊する観光客等に対し、さらに別の遺跡へ足を運んでもらう動機づけや被爆の実相をより深く知ってもらうための仕掛けとして、デジタルコンテンツを作成する。</p> <p>拡大内容（事業費内訳）： ①現在非公開となっている旧城山国民学校校舎3階と屋上からの景観のグーグルストリートビューを導入することで、観覧者が非公開部分を画面上で見学することができ、立ち入れない屋上から爆心地方向を展望することで原爆がさく裂した上空や現在地の位置関係が、より実感できる環境を整備する。（ストリートビュー制作業務委託料 770千円） ②AR技術により、爆心地では端末をかざす方向の被爆当時のパノラマ写真が解説音声付きで視聴でき、山王神社二の鳥居では原爆により破壊され現在のような一本柱になる様子をアニメーション（CG）映像で見ることができ環境を整備する。（ARコンテンツ制作業務委託料 4,336千円）</p> <p>財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（対象事業費（5,106千円）の10/10）</p>	13,371	被爆継承課
5	継続	当初	<p>事業名：平和推進活動費 事業費：R3 15,767千円 ⇒ R4 11,985千円</p> <p>事業概要： 被爆者と被爆地の長年の願いであった「核兵器禁止条約」が発効し、「核兵器のない世界」こそが世界のルールだという流れを確立するために、市民社会が声を上げる環境をつくる必要がある。人々の関心を高めるため、トキを捉えて発信力を高めるための取組みを進める。</p> <p>R4事業内容 ・第10回NPT再検討会議出席 3,459千円 ・核兵器禁止条約第1回締約国会議出席 5,637千円</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	11,985	平和推進課
6	拡大	当初	<p>事業名：核兵器廃絶長崎連絡協議会負担金 事業費：R3 5,000千円 ⇒ R4 5,800千円 通常分 3,933千円 拡大分 1,867千円</p> <p>事業概要： 「核兵器廃絶長崎連絡協議会（PCU-NC）」設立10周年の節目を迎えるため、従来からの取組みに加え、様々な記念行事を実施し、核兵器廃絶に向けた機運醸成を図る。</p> <p>R4事業内容 ※長崎市負担額（長崎大学・長崎県・長崎市負担各1/3） ・既存事業（啓発事業、育成事業等） 3,933千円 ・10周年記念事業 1,867千円 ①10周年企画特別市民セミナーの開催 1,153千円 海外から著名有識者、国内から専門家を招き、特別市民セミナーを開催する。 ②「ナガサキ・ユース・ネットワーク事業（NYN）」（仮称）事業 347千円 核なき世界に向けて活動する若者をつなぐ「情報プラットフォーム」（ポータルサイト）を開設する。 ③過去の活動記録をまとめた冊子の作成・製本等 367千円</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	5,800	平和推進課

【まちづくりの方針B】

私たちは「平和を愛し、平和の文化を育むまち」をめざします。

No.	予算 区分	計上 時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額 (千円)	担当課
7	新規	当初	<p>【PEACE100アクション】 事業名：「平和の文化」醸成事業費 事業費：R3 0千円 ⇒ R4 2,685千円（一部平和推進活動費から移管）</p> <p>事業概要： スポーツや芸術など自分が興味のある分野を入口に、多くの人が身近なところから平和について、考え、行動し、日常の中に「平和の文化」を根付かせるための取組みを進める。</p> <p>R4事業内容： ①平和の文化キャンペーン事業 650千円 「平和の文化キャンペーン」期間（秋頃）を設定し、関係機関、民間団体と連携しながら平和の文化の認知度を向上させる事業を集中して実施する。 ②平和の文化祭 825千円 平和の文化キャンペーン期間に、平和の新しい伝え方応援事業や平和の文化認定事業の作品等の展示や、平和をイメージした物品を販売する「平和のマルシェ」等を行う「平和の文化祭」を開催し、平和の文化にふれる機会を創出する。 ③考えよう！「SDGs×平和」事業 195千円 長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）の教員と環境活動を行う学生を講師に迎え、小学5・6年生を対象に、SDGsの中で一番身近なテーマである「環境」を入口に平和について考える講座を実施する。 ④その他 1,015千円(平和コンサートにおける平和発信事業、平和の文化認定事業)</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	2,685	平和推進課

【まちづくりの方針C】

私たちは「人や企業に選ばれ、産業が進化し続けるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
1	拡大	当初	<p>事業名：①商工業振興対策資金預託金（創業資金、エコ資金） ②商工業振興対策資金等保証料補助金（①に伴う創業資金、エコ資金）</p> <p>全体事業費： ①R3 519,200千円 ⇒ R4 593,800千円 （拡大分（創業資金）：76,900千円、拡大分（エコ資金）：48,000千円） ②R3 14,797千円 ⇒ R4 14,332千円 （拡大分（創業資金）：1,090千円、拡大分（エコ資金）：1,620千円）</p> <p>事業概要： 市内中小事業者が事業継続や拡大を図るうえで、運転資金や設備資金が必要となるため、低利で利用しやすい融資制度を設けることで資金調達の円滑化を図るもの。併せて、融資の利用にあたって必要となる信用保証協会への保証料の一部又は全部を補助するもの。</p> <p>1 創業資金（拡大） 創業の際に必要な資金の調達手段として利用できる。 ①概要 ・融資上限額について、2,000万円から3,500万円に引上げ。 ・融資対象者について、これまでの「創業者」に加えて、「みなし創業者（事業を営んでいない個人が新たに事業を開始した後、5年を経過しない間に法人成りしたもの）」を追加。 ②利用見込 ・制度拡大にかかる融資利用者の増加数（見込） 21件</p> <p>2 エコ資金（拡大） 事業用の低公害車や省エネ設備の導入などに必要な資金の調達手段として利用できる。 ①概要 ・融資上限額について、ゼロカーボンシティの実現に向けて、環境問題に資する特定の建物環境の整備（ZEB）に要する資金の借入に限っては、1企業当たり2,000万円を6,000万円に引上げ。 ②利用見込 ・制度拡大に係る融資利用者数（見込） 2件</p> <p>財源：①預託金：その他（元金）100% ②保証料：一般財源 100%</p>	608,132	産業雇用政策課
2	継続	当初	<p>事業名：事業承継支援費 事業費：R3（R2繰越） 3,250千円 ⇒ R4 3,250千円</p> <p>事業概要： 後継者の不在等による中小事業者等の技術及びサービス並びに雇用の喪失を防ぐため、事業承継に向けた課題解決に取り組む経営者に対し、その経費の一部を支援する。 ・補助限度額 650千円×5件</p> <p>財源：地方創生推進交付金 対象経費（3,250千円）の1/2</p>	3,250	産業雇用政策課
3	拡大	1月補正	<p>事業名：商店街等にぎわい復活支援費 事業費：R3（R2繰越） 30,000千円 ⇒ R4 100,000千円</p> <p>事業概要： 商店街や各業界団体が、まちの消費を喚起するために実施するプレミアム付商品券の発行や各種イベントに対し支援する。</p> <p>R4事業内容：商店街等にぎわい復活支援費補助金 100,000千円 1 プレミアム付商品券発行事業 補助限度額：単独10,000千円、複数の団体または商店街連合組織：20,000千円 経費内訳：20,000千円×1件、10,000千円×3件、5,000千円×4件、3,000千円×3件 2 各種イベント事業 補助限度額：単独3,000千円、複数の団体または商店街連合組織：6,000千円 経費内訳：6,000千円×1件、3,000千円×5件</p> <p>財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 対象経費（100,000千円）の10/10</p>	100,000	商工振興課
4	継続	当初	<p>事業名：高校生チャレンジジョブ事業 事業費：R3 443千円 ⇒ R4 719千円</p> <p>事業概要： 若者の企画やアイデアを実現につなげるための「チャレンジできる場」の仕組みをつくることで、若者に「選ばれるまち」を目指すため、高校生の企画、運営によるチャレンジジョブを実施し、将来的な地元就職や創業について検討するきっかけをつくる。</p> <p>R4事業内容：「高校生チャレンジジョブ」の実施 719千円 ・スケジュール 4月 企画・準備（講演及び事業説明） 5月～7月 1回目開催に向けての準備期間 8月 チャレンジジョブ1回目実施及び振り返り 9月～11月 2回目開催に向けての準備期間 12月 チャレンジジョブ2回目 1月 2回目の振り返り及び事業報告</p> <p>財源：地方創生推進交付金 対象経費（719千円）の1/2</p>	719	商工振興課

【まちづくりの方針C】

私たちは「人や企業に選ばれ、産業が進化し続けるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課												
5	継続	当初	<p>事業名：若年者雇用促進費 事業費：R3 27,221千円 ⇒ R4 25,449千円</p> <p>事業概要： 若年者の地元就職・定着を促進するため、情報発信を強化し、企業の採用活動の支援を継続するとともに、働き方の新しいスタイルを推進することにより、雇用の受け皿となる企業の受入れ態勢の整備を促進する。</p> <p>R4事業内容： <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">1 地元就職促進プロモーション</td> <td style="text-align: right;">12,210千円</td> </tr> <tr> <td>2 企業紹介サイト運営</td> <td style="text-align: right;">1,747千円</td> </tr> <tr> <td>3 保護者向け地元就職促進セミナー</td> <td style="text-align: right;">1,138千円</td> </tr> <tr> <td>4 働き方の新しいスタイルの推進</td> <td style="text-align: right;">4,994千円</td> </tr> <tr> <td>5 人材確保支援費補助金</td> <td style="text-align: right;">5,000千円</td> </tr> <tr> <td>6 県外大学等訪問</td> <td style="text-align: right;">360千円</td> </tr> </table> </p> <p>財源：地方創生推進交付金 対象経費（25,241千円）の1/2</p>	1 地元就職促進プロモーション	12,210千円	2 企業紹介サイト運営	1,747千円	3 保護者向け地元就職促進セミナー	1,138千円	4 働き方の新しいスタイルの推進	4,994千円	5 人材確保支援費補助金	5,000千円	6 県外大学等訪問	360千円	25,449	産業雇用政策課
1 地元就職促進プロモーション	12,210千円																
2 企業紹介サイト運営	1,747千円																
3 保護者向け地元就職促進セミナー	1,138千円																
4 働き方の新しいスタイルの推進	4,994千円																
5 人材確保支援費補助金	5,000千円																
6 県外大学等訪問	360千円																
6	継続	当初	<p>事業名：ものづくり支援費 全体事業費：R3 9,057千円 ⇒ R4 8,857千円</p> <p>事業概要： 市内製造業の強化を推進するため、人材育成や生産性の向上に資する取組を支援する。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">長崎地域造船造機技術研修事業補助金</td> <td style="text-align: right;">3,500千円</td> </tr> <tr> <td>長崎工業会補助金</td> <td style="text-align: right;">2,750千円</td> </tr> <tr> <td>若年者等技能向上奨励金</td> <td style="text-align: right;">400千円</td> </tr> <tr> <td>優れモノ認証費</td> <td style="text-align: right;">1,697千円</td> </tr> <tr> <td>その他事務費</td> <td style="text-align: right;">510千円</td> </tr> </table> <p>財源：地方創生推進交付金 対象経費（7,947千円）の1/2</p>	長崎地域造船造機技術研修事業補助金	3,500千円	長崎工業会補助金	2,750千円	若年者等技能向上奨励金	400千円	優れモノ認証費	1,697千円	その他事務費	510千円	8,857	商工振興課		
長崎地域造船造機技術研修事業補助金	3,500千円																
長崎工業会補助金	2,750千円																
若年者等技能向上奨励金	400千円																
優れモノ認証費	1,697千円																
その他事務費	510千円																
7	継続	当初	<p>事業名：ナイトタイムエコノミー推進費 事業費：R3 5,824千円 ⇒ R4 4,000千円 全体事業費：9,824千円</p> <p>事業概要： 新型コロナウイルス感染症拡大による夜間の消費活動が落ち込むなか、ナイトタイムエコノミーの推進につながる事業を募集して事業者の自主的かつ主体的なチャレンジを支援し、コロナ禍において失われている夜間消費の回復・拡大を図る。</p> <p>事業内容：ナイトタイムエコノミー推進事業費補助金 8,000千円 経費内訳：補助限度額4,000千円×2件</p> <p>事業期間：R3～R4 令和3年12月～令和4年2月 事業募集 令和4年3月 審査会による事業選定 令和4年度中 事業実施</p> <p>財源：地方創生推進交付金 対象経費（4,000千円）の1/2</p> <p>備考： 令和3年度当初予算の5,824千円の内、5,700千円（事業費補助金4,000千円、広告宣伝費1,700千円）については、令和3年度から令和4年度へ繰り越す予定。（一般財源2,850千円、地方創生推進交付金2,850千円）</p>	4,000	商工振興課												

【まちづくりの方針C】

私たちは「人や企業に選ばれ、産業が進化し続けるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
8	継続	当初	<p>事業名：長崎街道シュガーロード推進費 全体事業費：R3 3,305千円 ⇒ R4 2,107千円</p> <p>事業概要： 江戸時代に砂糖が運ばれた長崎街道シュガーロードの歴史・文化を掘り起こし、沿線8自治体で連携して観光客等への魅力発信を行う。</p> <p>R4事業内容： 1 シュガーロード連絡協議会関連事業費 1,366千円 沿線8自治体で組織するシュガーロード連絡協議会に係る経費を負担する。</p> <p>2 長崎街道シュガーロードPR費 741千円 長崎の砂糖文化及び全国へ広まっていた歴史を踏まえ、シュガーロードの魅力をも市民及び観光客へPRすることで、認知度を高める。</p> <p>財源：地方創生推進交付金 対象経費（1,541千円）の1/2</p> <p>備考： 長崎市が事務局を担うシュガーロード連絡協議会において、地域文化財総合活用推進事業（日本遺産）21,500千円を予定。 【シュガーロード連絡協議会の事業】 ・人材育成 ガイドの育成事業 750千円 ・普及啓発 学校等と連携したシュガーロード講座 750千円 旅行商品の造成 3,000千円 ツーリズムEXPOJAPANへの出展 6,000千円 ウォーキングの開催 1,000千円 スイーツコンテストの開催 10,000千円</p>	2,107	商工振興課
9	新規	当初	<p>事業名：「若者×シュガーロード」新商品開発支援費 事業費：R4 3,983千円（新規）</p> <p>事業概要： 市内事業者と若者が協働することにより若者のアイデアを活かしたシュガーロードにまつわる新商品開発（飲食店での新規提供メニューも含む）を支援し、「若者がチャレンジできる場」を提供する。</p> <p>R4事業内容： 1 「若者×シュガーロード」新商品開発支援補助金 3,600千円 新商品開発に取り組む市内中小事業者に対して、商品の開発に要する経費の一部を補助する。 経費内訳：補助限度額1,200千円×3件 2 「若者×シュガーロード」新商品開発説明会及び報告会 383千円 若者がアイデアや企画を出し合い、事業者と共にチャレンジする場をつくる。</p> <p>財源：地方創生推進交付金 対象経費（3,983千円）の1/2</p>	3,983	商工振興課
10	新規	当初	<p>事業名：中小企業団体全国大会開催費負担金 事業費：R4 675千円（新規）</p> <p>事業概要： 中小企業等協同組合法により、中小企業組合の設立・運営を支援することを目的として各都道府県に設置される中小企業団体中央会が、長崎市で開催する全国大会に係る開催費の一部を負担することにより、中小企業の振興発展を図る。</p> <p>事業内容： ・主催 全国中小企業団体中央会・長崎県中小企業団体中央会 ・日時 令和4年11月10日（木）14：00～16：30（予定） ・場所 長崎市 出島メッセ長崎 ・参加人数 2,000名（予定） ・事業費 30,000千円（うち675千円を長崎市負担）</p>	675	商工振興課
11	新規	1月補正	<p>事業名：クラウドファンディング活用支援費 事業費：R4 3,212千円（新規）</p> <p>事業概要： 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市内中小事業者の売上げが減少している中、早期に新たな需要や販路を開拓して外貨を獲得するために、クラウドファンディングを活用した新製品開発や販路開拓を支援する。</p> <p>R4事業内容： 1 クラウドファンディング活用支援補助金 3,000千円 市内中小事業者が実施するクラウドファンディングを活用した新製品開発や販路開拓事業に係る経費の一部を補助する。 経費内訳：補助限度額300千円×10件 2 クラウドファンディング活用セミナー 212千円 クラウドファンディングの企画立案や資金調達方法を学びきっかけづくりとなるセミナーの開催</p> <p>財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 対象経費（3,212千円）の10/10</p>	3,212	商工振興課

【まちづくりの方針C】

私たちは「人や企業に選ばれ、産業が進化し続けるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
12	新規	1月 補正	<p>事業名：SNS等活用支援費 事業費：R4 37,864千円（新規）</p> <p>事業概要： 市内中小事業者が新たな顧客及び外貨を獲得するために実施するSNSマーケティングやECサイトによる販売促進の取組みを支援する。</p> <p>R4事業内容： 1 SNS・ECサイトを活用した新たな顧客及び外貨を獲得するための伴走型支援事業 7,864千円 SNS・ECサイトを活用した新たな顧客及び外貨を獲得するための専門的な知識を持つ専門家が伴走型で事業者のサポートを行う。 2 SNS等活用支援事業補助金 30,000千円 市内中小事業者が新たな顧客及び外貨を獲得するために実施するSNSマーケティングやECサイトによる販売促進事業に係る経費を補助する。 経費内訳：補助限度額1,500千円×20件</p> <p>財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 対象経費（37,864千円）の10/10</p>	37,864	商工振興課
13	拡大	1月 補正	<p>事業名：チャレンジ企業応援事業費 事業費：R3（R2繰越） 150,000千円 ⇒ R4 150,212千円</p> <p>事業概要： 市内中小事業者が実施する新製品・新サービス開発、事業拡大、DX推進による生産性の向上及び新事業展開の取組みを支援する。</p> <p>R4事業内容： 1 チャレンジ企業応援補助金 150,000千円 (1) 新製品・新サービス開発支援 (2) 事業拡大支援 (3) DX推進による生産性向上支援 (4) 新事業展開支援 (5) テストマーケティング支援 経費内訳：補助限度額3,000千円×50件 2 ブランディングセミナー 212千円</p> <p>財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 対象経費（150,212千円）の10/10</p>	150,212	商工振興課
14	継続	当初	<p>事業名：企業立地推進費 事業費：R3 438,893千円 ⇒ R4 389,064千円</p> <p>事業概要： 地域経済の活性化及び雇用機会の拡大に資する企業立地を促進するため、必要な奨励措置を講ずるとともに、長崎県産業振興財団への職員派遣や情報交換会などを行うことにより、積極的な企業誘致活動を展開する。</p> <p>R4事業内容： 1 誘致活動費 4,174千円 2 情報交換会 2,410千円 3 職員研修活動負担金 7,200千円 4 企業立地奨励金 375,280千円 ※ ※（内訳） 施設等整備奨励金 165,928千円 建物等賃借奨励金 105,952千円 雇用奨励金 103,000千円 特別通信費奨励金 400千円</p> <p>財源：一般財源</p>	389,064	産業雇用政策課

【まちづくりの方針C】

私たちは「人や企業に選ばれ、産業が進化し続けるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
15	拡大	当初	<p>事業名：新産業・起業チャレンジ促進費 全体事業費：R3 15,270千円 ⇒ R4 44,880千円（拡大大 30,621千円） 事業概要： 県や他自治体、金融機関等で構成する支援チーム、「NAIGAI CREW」を中心に、オープンイノベーションに関する組織横断的な支援を行うとともに、創業支援機関や金融機関等の民間事業者と連携し、スタートアップ支援を行う。</p> <p>拡大内容： 1 オープンイノベーション推進体制の構築 行政（長崎市）におけるオープンイノベーションの取組みを推進するため、行政課題の掘り起こしや抽出・選定等を行い、官民共創による解決策の検討につなげる。 （1）行政のオープンイノベーション推進委託料 7,000千円</p> <p>2 企業コミュニティ醸成拠点創出支援事業 イノベーション創出に向けたプレイヤーの増加及び地場企業とのマッチング機会の創出を目的として、域外企業と地場企業のコミュニティ創出に資する取組を行うサテライトオフィス等運営事業者を支援するとともに、県外企業のサテライトオフィス進出を促すため、市内サテライトオフィス等における試行的なリモートワークの実施やサテライトオフィス進出に対する支援を行う。 （1）サテライトオフィス等活用促進補助 10,121千円（補助上限額5,000千円×2件、審査会経費121千円） （2）お試しサテライト補助 7,000千円（長期コース 補助上限額50千円×10件、短期コース 補助上限額20千円×10件） （3）サテライトオフィス等進出支援金 5,000千円（1,000千円×5件） （4）企業コミュニティ醸成拠点創出支援事業イベント開催経費 1,500千円</p> <p>財源： 地方創生推進交付金 補助対象経費（20,239千円）の1/2 デジタル田園都市国家構想推進交付金 補助対象経費（16,621千円）の3/4 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（補助裏） 補助対象経費（4,156千円）の4/5 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（単独） 補助対象経費（7,832千円）の10/10</p>	44,880	産業雇用政策課
16	拡大	当初	<p>事業名：ながさきウェルカム推進費 事業費：R4 66,688千円</p> <p>事業概要： 移住の専任組織、相談窓口を設置し、移住の相談件数及び移住者数は年々増加傾向にある。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的に地方移住の関心が高まっており、テレワークを経験し、柔軟で多様な働き方が大企業を中心に広まっている。この機を捉えて、さらなる移住者を獲得するため、徹底した移住のサポートを行う。</p> <p>R4事業内容： 移住者に対する補助金の支給世帯数を拡大するとともに、移住支援補助金については国の制度改正に伴い子育て世帯に対する加算を行う。そのほか新たに移住体験に関する仕組みとして、グリーンツーリズムのツアー企画と連携した移住交流会を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住希望者の相談対応 9,958千円 「ながさき移住ウェルカムプラザ」の運営、移住相談会への参加、移住相談会の開催 ・移住に関する情報発信 1,375千円 移住支援のホームページの運営、移住専門誌への記事掲載 ・移住準備や魅力体験の支援 421千円 レンタカー貸出サポート等、【拡大】移住交流会の開催 ・移住者に対する支援 53,350千円 【拡大】移住支援補助金（12→33世帯） 子育て世帯に対する加算（10世帯20人） 【拡大】子育て世帯ウェルカム補助金（47→65世帯） ・ワーケーション受け入れによる関係人口の創出・拡大 1,584千円 企業の事前視察受け入れ、ワーケーションモニター、講演会の開催、ワークスペースの社会実験 <p>財源： 地方創生推進交付金 対象経費の50% 県補助金 対象経費の75%</p>	66,688	移住支援室
17	ゼロ予算		<p>0予算事業名：民間と連携した長崎市の情報発信</p> <p>事業概要： 民間企業や団体において、本体組織とは切り離して新規事業を創出する役割などを担う「出島組織」が注目されている中、現在、民間団体が中心となり「出島」をキーワードとした全国の「出島組織」のネットワークづくりに向けた検討が進められている。このような新たなネットワークとの連携や長崎市との協定に基づく各種民間団体との連携など、あらゆる主体と連携した情報発信の強化を図る。 なお、令和3年度は、NTTアーバンソリューションズと連携し、同社のテレビCM「あしたのわがまち 長崎篇」、同社と日経BPが運営するウェブサイト「ひとまち結び」の記事を制作し、長崎市の人やまちの魅力を発信するほか、V・ファーレン長崎の「潜入ウィヴィ君」の企画において恐竜博物館を紹介してもらうなどの取組みを行っている。</p>	0	広報戦略室

【まちづくりの方針C】

私たちは「人や企業に選ばれ、産業が進化し続けるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
18	継続	当初	<p>事業名：農業次世代人材投資資金交付金事業費 事業費：18,032千円 事業概要： 青年（50歳未満）の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後（5年以内）の所得を確保する資金の交付を行うもの。 事業内容： (1) 交付対象者 認定新規就農者（5年後の農業所得300万円を目指す新規就農者） （平成29年度から令和3年度までの新規就農者） (2) 交付額 年間最大1,500千円/人 最長5年（夫婦で農業経営をする者は1.5倍） (3) 交付予定者 13人 財源：県支出金 18,032千円（全額国庫、間接補助）</p>	18,032	農林振興課
19	新規	当初	<p>事業名：新規就農者育成総合対策事業費 事業費：6,125千円 事業概要： 「農業次世代人材投資事業」の後継として新たに新設される50歳未満の新規就農者に対する資金面や経営発展への支援を行う事業の活用により、次世代を担う農業者の育成・確保につなげるもの。 事業内容： (1) 交付対象者 認定新規就農者（5年後の農業所得300万円を目指す新規就農者） (2) 交付額 1人につき年間最大150万円×最長3年（最大450万円） （夫婦で農業経営をする者は1.5倍） (3) 交付予定者 6人（茂木北部1、琴海5） 財源：県支出金 6,125千円（全額国庫、間接補助）</p>	6,125	農林振興課
20	継続	当初	<p>事業名：中高年新規就農者給付金事業費 事業費：5,200千円 事業概要： 農業次世代人材投資資金交付金の対象とならない中高年層（50歳以上）の就農意欲の喚起と就農の定着を図るため、経営が不安定な就農直後の経費の負担を軽減するため、給付金の交付を行うもの。 事業内容： (1) 給付対象者 認定新規就農者（5年後の農業所得300万円を目指す新規就農者） (2) 給付額 年間1,200千円/人（最長2年） ※ただし、耕作放棄地を解消する者については、50千円/10aの上乗せで補助を行う。 (3) 給付対象者 6人 財源：一般財源 5,200千円</p>	5,200	農林振興課
21	継続	当初	<p>事業名：経営継承・発展等支援事業費 事業費：4,000千円 事業概要： 人・農地プランに位置づけられた地域の中心経営体等から後継者への円滑な経営継承を推進し、経営継承後の経営発展につながる取り組みに対し、支援を行うもの。 事業内容： (1) 補助対象者・要件 令和3年1月1日から経営発展計画の提出時まで地域を中心経営体等である先代事業者（個人事業主又は法人の代表者）からその経営に関する主宰権の移譲を受けた後継者 (2) 補助率、補助上限 10/10、100万円（国、市町村がそれぞれ1/2を負担） (3) 補助対象経費等 専門家謝金、専門家旅費、研修費、旅費、機械装置等費など (4) 交付予定者数 4名 財源：国庫支出金 2,000千円、一般財源 2,000千円</p>	4,000	農林振興課
22	継続	当初	<p>事業名：農業センター運営費 事業費：277千円 ※関連事業のみ予算抜粋 事業概要：農業未経験者に農業に興味を持ってもらうための入口対策として、休日に農業塾を開催する。 事業内容：日曜講座の開催（年間20回程度・平均2回/月） 財源：一般財源 10,771千円、その他 188千円</p>	10,959	農林振興課
23	継続	当初	<p>事業名：【補助】農業振興施設整備事業費補助金 担い手農家支援施設 事業費：27,000千円 事業概要： 農業者の施設改善意欲を喚起し、生産規模の拡大、生産方式の高度化・改善等に向けた施設整備の支援を行い、持続可能な農業経営体の育成や産地・地域の振興を図る（国交付金事業活用）。 事業内容：低コスト耐候性ハウス導入（自動環境制御装置付） 事業主体：民間事業者（高島地区） 財源：県支出金 27,000千円（補助率3/10 国庫 間接補助）</p>	27,000	農林振興課
24	継続	当初	<p>事業名：【単独】農業振興施設整備事業費補助金 担い手農家支援施設 事業費：72,500千円 事業概要： 農業者の施設改善意欲を喚起し、生産規模の拡大、生産方式の高度化・改善、高品質化・省力化技術導入等に向けた施設整備の支援を行い、持続可能な農業経営体の育成や産地・地域の振興を図る（県補助事業活用及び長崎市単独事業）。 事業内容： 補強型ハウス導入（自動環境制御装置付）・ハウス内自動環境制御装置導入・びわ基盤整備 等 事業主体：農業者団体 農業協同組合（茂木北部地区・琴海地区ほか） 財源：県支出金 41,572千円、一般財源 30,928千円（補助率1/2ほか）</p>	72,500	農林振興課

【まちづくりの方針C】

私たちは「人や企業に選ばれ、産業が進化し続けるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
25	拡大	当初	<p>事業名：有害鳥獣対策費 事業費：111,151千円 事業概要： イノシシ・シカ等有害鳥獣による農業及び生活環境への被害対策として、「防護」「棲み分け」「捕獲」の3対策を、地域ぐるみの取組みを推進しながら関係機関と連携し行っている。 なお、被害相談件数の増加に伴い、特に防護対策の充実を図る。</p> <p>拡大内容： 市街地全体を守る包括的な視点から、新設市道を活用した広域防護柵の設置を進め、被害減少の有効性を検証する。 ・有害鳥獣対策防護柵設置委託費 10,000千円 設置箇所 長崎・浦上地区（浜平～江平）、長崎・浦上地区（西町～虹が丘） 事業規模 2地区 設置延長 1,000m 財源：一般財源 108,678千円、県支出金 2,473千円</p>	111,151	農林振興課
26	新規	当初	<p>事業名：市民提案型協働事業実施費 ドローンを活用した有害鳥獣対策事業 事業費：895千円 事業概要： 市民団体と協働した有害鳥獣の追払い調査や動向調査により、被害対策の検討・ドローンの有効性の検証を行う。 事業内容：ドローンを活用した有害鳥獣対策事業委託費 委託先：特定非営利活動法人 長崎ドローン情報センター 主な内容：ドローンによる音や光の発信・飛行自体による鳥類の追払い調査 ドローンの飛行による動向調査 等 財源：伝習所基金繰入金 895千円</p>	895	農林振興課
27	拡大	当初	<p>事業名：新規漁業就業促進費 事業費：5,780千円 事業概要：漁業技術習得のための研修期間中における必要な経費の支援</p> <p>拡大内容： Uターン者で複数の漁業種類の研修に取組む者が行う漁業就業実践研修の研修期間を2年から3年に拡大し、研修の充実を図る。 また、指導者の研修生受け入れに対する負担軽減を図るため、指導者謝金を支出する。 事業内容： (1) 漁業就業実践研修事業（対象者：3名） ・研修費等 2,780千円 ・指導者謝金 2,700千円 (2) 新規雇業者フォローアップ事業（対象者：1名） ・燃油、資材費 300千円 財源：(1) 県補助金 2,740千円 過疎地域活性化基金繰入金 2,500千円 一般財源 240千円 (2) 一般財源 300千円</p>	5,780	水産振興課
28	新規	当初	<p>事業名：スマート水産産業推進事業費補助金 事業費：1,200千円 事業概要： 養殖関係団体等が行うICTやロボット技術等を活用したシステムの導入に対して支援を行うもの 実施内容：AIを搭載した自動給餌機の設置（800千円×2台×3者） 実施場所：戸石地区 財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金</p>	1,200	水産振興課
29	継続	当初	<p>事業名：【補助】6次産業化市場規模拡大対策整備交付金 輸出向けHACCP等対応施設整備 事業費：25,000千円 事業概要： 水産物加工業者等が食品の輸出を行うにあたり、輸出先のニーズに対応したHACCP等の基準を満たすために必要な施設の改修及び機器の整備に対して支援を行うもの。 1 急速冷凍機等整備 25,000千円（国1/2、事業主体1/2） 米国、中国などへの輸出増加に必要な衛生設備（急速冷凍機・フィレ洗浄装置）の導入 財源：県補助金 25,000千円（1/2国庫、間接補助）</p>	25,000	水産振興課
30	継続	当初	<p>事業名：【補助】経営構造改善事業費補助金 漁協等施設整備 事業費：67,333千円 事業概要： 水産関係協同組合が実施する水産加工流通共同利用施設（加工用水導配水管）の整備に対し支援を行う。 財源：県補助金 67,333千円（全額国庫、間接補助）</p>	67,333	水産振興課
31	新規	当初	<p>事業名：貸付先候補者選定審査会費 水産センター高島事業所 事業費：142千円 事業概要： 水産センター高島事業所の貸付先を公募により選定するため、貸付先候補者選定審査会を設置し、委員を選任して審査するもの。 ・委員数 5人 ・開催回数 3回 財源：一般財源</p>	142	水産センター

【まちづくりの方針C】

私たちは「人や企業に選ばれ、産業が進化し続けるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
32	新規	当初	<p>事業名：水産資源再生事業費 事業費：29,930千円</p> <p>事業概要： 新たなCO2の吸収源として注目されているブルーカーボンについて、その生態系を維持するため、藻場の再生を行うもの。また、重要な水産資源であるイセエビの資源回復に向けた調査を行うもの。</p> <p>総事業費：29,930千円</p> <p>1 藻場造成業務委託 26,965千円 長崎市製品・技術「優れモノ」認証制度による人工礁「リーフボール」を導入することで藻場の再生と地場産業の育成を図る。 設置個数：36基（12基×3箇所：野母崎地区、伊王島地区、三重地区）</p> <p>2 水産資源回復調査業務委託 2,965千円 稚エビ等の生息状況の調査及び生息環境の整備を行うことで、イセエビ資源の回復を図る。 財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金</p>	29,930	水産振興課
33	継続	当初	<p>事業名：水産技術試験研究費 事業費：3,565千円（全体事業費） （うち クロアワビ漁場輪番制モデル構築検討 180千円（人件費、備船料））</p> <p>事業概要： クロアワビは種苗放流後に地先で成長することから、放流後の資源を管理し、その後の漁獲につなげるため、資源管理区域の設定や漁場の輪番制実施の検討に向け、放流後の追跡調査を実施する。</p> <p>R4事業箇所：福田漁協、たちばな漁協 財源：県委託金 2,767千円、一般財源 798千円</p>	3,565	水産センター
34	拡大	当初	<p>事業名：さしみシティ推進事業費 事業費：10,262千円（拡大分 3,971千円）</p> <p>事業概要： 長崎の魚の消費拡大を図るため、食べ方をイメージしやすいキャッチコピー「さしみシティ」を軸として、地元の機運醸成を高め市民や民間企業の自主的な取組みを促すため、令和3年度から開始した認定制度及び補助金交付事業を継続するほか、新幹線開業を意識したPRを実施することで、市民や観光客に長崎＝「さしみシティ」として認知され、観光コンテンツの一つとして定着することを目指す。</p> <p>R4事業内容 ・さしみシティプロジェクト認定事業 ・さしみシティ推進事業費補助金 ・さしみシティPR事業</p> <p>拡大内容： 令和3年度に開始した取組みの継続とともに、DMOと一体となって域内外へのさしみシティのプロモーションを強化し、魚を楽しめるイベントの開催などの取組みを実施する。</p> <p>財源：地方創生推進交付金 5,131千円（対象事業費1/2）、一般財源 5,131千円</p>	10,262	水産農林政策課

【まちづくりの方針D】

私たちは「環境と調和した持続可能なまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
1	拡大	当初	<p>事業名：地球温暖化対策市民運動推進費 全体事業費 R3 14,666千円→R4 22,920千円 (通常分18,520千円 拡大分4,400千円)</p> <p>事業概要： 市民総参加による継続的な環境行動の実践に向けて「だれでも」「いつでも」「簡単に」取り組むことができる運動を展開しCO2の排出量削減に向けた市民運動の創出を図るもの</p> <p>拡大内容： ①脱炭素化に係る市民環境活動応援費【2,000千円】 ・環境行動の推進役である「サステナプラザながさき」を通じて、若者や環境活動を実施する団体の脱炭素推進活動を支援する。 ②公用電気自動車ラッピング【2,400千円】 ・電気自動車の普及啓発のため、現在保有の公用電気自動車へのラッピングを行いゼロカーボンの取組について啓発する。【200千円×12台】 ③市民環境行動推進業務委託【10,084千円】 ・市民の環境活動の拠点として、市民への普及・啓発を図るための長崎市地球温暖化防止推進センター運営費</p> <p>財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 4,400千円 海岸漂着物等地域対策推進事業費補助金 7/10 (市民環境行動推進業務委託の一部が該当：730千円) ながさきエコライフ基金 11,708千円 長崎県市町村振興協会宝くじ市町交付金 6,081千円</p>	22,920	環境政策課
2	継続	当初	<p>事業名：【補助】環境対策施設整備事業費 急速充電設備 全体事業費：R3 11,500千円→R4 23,000千円</p> <p>事業概要： 電気自動車の導入を促進するため、充電インフラ空白地域の解消に向け、「長崎のもぎき恐竜パーク」と「道の駅夕陽が丘そとめ」における急速充電設備を整備する。 【R3：長崎東公園に設置、R4：長崎のもぎき恐竜パーク、道の駅夕陽が丘そとめに設置】</p> <p>財源： クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金 6,720千円 @ (充電器上限1,200千円 工事上限2,160千円) × 2か所 (工事内容、設備種類により補助金額変動) 過疎対策事業債 100%</p>	23,000	環境政策課
3	ゼロ予算		<p>事業名：新市庁舎へRE100電力の供給開始事業</p> <p>事業概要： 令和5年1月から、新市庁舎へ再生可能エネルギー由来の電力の供給を行い、二酸化炭素削減を図る。 年間1,853 t-CO2が削減される。</p>	0	環境政策課
4	ゼロ予算		<p>事業名：公共施設のZEB化に向けた研究</p> <p>事業費：ゼロ予算</p> <p>事業概要 引き続き、新築、改修時に省エネ機器等の導入を行っていくとともに、2030年に省エネ基準がZEB基準レベルに引き上げられることを見据え、ZEB等の建築物の脱炭素化の研究を行う。</p>	0	建築課 設備課
5	拡大	当初	<p>事業名：【単独】ふれあいセンター施設整備事業費 施設改修 事業費：R4 155,700千円 (うち 中央：101,100千円、東：13,200千円、北：41,400千円) (うち 通常分：110,100千円 拡大分：45,600千円)</p> <p>事業概要： 温室効果ガスの排出削減を図り、地域住民に脱炭素社会の意識の醸成を促すため、地域活動の拠点であるふれあいセンターの施設照明のLED化を実施する。</p> <p>R4事業内容： 施設照明LED化工事(緑が丘地区ふれあいセンター・滑石地区ふれあいセンター、橘地区ふれあいセンター、出津地区ふれあいセンター) 45,600千円</p> <p>財源：公共施設等適正管理推進事業債 対象事業費(39,700千円)の90% 過疎対策事業債 対象事業費(5,900千円)の100%</p>	155,700	中央総合事務所 総務課 東総合事務所 地域福祉課 北総合事務所 地域福祉課
6	新規	当初	<p>事業名：【単独】公民館施設整備事業費 地区公民館 事業費：R4 7,400千円</p> <p>事業概要： 地域住民に脱炭素社会の意識の醸成を促すため、地域活動の拠点である地区公民館の施設照明のLED化を実施する。</p> <p>R4事業内容：LED改修工事(脇岬地区公民館) 7,400千円</p> <p>財源：過疎対策事業債 100%</p>	7,400	南総合事務所 地域福祉課

【まちづくりの方針D】

私たちは「環境と調和した持続可能なまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
7	拡大	当初	<p>事業名：災害対策活動費（電気自動車給電器設置事業） 事業費：R4 41,070千円（電気自動車給電器設置事業分1,884千円）</p> <p>事業概要： 災害時の停電対策として、公用車（電気自動車）に給電器を設置し、業務継続などに活用するとともに災害時の停電対策の有効性をPRすることで、市民の電気自動車の購入促進に繋げる。</p> <p>R4事業内容：公用車（電気自動車）12台に給電器を設置する。</p> <p>財源：国庫支出金（クリーンエネルギー自動車導入促進補助金） 30% 一般財源 70%</p>	41,070	防災危機管理室
8	拡大	当初	<p>事業名：再生可能エネルギー活用推進費 全体事業費 R3 1,203千円→R4 51,199千円</p> <p>事業概要：地球温暖化対策のため、再生可能エネルギー活用推進を行うもの。</p> <p>拡大内容： ①地域再生可能エネルギー導入目標策定業務【13,785千円】 ・地球温暖化対策実行計画に再生可能エネルギーの目標値を設定するために、ゼロカーボンシティ宣言を同時宣言した一市二町のポテンシャル調査（市域における太陽光発電等の再生可能エネルギー導入可能量の調査）を行い、再生可能エネルギー導入目標を設定する。 ②公共施設再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査業務【13,348千円】 ・公共施設の再生可能エネルギー（太陽光等）の導入可能性調査を行い、次年度以降、順次導入を進める。 ③エネルギー版産学官民連携スタートアップ事業【3,797千円】 ・「ゼロカーボンシティ長崎」の実現に向け、市内産学官民が連携し、環境と経済が好循環する新たな脱炭素化事業を創出することを目的とした事業。令和3年度から令和5年度までの3年間で実施する予定としており、令和3年度は「情報の共有」、令和4年度は「事業検討」として、グループワーク等を通して、地域課題の整理を行い、令和5年度の「事業構築」に向けて、より効果が見込まれる脱炭素化事業の創出を図る。 ④既存の架線網を活用した直流マイクログリッドの可能性調査【20,000千円】 ・県立大学等との包括連携協定に伴い、既存の架線網を活用した直流マイクログリッドによるレジリエンスイノベーション構想（自立分散型エネルギー）の可能性調査 ⑤急速充電器導入に伴う保守等【269千円】</p> <p>財源：①、②地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業補助金 補助率 3/4 上限10,000千円 計20,000千円 ③地方創生推進交付金 補助率 1/2 1,898千円 ④地域経済循環創造事業交付金 補助率 10/10 上限20,000千円 ①地域再生可能エネルギー導入目標策定業務負担金（長与町、時津町） 2,523千円 ⑤急速充電器使用に係る収入 672千円</p>	51,199	環境政策課
9	ゼロ予算		<p>事業名：フードドライブの推進 事業概要： 市民への食品ロス削減の啓発を図るため、家庭で余っている食品を集めてフードバンク団体に提供するフードドライブを実施。R4年度は毎月の職員向けフードドライブに加え、市民向けフードドライブ（6月及び10月に実施）を全ての地域センターにおいて実施するとともに、民間団体が実施するフードドライブの周知支援を実施することで、ごみのさらなる減量化を進める。</p>	0	廃棄物対策課
10	新規	当初	<p>事業名：ごみ収集現状分析・最適化事業費 総事業費：49,834千円 事業期間：R4～R7</p> <p>R4 システム構築、データ収集業務 23,434千円 R5 現状分析・最適化業務 13,200千円（債務負担行為） R7 ルート検証作業 13,200千円（債務負担行為）</p> <p>事業概要： 令和6年度中に予定しているごみ収集委託の入札を見据え、ごみ収集車両にGPS機能を搭載したタブレット等を搭載することにより、ごみステーションごとのごみの量や現行の収集運搬ルート等のデータを収集し、データ集約・分析による地区割又は収集曜日の見直しによるごみ収集量の均一化及び収集ルートの最適化をAIを用いて取り組むため、専門的なノウハウを持った民間業者に業務委託を行う。</p> <p>【導入効果】 (1) ごみ収集業務の効率化 ごみ収集業務が最適化されることにより、余分な巡回ルート及び収集時間の削減並びに収集曜日時間の平準化等が可能となり、作業効率が向上する。また走行距離の最小化は燃料費及びCO2削減につながる。 (2) 収集車両台数の最適化によるコスト削減及びCO2削減 ごみ収集車7台の削減見込み 1年当たりの削減効果 （経費）1台当たり11,000千円×7台＝77,000千円の削減 （CO2）1台当たり12t×7台＝84tの削減 (3) 委託化による事務の効率化 市職員が本業務に取り組むノウハウを持たないため多大な業務量が必要となるが、AIを活用する専門的なノウハウを持った業者に委託することで、事務の効率化が図られるとともに、より精度が高い成果を得ることができ、客観的なデータに基づく合理的な説明も可能となる。</p>	23,434	廃棄物対策課

【まちづくりの方針D】

私たちは「環境と調和した持続可能なまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
11	新規	当初	<p>事業名：【補助】新東工場建設事業費 ごみ焼却施設建設 総事業費：19,480,000千円 事業期間：R4～R7</p> <p>事業概要： 新東工場の令和8年4月の供用開始を目標に、ごみの適正処理を行うとともに、ごみ焼却処理の過程で発生するエネルギーの有効活用を図ることで二酸化炭素（CO₂）を削減し、地球温暖化防止へ貢献できる施設として、東工場の建て替えを計画する。</p> <p>R4 設計、粗大ごみ処理施設解体工事、造成工事 19,480千円 R5 設計、粗大ごみ処理施設解体工事、造成工事、建築工事 1,455,156千円【債務負担行為】 R6 建築工事、プラント設備工事 9,441,956千円【債務負担行為】 R7 建築工事、プラント設備工事、外構工事 8,563,408千円【債務負担行為】</p> <p>R4事業内容：新東工場整備事業費 19,480千円（事務費20千円を除く）</p> <p>財源：循環型社会形成推進交付金 1/3 一般廃棄物処理事業債 90%、75%</p>	19,500	環境整備課
12	継続	当初	<p>事業名：新東工場整備運営事業アドバイザー委託費 総事業費：47,450千円 事業期間：R2～R7</p> <p>事業概要： 新東工場整備運営事業をDBO方式で実施するにあたり、事業者の選定から契約の締結に係る一連の業務についてノウハウをもつ民間事業者（アドバイザー）から専門的かつ総合的な支援を受けるもの。また、新東工場を整備するにあたり、法務に関する相談・助言等の法務支援を受けるもの。</p> <p>R4事業内容： ①アドバイザー委託料 12,100千円 ②新東工場整備事業に係る法務支援業務費 600千円</p> <p>財源：①循環型社会形成推進交付金 1/3 ②一般財源</p>	12,700	環境整備課
13	継続	当初	<p>事業名：新東工場整備運営事業者選定審査会費 事業費：697千円</p> <p>事業概要： 新東工場整備運営事業をDBO方式で実施するにあたり、事業を担う事業者を選定するため設置する受注者選定審査会の開催（2回）に必要な経費。</p> <p>R4事業内容：計2回 ①報酬 96千円、費用弁償 313千円 ②職員旅費ほか事務費 288千円</p>	697	環境整備課
14	継続	当初	<p>事業名：【単独】し尿処理施設等整備事業費 旧クリーンセンター整備 総事業費：441,600千円 事業期間：R3～R5</p> <p>事業概要： 旧クリーンセンターを茂里町環境センター、動物管理センター及び下水道流量調整池として使用するため機器撤去を行い、内部改修については茂里町環境センターに係る改修を行うもの。</p> <p>R3 内部機器撤去設計委託ほか 37,600千円 R4 内部改修及び内部機器撤去工事 161,600千円 R5 内部改修及び内部機器撤去工事 242,400千円【債務負担行為】</p> <p>R4事業内容：内部改修及び内部機器撤去 161,600千円</p> <p>財源：一般単独事業債 75%</p>	161,600	環境整備課
15	拡大	当初	<p>事業名：三京クリーンランド埋立処分場維持管理費 全体事業費：R3：151,362千円→R4：176,841千円 （通常分171,330千円 拡大分5,511千円）</p> <p>事業概要：ごみ埋立処分場及び排水処理施設、リサイクルプラザ等の施設の維持管理を行うもの</p> <p>拡大内容： これまで容積が大きいにも係らず埋め立てていたポケットコイルマットレスを解体し、可燃ごみと資源物（金属）に選別することにより、埋立処分場の延命化と資源物の再資源化につなげる。 ポケットコイルマットレス解体委託 5,511千円（創造・挑戦） 解体個数：1,300個/年 延命化年数：1.7年</p> <p>財源：清掃手数料等</p>	176,841	三京クリーンランド埋立処分場

【まちづくりの方針D】

私たちは「環境と調和した持続可能なまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
16	拡大	当初	<p>事業名：ふれあいセンター運営費 事業費：R4 198,536千円</p> <p>事業概要：地域住民に脱炭素社会の意識の醸成を促すため、出前講座等により啓発を行う。</p> <p>R4事業内容：脱炭素社会の意識の醸成を促すための啓発活動経費 231千円</p>	198,536	中央総合事務所 総務課
17	ゼロ予算		<p>事業名：エコまちプログラム 事業概要： 環境にやさしいまちづくりを目指した取り組みを進める。 R4年度の取り組みとして東部地区の様々な施設のゼロカーボンに向けた取り組みを子どもたちに知ってもらい、持続的な環境行動につなげる。 ・小中学校での出張学習会や施設見学会 水道・下水道、ごみ処理、農林水産、地産地消、EV（東長崎地域センター）の外部給電体験</p>	0	東総合事務所 地域福祉課
18	拡大	当初	<p>事業名：市民協働環境美化推進費 全体事業費： R3：1,887千円→R4：3,428千円 （通常分 2,224千円 拡大分 1,204千円）</p> <p>事業概要： 道路・公園・河川・文化財等の公共の空間において環境美化活動を行うもので、事業実施により環境美化に対する市民意識の高揚を図り、市民と市が協働して地域活動を推進する</p> <p>拡大内容： 活動団体自らが活動内容を発信することができる地域の環境活動を見える化するSNSを導入する。 SNSの特性を生かした双方向での情報発信により、他の活動を知ることで、活動団体のモチベーションが向上し、環境美化活動全体の活性化が図られる。 さらに、活動団体相互の自主的な交流による活動団体同士の環境美化活動の輪の広がりや団体間の連携による新たな取り組みの実施等が見込まれる。 また、環境美化活動を行う企業等も活動内容をPRすることができるため、満足度の向上及び企業価値を高めること等につながる。</p> <p>R4事業内容：環境美化活動発信共有SNS導入委託費 550千円 環境美化活動発信共有SNS保守委託費 654千円</p>	3,428	廃棄物対策課

【まちづくりの方針E】

私たちは「だれもが安全安心で快適に暮らし続けられるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課												
1	継続	当初	<p>事業名：災害対策活動費（避難所運営） 事業費：R4 41,070千円（避難所運営分200千円）</p> <p>事業概要：避難者を安全に受け入れるため、指定避難所において環境整備を行う</p> <p>R4事業内容：養生テープ、トイレトーパー、携帯トイレなど避難所用消耗品の購入</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	41,070	防災危機管理室												
2	継続	2月補正	<p>事業名：災害対策活動費 事業費：2,150千円</p> <p>事業概要： 戸別受信機の有償譲渡において、想定を超える申請があったことから、不足する機器を調達するとともに、購入者に対して補助金を交付するもの。</p> <p>R4事業内容： 不足する戸別受信機66台分について、当該機器を購入するとともに、購入者に対して補助金を交付する。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">事業費</td> <td style="text-align: right;">2,150千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(1) 戸別受信機購入費（有償譲渡分） @19,250円×66台</td> <td style="text-align: right;">1,271千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">(2) 戸別受信機購入費補助金（66台分）</td> <td style="text-align: right;">879千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【内訳】</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">ア 旧長崎市、三和町、高島町地区に住所を有するもの （15台、補助率2分の1）</td> <td style="text-align: right;">144千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">イ 香焼、伊王島、野母崎、外海、琴海地区に住所を有するもの （51台、補助率4分の3）</td> <td style="text-align: right;">735千円</td> </tr> </table> <p>財源：その他（戸別受信機売払収入） 1,271千円 一般財源 879千円</p>	事業費	2,150千円	(1) 戸別受信機購入費（有償譲渡分） @19,250円×66台	1,271千円	(2) 戸別受信機購入費補助金（66台分）	879千円	【内訳】		ア 旧長崎市、三和町、高島町地区に住所を有するもの （15台、補助率2分の1）	144千円	イ 香焼、伊王島、野母崎、外海、琴海地区に住所を有するもの （51台、補助率4分の3）	735千円	2,150	防災危機管理室
事業費	2,150千円																
(1) 戸別受信機購入費（有償譲渡分） @19,250円×66台	1,271千円																
(2) 戸別受信機購入費補助金（66台分）	879千円																
【内訳】																	
ア 旧長崎市、三和町、高島町地区に住所を有するもの （15台、補助率2分の1）	144千円																
イ 香焼、伊王島、野母崎、外海、琴海地区に住所を有するもの （51台、補助率4分の3）	735千円																
3	拡大	当初	<p>事業名：消防団活動費 団員報酬 全体事業費： R3 201,081千円 ⇒ R4 199,700千円 （通常分 99,740千円 拡大見直分 99,960千円）</p> <p>事業概要： 全消防団員へ年額報酬を支払うとともに、火災等に出勤した消防団員に対して出勤報酬を支払うもの。</p> <p>拡大内容：消防団員の処遇等の見直し ・出勤手当について、位置づけを「費用弁償」から「報酬」に見直した。 ・報酬の金額について、災害出勤等にかかる支給金額を1回5,700円（4時間を超える災害出勤等は11,400円）から1日8,000円（日をまたぐ場合は16,000円）に見直した。 ・訓練や警戒等の支給金額を1回5,700円から1日4,000円に見直すことに伴い、支給対象となる業務の範囲を拡大した。（地域の防火防災訓練や夏祭り等のイベント開催に伴う警戒などを支給対象に追加）</p>	199,700	消防局 予防課												
4	継続	当初	<p>事業名：常備消防活動費 火災予防費 全体事業費： R3 4,396千円 ⇒ R4 4,576千円 （うち 火災の出火原因及び対策の市民広報に係る分（継続事業） 790千円）</p> <p>事業概要： 消防法に基づいた火災予防対策や、防火チラシの配布等による市民の防火意識向上のための啓発活動等を実施する。</p> <p>内容： 消防局管内で発生した火災の出火原因上位の実験動画をQRコードを読み込むことで閲覧できるよう掲載した防火チラシを作成する。また、民間のデジタルサイネージを使用した火災予防広報を実施する。 ・防火チラシ等の作成 592千円 ・デジタルサイネージを使用した火災予防広報 198千円</p>	4,576	消防局 予防課												
5	ゼロ予算		<p>〇予算事業名：防火安全対策の可視化</p> <p>事業概要： 自らの事業所が定期に実施している火災初期対応訓練（初期消火、119番通報及び避難誘導）動画を活用し防火安全対策の強化を図るもの。</p> <p>内容： ・グループホームなど福祉施設が実施している火災初期対応訓練（初期消火、119番通報及び避難誘導）や消防隊との合同訓練をスマートフォンなどで撮影し、これまでは、訓練に参加している一部の職員しか経験できなかった消火活動等を全ての職員とリアルタイムで共有するとともに、訓練修了後に映像を見ながら火災発生時の初期対応などを確認、検証することにより福祉施設の防火安全対策の向上を図る。</p>	0	消防局 予防課												

【まちづくりの方針E】

私たちは「だれもが安全安心で快適に暮らし続けられるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
6	継続	当初	<p>事業名：自主防災組織活動費 事業費：R4 2,135千円</p> <p>事業概要： 自助精神に基づく自主防災組織の結成促進及び活動活性化を図るとともに、地域防災の推進役となる長崎市民防災リーダー養成講習を実施し、地域ごとに市民防災リーダーを配置することで、地域防災力の向上を図る。</p> <p>R4事業内容： 自主防災組織の結成促進及び既存の自主防災組織の資質の向上、活性化を図る。市民防災リーダー及びながさき防災サポーターの養成</p> <p>財源：その他（防災体制整備基金・長崎伝習所基金） 1,693千円 一般財源 442千円</p>	2,135	防災危機管理課
7	拡大	当初	<p>事業名：消防活動支援費 市民防火組織等活動推進費 全体事業費： R3 10,120千円 ⇒ R4 11,947千円 （通常分 9,947千円 拡大分 2,000千円）</p> <p>事業概要： 地域ぐるみで防火防災意識を高めるため、市民防火組織の活性化と結成を促進するもの。</p> <p>拡大内容： 地域の防火防災の担い手の育成 ・少年消防クラブ員を対象に自分たちが住んでいる地域の消防や防災に関する場所を、これまで各部署が作成した地図を活用して、まちあるきを実施する。 ・まちあるきに、消防団や消防団協力事業所等に協力してもらい、地域の中で顔が見える関係を構築する。 ・まちあるきの様子を動画配信し、視聴者の防火防災意識の高揚と併せて、活動を紹介することにより新規結成を図る。</p> <p>・参加者への啓発用品等購入 1,140千円 ・ライブ配信、動画編集委託 860千円</p>	11,947	消防局 予防課
8	拡大	当初	<p>事業名：避難行動要支援者支援費 全体事業費：R3 3,991千円 ⇒ R4 4,940千円 （通常分 3,470千円 拡大分 1,470千円）</p> <p>事業概要： 避難行動要支援者が緊急時に迅速な避難ができるよう、対象者の新規把握及び名簿の更新を行い、災害時の避難支援者等の情報を整備し、関係機関への情報提供を行うとともに、地域の各種団体と連携し地域における支援体制を構築する。</p> <p>拡大内容： 個別避難計画の作成及び避難支援者等へ個人情報を提供することの同意勧奨業務を長崎市介護支援専門員（ケアマネージャー）連絡協議会へ委託するもの。 （R4は、避難支援者がいない高齢者のうち要介護度3～5のかた700人を対象とする。） ・個別避難計画作成業務委託 1,470千円</p> <p>財源：一般財源</p>	4,940	高齢者 すこやか 支援課
9	新規	2月 補正	<p>事業名：被災者生活再建支援費負担金 事業費：R3 709千円</p> <p>事業概要： 長崎県・市町被災者生活再建支援制度に基づき、令和3年中に県が支給した支援金の本市負担分を県に対し支出する。 事業期間：令和3年度 【内訳】負担金、補助及び交付金 709千円 財源：一般財源 100%</p>	709	自治振興課
10	拡大	当初	<p>事業名：安全・安心まちづくり推進費 全体事業費：R3 4,814千円 ⇒ R4 5,401千円 （通常分 4,928千円 拡大分 473千円）</p> <p>事業概要： 地域における犯罪の防止・抑止を推進するため、新たな担い手として、地域でランニングやウォーキング等を行っている市民による「ながら防犯」を県警と連携して実施する。</p> <p>事業費：473千円 【内訳】需用費473千円 財源：一般財源 99.8%、その他 0.2%</p>	5,401	自治振興課

【まちづくりの方針E】

私たちは「だれもが安全安心で快適に暮らし続けられるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
11	新規	当初	<p>事業名：長崎都心まちづくり構想策定費 事業費：R4 5,000千円（新規） 事業期間：R4のみ</p> <p>事業概要： 都心部全体の活性化を目指す、新たなまちづくり方針（長崎都心まちづくり構想）を策定するもの。 【対象区域】 集客の拠点となる複数の大型事業がすでに展開、または具体化することが決定し、かつ、賑わいの誘導に必要な複数の交通機関等が整備されている都心部～都心周辺部における「都市機能誘導区域」を基本に、地形、宅地の連担状況、公共交通サービスの状況から一定まとまりのある区域を対象区域に設定。</p> <p style="text-align: center;">東：新大工町～浜町～南山手町付近、西：浦上川右岸（梁川橋～旭町付近） 南：松が枝埠頭付近、北：県営野球場付近</p> <p>R4事業内容：長崎都心まちづくり構想策定支援委託料 4,246千円 委員報酬等 754千円</p>	5,000	都市計画課
12	拡大	当初	<p>事業名：集約都市形成推進費 事業費：R3 450千円 ⇒ R4 18,221千円 （通常分 455千円 拡大分 17,766千円） 事業期間：R4のみ</p> <p>事業概要： 都市計画マスタープランで目標とするコンパクト+ネットワークの視点に立った将来都市構造の実現に向けて、平成30年4月に策定した立地適正化計画の改訂作業を行うとともに、区域区分、用途地域の指定などの都市計画の見直しを行う。 立地適正化計画の令和5年度改定に向けて、策定後の土地利用の変化や人口の動向、災害レッドゾーンの指定・解除の状況を踏まえた改訂作業を行う。 また、令和2年の法改正により立地適正化計画に防災指針を定めることが規定されたため、必要な検討を行う。</p> <p>R4事業内容：立地適正化計画改訂委託料 17,766千円 旅費、会場借上げ料等 455千円</p> <p>財源：国庫支出金 都市構造再編集集中支援事業費補助金 50%（拡大分に充当）</p>	18,221	都市計画課
13	拡大	当初	<p>事業名：地域活性化事業費（地域の拠点づくり推進事業） 事業費：R4 20,000千円（※総合事務所全体）（うち南総合事務所分5,000千円）</p> <p>事業概要： 長崎南環状線の工事が本格化するにあたり、開通に向けた新たな南部の拠点づくりやネットワークづくりの必要性を地域で共有し、実現に向けて機運を高める。</p> <p>R4事業内容： 南総合事務所管内の住民を対象に、南部市民センターで地域の拠点づくりシンポジウムを開催する。シンポジウムを踏まえ、後日、南部の各地域で勉強会やワークショップを実施。</p> <p>（謝礼金 300千円、委託料 400千円、周知媒体作成費 300千円）</p> <p>財源：地域振興基金繰入金</p>	1,000	南総合事務所 地域福祉課
14	継続	当初	<p>事業名：地域センター維持管理費 事業費：R4 76,444千円（※総合事務所全体） （うち 北総合事務所分 8,060千円）</p> <p>事業概要： 公共施設マネジメント地区別計画に基づき近隣の公共施設へ外海地域センター黒崎事務所及び池島事務所を集約する。</p> <p>R4事業内容：集約に係る経費 1,034千円 ・旧庁舎に残存する備品等の廃棄（黒崎事務所・池島事務所） ・池島事務所の新庁舎への看板設置</p>	8,060	北総合事務所 外海地域センター

【まちづくりの方針E】

私たちは「だれもが安全安心で快適に暮らし続けられるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
15	継続	当初	<p>事業名：【補助】【単独】既設公営住宅改善事業費 事業費：【補助】827,400千円 【単独】204,700千円</p> <p>維持補修費 維持補修費 23,000千円</p> <p>事業概要① 住戸改善費及び外壁改修、屋上防水、エレベーター、排水管の改修等の計画修繕費 既設の市営住宅の計画修繕を長崎市公共施設保全計画に基づく更新周期とするため、計画的な維持修繕を行い、居住水準の維持向上を図る。 R4事業内容：外壁改修 315,000千円、屋上防水改修 87,500千円、排水管改修 70,300千円、エレベーター改修 48,200千円、住戸改善（集約）104,000千円 等 財源：社会資本整備総合交付金 45% 公営住宅建設事業債 充当率100%</p>	【補助】 827,400	住宅課
			<p>事業概要② 子育て住戸改善（住みよかプロジェクト） 既設の市営住宅において、子育てしやすい住戸へ改修し、供給することにより、子育て世帯の定住に寄与する。（住戸改善40戸中の20戸） R4事業内容：設計15,000千円、改修工事110,000千円 財源：社会資本整備総合交付金 45% 公営住宅建設事業債 充当率100%</p>	【単独】 204,700	住宅課
			<p>事業概要③ 市営住宅政策空き家等の活用（維持補修費） 単身の新規就労者及び移住者向け等の住戸改善（20戸） R4事業内容：住戸改善 23,000千円 政策空き家（新規就労者等）800千円×10戸、通常募集住戸1,500千円×10戸</p> <p>事業概要④ 市営住宅集約化による戸数の削減 横尾、宿町、高島、池島等</p>	維持補修費 23,000	住宅課
16	継続	当初	<p>事業名：定住促進空き家活用補助金 事業費：3,202千円</p> <p>事業概要： 空き家・空き地情報バンクに登録された空家等に市外等から住み替えるためのリフォーム工事費用等の一部助成により、空き家を活用した定住を促進する。 R4事業内容：移住支援空き家リフォーム補助金 リフォーム 500千円×6件 家財処分 100千円×2件</p>	3,202	住宅課
17	ゼロ予算		<p>事業名：住みよかプロジェクト協力認定制度 事業費：ゼロ予算</p> <p>事業概要： 若者・子育て世帯の希望する住宅の供給等を進めるため、住みよかプロジェクト協力認定制度を推進する。</p>	0	住宅課
18	継続	当初	<p>事業名：【補助】公営住宅建設事業費（仮称）野母崎団地 事業費：295,200千円 事業期間：R2～R4 事業概要：（仮称）野母崎団地の建替え（住みよかプロジェクト） 野母崎地区の5団地7棟を集約し、建替えを行う。「島や半島に若い世代が住みたくなる住宅」として、新規就労者、移住者、子育て世帯などの新たな入居者にも対応できるよう多様な住戸を整備する。 R4事業内容：建設工事286,100千円 移転補償2,300千円 敷地測量委託2,000千円 水道利用加入金4,800千円 財源：社会資本整備総合交付金 45% 公営住宅建設事業債 充当率100%</p>	295,200	住宅課
19	継続	当初	<p>事業名：住宅性能向上リフォーム補助金 事業費：60,500千円</p> <p>事業概要： 浴室・トイレのバリアフリー化や、屋根の遮熱・断熱塗装等による省エネ化工事に要する費用の一部助成することで、住宅の省エネ、高断熱、バリアフリーリフォームを促進する。 R4事業内容：浴室100千円×260件、トイレ55千円×150件、屋根65千円×250件 断熱改修等100千円×100件 財源：社会資本整備総合交付金 45%</p>	60,500	住宅課
20	継続	当初	<p>事業名：ながさき住みよ家リフォーム補助金 事業費：81,288千円</p> <p>事業概要： 住宅の居住環境改善や市内の若手技能者の育成と技術の継承を目的として、市内に本社がある法人等に発注する住宅リフォーム工事に要する費用の一部助成をすることで、感染症対策を見据えた非接触型社会への環境整備（自動水栓、通風式玄関ドアなど）を進める。 R4事業内容：75千円×860件</p>	81,288	住宅課
21	継続	当初	<p>事業概要：子育て住まいづくり支援費補助金 事業費：12,081千円</p> <p>事業概要： 新たに3世代で同居又は近居するための中古住宅取得及び改修工事費用の一部助成により、子育て世帯を支援する。 R4事業内容：中古400千円×30件 財源：社会資本整備総合交付金 対象事業費の45% 県補助金 対象事業費の50%</p>	12,081	住宅課
22	ゼロ予算		<p>事業名：住宅リフォーム補助金手続きのデジタル化（ながさき住みよ家リフォーム補助金） 事業費：ゼロ予算</p> <p>事業概要： ITを活用した住宅リフォーム補助金等の手続きのデジタル化の検討</p>	0	住宅課

【まちづくりの方針E】

私たちは「だれもが安全安心で快適に暮らし続けられるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
23	ゼロ予算		<p>事業名：市営住宅の集約・建替え等による余剰地の活用 事業費：ゼロ予算 事業概要： ・大園団地余剰地の売却 ・市営住宅敷地内の空きスペースの活用</p>	0	住宅課
24	継続	当初	<p>事業名：老朽危険空き家対策推進費 事業概要： 市民の安全安心を確保し、良好な住環境づくりを推進するために、老朽化し危険な空き家等の除却等を促進するための費用の一部助成 事業費：21,000千円 緊急安全代行措置 200千円×5件 特定空家等除却費補助金 500千円×40件</p>	21,000	建築指導課
25	ゼロ予算		<p>事業名：空き家・空き地情報バンクの利用者拡大 事業費：ゼロ予算 事業概要： 空き家・空き地情報バンクの利用者を市内居住者及び事業者者に拡大、登録された空家等の情報提供により、空き家の再利用を促進する。</p>	0	建築指導課
26	継続	当初	<p>事業名：【補助】道路新設改良事業費（社会資本整備総合交付金）江平浜平線 事業費：R4 103,000千円 事業概要： 江平地区の交通環境の改善及び居住環境の向上、市内交通混雑の緩和を図るため、道路の新設と拡幅改良を行うもの。 総事業費：3,900,000千円 事業期間：H9～R8（H9～R11） R4 工事 103,000千円 R5 工事 92,000千円 R6 工事 103,000千円 R4事業内容：工事L=200m 財源：国庫補助 1/2 公共事業等債 90% 進捗率：86%（R3.3末）</p>	103,000	土木建設課
27	継続	当初	<p>事業名：【補助】道路新設改良事業費（地方創生道整備推進交付金）虹が丘町西町1号線 事業費：R4 38,800千円 事業概要： 幹線道路の慢性的な交通渋滞を緩和するとともに、市内北西部地区における交通の利便性と防災性の向上を図るため、道路の新設を行うもの。 総事業費：4,000,000千円 事業期間：H9～R7（H9～R11） R4 工事・用地 38,800千円 R5 工事・テスト 212,100千円 R6 工事 126,000千円 R4事業内容：工事 橋梁下部工1基、用地A=360㎡ 財源：国庫補助 1/2 公共事業等債 90% 進捗率：64%（R3.3末）</p>	38,800	土木建設課
28	継続	当初	<p>事業名：【補助】都市計画街路整備事業費（社会資本整備総合交付金）大黒町恵美須町線 事業費：R4 0千円 事業概要：長崎駅周辺の交通環境の改善及び歩行者の安全確保を図るため、道路の拡幅改良を行うもの。 総事業費：4,100,000千円 事業期間：H26～R9（H26～R9） R4 用地交渉 0千円（土取対応：1,302,000千円） R5 测试・用地 530,000千円 R6 测试・用地 595,000千円 R4事業内容：用地交渉 財源：国庫補助 1/2 公共事業等債 90% 進捗率：1%（R3.3末）</p>	0	土木建設課

【まちづくりの方針E】

私たちは「だれもが安全安心で快適に暮らし続けられるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
29	継続	当初	<p>事業名：【補助】都市計画街路整備事業費（社会資本整備総合交付金）銅座町松が枝町線（銅座工区）</p> <p>事業費：R4 119,000千円</p> <p>事業概要： まちなか（銅座地区）の賑わいの再生及び防災性の向上、交通環境の改善を図るため、道路の拡幅改良を行うもの。</p> <p>総事業費：4,621,000千円</p> <p>事業期間：H26～R6（H26～R11）</p> <p>R4 工事・用地 119,000千円 R5 測試・補償 331,100千円 R6 工事・測試 139,800千円</p> <p>R4事業内容：工事L=20m、用地A=41㎡、建物調査</p> <p>財源：国庫補助 1/2 公共事業等債 90%</p> <p>進捗率：35%（R3.3末）</p>	119,000	土木建設課
30	継続	1月補正	<p>事業名：【補助】都市計画街路整備事業費（社会資本整備総合交付金）銅座町松が枝町線（銅座工区）</p> <p>事業費：1月補正 21,000千円</p> <p>事業概要： まちなか（銅座地区）の賑わいの再生及び防災性の向上、交通環境の改善を図るため、道路の拡幅改良を行うもの。</p> <p>総事業費：4,621,000千円</p> <p>事業期間：H26～R6（H26～R11）</p> <p>R4 工事・用地 21,000千円 R5 測試・補償 331,100千円 R6 工事・測試 139,800千円</p> <p>1月補正事業内容：用地A=54㎡</p> <p>財源：国庫補助 1/2 公共事業等債 90%</p> <p>進捗率：35%（R3.3末）</p>	21,000	土木建設課
31	拡大	1月補正	<p>事業名：【補助】交通安全施設整備事業費 通学路緊急安全対策</p> <p>事業費：R3補正 80,000千円（R4年度繰越予定）※総合事務所全体 （総合事務所別内訳：中央69,400千円、東2,700千円、南4,300千円、北3,600千円）</p> <p>事業概要： 令和3年6月の千葉県八街市で発生した通学路での交通事故を受け、通学路における児童等の安全を確保するため、緊急的な対策が必要な箇所の安全対策を実施する。</p> <p>R3事業内容：防護柵設置、薄層カラー舗装、路面標示新設など 80,000千円</p> <p>財源：国庫支出金（社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金）） 55% 補正予算債 100%</p>	80,000	中央総合事務所 地域整備1課 東総合事務所 地域整備課 南総合事務所 地域整備課 北総合事務所 地域整備課
32	新規	当初	<p>事業名：【補助】都市構造再編事業費 幸町周辺地区</p> <p>事業費：R4 10,000千円</p> <p>事業概要： 幸町地区で計画されている長崎スタジアムシティの建設に伴い、周辺道路の安全かつ円滑な交通環境を確保するため、道路改良工事を行うもの。</p> <p>総事業費：364,700千円</p> <p>事業期間：R4～R8</p> <p>R4：測量設計 10,000千円 R5：工事 48,600千円 R7：測量設計 14,000千円 R8：用地取得、工事 292,100千円</p> <p>R4事業内容：測量設計L=180m（（仮称）市道宝町7号線他5箇所）</p> <p>財源：国庫補助 1/2 公共事業等債 90%</p>	10,000	土木企画課
33	継続	当初	<p>事業名：平和公園再整備基本計画策定費</p> <p>事業費：R4 319千円</p> <p>事業概要： （都）長崎時津縦貫線の事業化を契機として、平和公園（西地区）の再整備基本計画を策定するもの（平和公園再整備基本計画検討委員会の運営）。</p> <p>事業期間：R3～R4</p>	319	土木企画課

【まちづくりの方針E】

私たちは「だれもが安全安心で快適に暮らし続けられるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
34	新規	当初	<p>事業名：【単独】公園施設整備事業費 長崎市総合運動公園 事業費：R4 20,000千円 事業概要： 総合運動公園の未整備区域を活用し、公共工事（市道虹が丘町西町1号線や長崎南北幹線道路など）により発生する建設残土を受け入れるとともに、将来の整備を視野に入れた造成計画を作成するため、測量・設計業務を行うもの。 総事業費：－千円（未定） 事業期間：－（未定）</p> <p>R4事業内容：造成に係る測量設計</p> <p>財源：一般単独事業債 75%</p>	20,000	土木企画課
35	継続	2月補正	<p>事業名：平和公園再整備基本計画策定費 事業費：1,301千円（委託費） 事業概要： （都）長崎時津縦貫線の事業化を契機として、平和公園（西地区）の再整備基本計画を策定するもの（計画検討にかかる業務委託費を増額補正）。 事業期間：R3～R4</p>	1,301	土木企画課
36	継続	当初	<p>事業名：新浄水場共同整備事業 事業費：R4当初予算 10,890千円 事業概要： 更新時期を迎えた浦上浄水場を更新するにあたり、同様に更新時期を迎える道ノ尾浄水場と統廃合することにより、人口減少に合わせた水需要を考慮した運用を行うこととしている。あわせて近隣町との共同整備事業を検討し、国庫補助金を活用することによりコストの低減を図る。 R4事業内容：新浄水場民間活力導入可能性調査業務委託 10,890千円 新浄水場配水計画業務委託（R4年度債務負担行為設定） 62,557千円</p> <p>【今後のスケジュール】 R5～R6 事業者選定（要求水準書作成）、R6～R7 詳細設計 R7～R8 事業認可変更、R6～R10 新浄水場建設工事</p>	10,890	上下水道局 事業管理課
37	新規	当初	<p>事業名：環境に配慮した手法による水道水のPR ①給水スポット（マイボトル用冷水器）の設置 R4当初予算：2,000千円 事業概要： 省資源化・脱炭素化に寄与するマイボトル運動を推進し、環境に配慮しながら安全安心でおいしい水道水のPRを図るため、「給水スポット」として、マイボトル用冷水器を「新市庁舎1階フロア、あぐりの丘」に設置する。</p> <p>②マイボトルの推進 R4当初予算：500千円（1,000円×500本） 事業概要： 給水スポットの設置に合わせて、出前講座等を通じて、参加者が「自分だけのオリジナルマイボトル」の制作を行う機会を提供する。上下水道局が制作に係る材料代を負担する。</p>	2,500	上下水道局 総務課
38	継続	当初	<p>事業名：下水道施設統合整備事業（広域化・共同化計画） 事業概要：①中部下水処理場を西部下水処理場へ統合 ②集落排水処理施設を公共下水道へ統合 ③し尿を公共下水道へ投入 事業費：①R4当初予算 1,386,613千円 R4事業内容：①中部茂里町流量調整池流入管推進工事、西部下水処理場水処理設備工事 ほか</p> <p>【今後のスケジュール】 ①中部下水処理場を西部下水処理場へ統合 R4 流量調整池化工事、R5 中部下水処理場機能停止</p> <p>②集落排水処理施設を公共下水道へ統合 R4～5 公営企業会計への移行作業、R6 地方公営企業法適用開始 R6～7 施設統合に係る基本設計及び実施設計、R8～14 公共下水道との接続工事</p> <p>③し尿投入 R4～6 計画、設計等、R7～9 建設工事、試運転、R10～ 供用開始</p>	1,386,613	上下水道局 下水道施設課

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
1	継続	当初	<p>事業名：地域包括ケア推進協議会費【介護特会】 全体事業費：R4 4,094千円（このうち事業費552千円） 事業概要：ACPに関する市民向け講演会を実施する。 事業内容：計 552千円 講師謝礼金 130千円 講師旅費 100千円 消耗品費・茶菓費 58千円 タクシー借上料 48千円 会場借上料 67千円 備品購入費 149千円 財源：国38.5%、県19.25%、一般財源（繰入金）19.25%、その他（1号保険料）23%</p> <p>*ACP（人生会議、アドバンス・ケア・プランニング）：人生の最終段階における医療・ケアについて前もって考え、家族や医療ケアチーム等と繰り返し話し合い、共有する取り組み。</p>	4,094	地域包括ケアシステム推進室
2	継続	当初	<p>事業名：在宅医療・介護連携推進事業費【介護特会】 全体事業費：R4 36,452千円（このうち事業費2,717千円） 事業概要：ACP及び元気なうちから手帳の普及啓発を行う。（広報ながさきへのチラシ折込） 事業内容：計2,717千円 消耗品費 159千円 印刷製本費 2,537千円 郵送料 21千円 財源：国38.5%、県19.25%、一般財源（繰入金）19.25%、その他（1号保険料）23%</p> <p>*元気なうちから手帳：「自分のこれからの希望や生き方について、自分で考え、また大切な人と話し合うためのきっかけづくり」となるよう、令和2年3月に長崎市が作成した手帳。作成するにあたり、医師、主任介護支援専門員、訪問看護師、民生委員、社会福祉士をメンバーとした「元気なうちから手帳作成ワーキング」を実施した。</p>	36,452	地域包括ケアシステム推進室
3	継続	当初	<p>事業名：成年後見制度利用支援事業費【介護特会】 全体事業費：R3 12,584千円 ⇒ R4 10,410千円 （通常分 6,810千円 市長申立以外分 3,600千円）</p> <p>事業概要： 判断能力が不十分な認知症高齢者等に代わり、契約行為等を行う成年後見制度の利用促進を図るため、市長申立てや支援体制の整備及び担い手の養成を行うとともに、後見人の報酬助成について、市長申立以外の案件も対象とする。 ※市長申立：15件、市長申立以外：30件</p> <p>財源：国庫38.5%、県19.25%、一般財源（繰入金）19.25%、第1号保険料23%</p>	10,410	高齢者すこやか支援課
4	新規	当初	<p>事業名：行政提案型協働事業高齢者等ごみ出し支援費 事業費：951千円 事業期間：R4</p> <p>事業概要： 福田小学校区コミュニティ連絡協議会と協働を行い、福田小学校区（大浜町、小浦町、福田本町、小江町）において、協議会の選任した支援員が利用者宅までごみの戸別収集を行い最寄りのごみステーションに排出し、併せて希望者には声かけによる安否確認を行う。 協働事業をとおして、ごみ出し支援を必要とする方が居住する地域自体に対応してもらおうモデル事業として実施し、市全体へ拡大できるか検証を行う。</p> <p>財源：長崎伝習所基金</p>	951	廃棄物対策課
5	新規	当初	<p>事業名：基幹相談支援センター費 事業費：R4 13,000千円（新規）</p> <p>事業概要： 社会福祉士、精神保健福祉士等の専門的職員を配置した基幹相談支援センターを設置し、委託相談支援事業所（5事業所）、計画相談・障害児相談支援事業所（49事業所）等と連携して困難事例対応や各事業所相談員に対する専門的指導・助言、人材育成の支援等の業務を総合的に行う。 総事業費：13,000千円（業務委託） 事業期間：R4.10月～予定 財源：【国庫】1/2以内 【県補助】1/4以内</p>	13,000	障害福祉課
6	拡大	当初	<p>事業名：障害福祉センター運営費（診療所費） 事業費：100,746千円 人員増に伴う人件費の増 27,121千円（※） ※予算計上額は、委託料10,047千円（人件費増額から診療報酬増額を差し引いた金額）</p> <p>事業概要： 障害福祉センター診療所において、発達障害児等の診療数が増加しているため、医師、臨床心理士、看護師をそれぞれ1名ずつ増員し、受入れ体制の充実を図り、待機期間解消を目指す。</p> <p>財源：一般財源（但し、巡回相談に係る人件費【国庫】1/2以内 【県補助】1/4以内）</p>	100,746	障害福祉課

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
7	拡大	当初	<p>事業名：障害者施策推進協議会費 事業費：642千円 ※ 専門委員の報酬増 314千円</p> <p>事業概要： 長崎市障害者施策推進協議会に新たに専門委員を置き、子どもの発達支援に関する施策を協議する。</p> <p>協議事項 1 障害福祉センター診療所の機能強化 2 発達障害児に対する市内小児科協力体制の構築 など</p> <p>専門委員 長崎大学病院医師、小児科医、児童発達支援事業所職員、保護者等 事業期間：R4～R5 財源：一般財源</p>	642	障害福祉課
8	拡大	当初	<p>事業名：補装具給付費（費目：補聴器） R4 300千円（拡大）</p> <p>対象者：未就学児をもつ聴覚障害者 事業概要：障害に伴い失われた身体機能を補完する用具を購入する際に購入費の一部を給付する。</p> <p>拡大内容： 補聴器の支給数は、国の定めにより、原則として1個とされている。令和3年度開催の福祉懇談会による意見を踏まえて、意思疎通が十分図れない子（未就学児）をもつ聴覚障害者が、子どもの声を十分聴きとり、子育てを行うために、市が独自の取組みとして2個（両耳）支給を実施する。</p>	300	障害福祉課
9	拡大	当初	<p>事業名：男女共同参画推進センター運営費 全体事業費：R3 35,247千円 ⇒ R4 36,675千円 （通常分 35,594千円 拡大分 1,081千円）</p> <p>事業概要： 男女共同参画推進センターの管理運営（平成28年度から指定管理者制度導入。令和3年度において指定管理者更新。）</p> <p>新規内容： 男女共同参画推進センターにおいて、オンライン講座や動画配信などができるよう、新たにインターネット環境を整備するとともに、大型モニターによる情報発信を行う。</p> <p>事業費：1,081千円 【内訳】 ・インターネット工事一式 843千円、 男女共同参画推進センター窓口用大型モニター等購入 238千円 財源：一般財源100%</p>	36,675	人権男女共同参画室
10	新規	当初	<p>事業名：障害者テレワークロボット就労促進費 事業費：4,259千円</p> <p>事業概要： 長崎市に居住している障害者のうち、障害の特性により通所や通勤が困難な重度障害者などに、テレワークロボット（※）を活用し、新市庁舎の案内業務等に従事してもらうことで、障害者の社会参加や就労支援の拡充につなげる。</p> <p>※在宅にいながら遠隔で操作ができるコミュニケーション機能（身振り手振りや会話が可能）と移動機能を併せ持つテレワークロボット。カフェでの接客や展示会の説明、受付、誘導などの業務に活用することができる。</p> <p>行政における活用事例：神奈川県庁受付案内業務、平塚市役所内福祉ショップにおける声掛け</p> <p>事業期間：R4～R6 財源：一般財源</p>	4,259	障害福祉課
11	継続	2月補正	<p>事業名：ロボット等導入支援費補助金 事業費：7,778千円</p> <p>事業概要： 国の経済対策の補正予算に伴う国庫補助金を活用し、障害福祉の現場におけるロボット技術を活用することにより、介護業務の負担軽減及び新型コロナウイルスの感染拡大防止や労働環境の改善を図るため、障害者施設のロボット等導入に必要な経費の補助を行う。</p> <p>財源：【国庫】10/10</p>	7,778	障害福祉課
12	新規	2月補正	<p>事業名：生産活動拡大支援費補助金 事業費：900千円</p> <p>事業概要： 国の経済対策の補正予算に伴う国庫補助金を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響により、直近の生産活動収入が相当程度減収している就労継続支援事業所（A型・B型）に対し、新たな生産活動の転換や生産活動に係る感染防止対策の強化等を通じて、事業所の生産活動が拡大するよう支援を行う。</p> <p>財源：【国庫】10/10</p>	900	障害福祉課
13	継続	当初	<p>事業名：成年後見制度利用支援費 全体事業費： R3 2,897千円 ⇒ R4 2,898千円 （通常分 378千円 市長申立以外分 2,520千円）</p> <p>事業概要： 身寄りがなく、判断能力が不十分な知的障害者・精神障害者を保護するために、市長が家庭裁判所に対し後見人等の選任を求めて申立てを行う。申立てにかかる費用について、市が一部または全額を本人に代わり負担する。また、後見人の報酬助成について、市長申立以外の案件も対象とする。</p> <p>財源：【国庫】1/2以内 【県補助】1/4以内</p>	2,898	障害福祉課

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
14	拡大	当初	<p>事業名：子育て世代包括支援センター運営費 事業費：R4 3,667千円 （通常分 母子健康手帳交付費等より移管 2,076千円 拡大大分 1,591千円）</p> <p>事業概要： 専門職（保健師等）が子育て家庭の実情を把握し、妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、必要な支援へとつなぐ子育て世代包括支援センター（現在、こども健康課及び各総合事務所地域福祉課を位置付けて実施）の運営を行うもの。</p> <p>拡大内容： 新庁舎移転に伴い、子育て関連機能がワンフロア（2階）に集約することから、子育て世代包括支援センターの機能の強化を図ることにより、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援と誰一人見逃さないための体制づくりを行う。 具体的には、母子保健と子育て支援を一体的に取り組み、あらゆる相談に対応するとともに必要な支援へとつなぐ。 ①子育てワンストップ窓口を設置し、あらゆる相談への対応や必要な支援の提供（R4.4.1～こども総合相談を統合。） ②母子健康手帳交付時の専門職（保健師等）による妊婦全数面接の実施（R5.1.1～） ③支援プランに基づく支援状況の進行管理 ④子育て全般に係る支援メニューの情報集約・市民への提供及び切れ目のない支援のための子育て関係団体等との連携強化</p> <p>R4事業内容 ・母子健康手帳交付時の妊婦全数面接にかかる人件費 1,283千円 （会計年度任用職員（保健師等）の報酬等） ・保健師活動費、周知に係る費用 308千円 （船車券購入費、コピー用紙等） ・その他事務費 2,076千円 （母子健康手帳購入費、相談カード印刷製本費等）</p> <p>財源：（国費・県費）子ども・子育て支援交付金（国2/3・県1/6）※一部の経費を除く。</p>	3,667	こども健康課 中央総合事務所 地域福祉課 東総合事務所 地域福祉課
15	継続	当初	<p>事業名：妊産婦新型コロナウイルス感染症対策費 全体事業費：R3 60,878千円 ⇒ R4 48,917千円</p> <p>R4事業概要： 新型コロナウイルス感染症の流行が続く中で、妊産婦は日常生活が制約され、自身のみならず胎児・新生児の健康等について、強い不安を抱えて生活している状況であるため、安心して出産・育児ができるように妊産婦への寄り添った支援を総合的に実施する。</p> <p>事業内容：1 不安を抱える妊婦への分娩前の検査 41,418千円（希望する妊婦へのPCR等検査） 2 ウイルスに感染した妊産婦への支援 951千円（保健師や助産師による訪問ケア等） 3 育児等支援サービスの提供 6,548千円（育児等支援サービス利用費の助成） 【利用期間6か月のうち出産後2か月間は利用回数の上限を月4回⇒月12回とし、月8回分を市の単独助成として実施】</p> <p>財源：（国費）母子保健衛生費国庫補助金（1/2）※一部の経費を除く。 （国費）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（10/10）</p>	48,917	こども健康課
16	新規	当初	<p>事業名：【単独】公園施設整備事業費 長崎東公園 事業費：R4 36,800千円（新規）</p> <p>事業概要： 東部地区の子育て環境の充実を図るため、東公園コミュニティ体育館の一室をリニューアルし、身近な場所で気軽に行ける子どもの遊び場を整備する。令和4年度にユニバーサルデザインに更新する屋外遊具と一体となった利用が可能になるようにする。</p> <p>R4事業内容： ・屋内工事費（出入口新設、ウッドデッキ新設等） 18,838千円 ・備品購入費（屋内遊具、設置型ベビーケアルーム（授乳室）等） 17,962千円</p> <p>財源：地域活性化事業債 90%</p>	36,800	東総合事務所 地域福祉課
17	新規	当初	<p>事業名：【補助】児童福祉等施設整備事業費 子育て支援センター（江平・山里区域） 事業費：R4 65,000千円</p> <p>事業概要： 子育て支援センター未設置区域である「江平・山里区域」に子育て支援センターを新設するため、整備工事を行うもの。</p> <p>R4事業内容 ・子育て支援センターを江平・山里区域に整備するための新設工事 設置場所：里中野郷会館跡（天主公園横） 構造・延床面積：鉄骨造平家建 約100㎡</p> <p>財源：（国費）次世代育成支援対策施設整備交付金（1/2 ※上限 8,696千円） （地方債）社会福祉施設整備事業費（80%） （その他）こども基金</p>	65,000	子育て支援課

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
18	新規	当初	<p>事業名：【補助】児童福祉等施設整備事業費 子育て支援センター（淵・緑が丘区域） 事業費：R4 22,000千円</p> <p>事業概要： 淵・緑が丘区域にある緑が丘地区子育て支援センター「ピクニック」は、旧図書センターの建物内に設置しているが、老朽化が進んでおり、新たな場所に移転する必要があるため、長崎市公共施設マネジメント計画において、区域内で機能を確認することとしていることから、市の既存施設を活用し、地域の意向も確認したうえで、利便性のよい場所である「ブリックホール1階の旧レストラン」に移転するもの。</p> <p>R4事業内容： ・子育て支援センターとして活用するための改修工事（床をクッションフロア化、授乳室、沐浴室の設置など） ・移転場所 ブリックホール1階の旧レストラン（224.96㎡）</p> <p>財源：（国費）次世代育成支援対策施設整備交付金（1/2 ※上限 8,696千円） （地方債）社会福祉施設整備事業費（80%） （その他）こども基金</p>	22,000	子育て支援課
19	新規	当初	<p>事業名：【単独】児童福祉等施設整備事業費 子育て支援センター（丸尾・西泊・福田区域） 事業費：R4 8,700千円</p> <p>事業概要： 子育て支援センター未設置区域である「丸尾・西泊・福田区域」に子育て支援センターを新設するため、建設に係る実施設計及び建設場所の土質調査を行うもの。 ・設置予定場所 みなと坂2丁目市有地（敷地面積：616.69㎡）</p> <p>R4事業内容： ・実施設計業務委託 4,500千円 ・土質調査業務委託 4,200千円</p> <p>財源：（その他）こども基金</p>	8,700	子育て支援課
20	拡大	当初	<p>事業名：子育て支援センター運営費 事業費：R3：77,558千円 ⇒ R4：85,644千円（うち、拡大分3,438千円）</p> <p>事業概要： 在宅で育児をしている親の孤独感や不安感の軽減を図ることを目的とし、子育てに関する相談や情報提供、交流や仲間づくりができる場として設置している子育て支援センターの運営を行う。 江平・山里区域開設後箇所数：17か所 一般型：15区域・16か所、発達障害支援特化型：1か所</p> <p>拡大内容： ①江平・山里区域のセンターを開設（R5.3月予定）する（2,272千円）。 ②江平・山里区域のセンターにおいて、オンラインを活用した相談支援に必要なICT機器の導入等の環境整備及び研修のオンライン化に係る費用を補助する（500千円）。 ③発達障害支援特化型のセンターにおいて、相談等に対応するスタッフの充実を図るため、常勤1名を増員（約2.5名⇒3.5名）し、補助額を増額する（666千円）。</p> <p>財源：（国費・県費）子ども・子育て支援交付金（1/3）※発達障害支援特化型は市単独 （国費）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（10/10）</p>	85,644	子育て支援課
21	ゼロ予算	当初	<p>事業名：赤ちゃんの駅の推進 事業費：ゼロ予算</p> <p>事業概要： 子育て家庭が子ども連れで外出する際の精神的な負担を軽減するため、授乳室やおむつ替えスペースの提供を行う施設を認定し、市民の子育てを応援する意識を醸成し、子育てしやすいまちを目指すもの。</p> <p>認定施設数 H30年度：44施設 → R4.1末時点：91施設（公共施設：62、民間施設：29） 目標：88施設（まち・ひと・しごと創生総合戦略のR4目標値）</p>	-	子育て支援課
22	継続	当初	<p>事業名：子ども食堂開設応援費 事業費：R3：270千円 ⇒ R4：180千円</p> <p>事業概要： 地域で子ども食堂の開設を検討している者を応援するため、その運営を熟知した者を派遣し、相談に応じ、助言、情報提供等を行うことにより、開設を支援する。</p> <p>事業内容：子ども食堂の開設を検討している個人・団体に対し、アドバイザーが子ども食堂の開設に係る助言・情報提供を行う。（相談見込件数：6件） ※R3 相談件数：5件、新規開設数：3か所、R4.1末時点：17か所</p> <p>財源：（国費）地域子供の未来応援交付金（国1/2） （その他）こども基金</p>	180	子育て支援課

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
23	継続	2月補正	<p>事業名：全天候型子ども遊戯施設整備事業 R4債務負担行為限度額の補正：38,063千円（補正前）368,000千円 ⇒（補正後）406,063千円</p> <p>事業内容： 全天候型子ども遊戯施設新築電気工事（工期：R3.7.7～R4.7.29）において、受注者が令和3年度に支払い予定の工事費（前払金）の請求を行わないことにより、その金額を令和4年度に支払う必要があるため、債務負担行為限度額の補正を行うもの。</p>		子育て支援課
24	継続	当初	<p>事業名：①【補助】児童福祉等施設整備事業費 全天候型子ども遊戯施設 ②全天候型子ども遊戯施設開設準備費 事業費：①R3（R2繰越）：552,000千円 ⇒ R4：397,100千円 ②R4：25,966千円</p> <p>事業概要： あぐりの丘に子どもが遊びながら成長できる全天候型の子ども遊戯施設を整備するもの。 また、10月28日の施設開設に向けて備品の購入や周知を図るための広報に係る経費等を計上するもの。</p> <p>R4事業内容： ①施設整備事業費（大型遊具含む）397,100千円 新築主体工事、電気工事、管工事及び、自動券売機システムの購入に係る経費。 ②開設準備費：25,966千円 備品、消耗品、広告料、愛称公募に係る記念品、給水スポット設置負担金等に係る経費。</p> <p>財源：①（国費）地方創生拠点整備交付金（国1/2） （地方債）合併特例債（95%） （その他）企業版ふるさと納税寄附金、こども基金 ②（その他）こども基金（一部）</p> <p>総事業費：1,267,454千円 事業期間：R1～R4 R1 基本計画 9,735千円 R2 実施設計・既存建物解体工事 121,553千円（51,251千円の繰越を含む） R3 新築工事（大型遊具含む） R2補正（R3）：552,000千円 スロープ等改修工事、既存施設改修・外構工事 161,100千円（繰越明許費：130,600千円） R4 新築工事（大型遊具含む）378,987千円、自動券売機システム購入18,113千円 開設準備費：25,966千円</p>	423,066	子育て支援課
25	拡大	当初	<p>事業名：子育て応援情報発信費 事業費：R3：1,416千円 ⇒ R4：1,998千円（うち、拡大分：528千円）</p> <p>事業概要： 子育て家庭が必要とする情報について、子育て応援情報サイト「イーカオ」（ホームページ）及び「子育てガイドブック」（冊子）により、情報発信を行う。</p> <p>拡大内容： ①いつも「イーカオ」をチェックしている利用者の視点から「イーカオ」に対する率直な意見を聴き、情報をわかりやすく周知するための改善を図る「パパママモニター」を実施する。 実施方法：モニター（30名）を募集し、モニターから発信情報に対して随時意見を聴けるようにするとともに、一同に集まって意見を聴く検証会（モニターそれぞれがパソコンやスマートフォンをその場で操作しながら、イーカオの操作性、掲載されている情報、今後掲載すべき情報等についての意見を聴取）を行い、「イーカオ」について、全体的に見直しを検討する。（30千円） ②新庁舎2階のイーカオプラザに親しみやすく楽しい雰囲気になるように、壁にイーカオのキャラクターを表示する（220千円）。 ③情報発信のためのキャラクターシールを配布する。（278千円）</p> <p>財源：（その他）こども基金（一部）</p>	1,998	子育て支援課
26	継続	当初	<p>事業名：子どもの貧困対策推進計画策定費 事業費：R3：3,000千円 ⇒ R4：998千円</p> <p>事業概要： 「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が令和元年9月に改正され、市町村が子どもの貧困対策についての計画を定めることが努力義務となっており、本市においても子どもの貧困対策を総合的に推進するための計画を策定するもの。 計画は、国の「子供の貧困対策に関する大綱（令和元年11月）」や「長崎県子どもの貧困対策推進計画（令和2年10月策定）」等の動向を踏まえて策定することとなっている。</p> <p>R3実施内容： 子ども及び保護者の現状を把握し、支援を必要とする子どもやその家庭に必要な施策を検討する基礎資料とするため、小学5年生、中学2年生及びその保護者を対象に、生活実態等を把握するための調査を実施。</p> <p>R4事業内容： 令和3年度に実施した生活実態等の調査結果を踏まえた推進計画を策定。</p> <p>財源：（その他）こども基金</p>	998	子育て支援課

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
27	拡大	当初	<p>事業名：児童福祉システム整備費 事業費：R3 5,394千円 ⇒ R4 12,788千円（うち、拡大分 3,800千円（システム改修費））</p> <p>事業概要：児童福祉システムにおいて、自治体との連携やIE終焉に必要な改修等を行う。</p> <p>拡大内容： ひとり親福祉医療において、受給者の手続きに係る負担感の軽減を図るため、年に1度の年次更新のために提出を求めている現況届を廃止することに伴い、廃止後の入力業務においてRPA等を活用し、積極的にデジタル化を進めるもの。</p> <p>財源：（その他）こども基金（拡大分）</p>	12,788	子育て支援課
28	拡大	当初	<p>事業名：民間保育所等新型コロナウイルス感染症対策費（子育て支援センター） 事業費：R3：4,829千円 ⇒ R4：12,415千円（うち、拡大分7,586千円）</p> <p>事業概要： 子育て支援センターの運営団体に対し、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品等の購入費用と、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を補助する。（新設の江平・山里区域を含む17か所分） 拡大分：感染症対策のための改修（トイレ、非接触型の蛇口の設置等）にかかる費用を補助する。</p> <p>財源：（国費・県費）子ども・子育て支援交付金（国1/3、県1/3）※一部の経費を除く。 （国費）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（10/10）</p>	12,415	子育て支援課
29	拡大	当初	<p>事業名：施設維持管理費（総合事務所） 事業費：R4 252,100千円</p> <p>事業概要： 長崎市内の公園の遊具等の情報を分かりやすく発信できるようホームページを開設し、子育て世代が公園を利用しやすい環境を整備する。</p> <p>R4事業内容：おでかけ公園情報HP作成業務委託 5,856千円</p> <p>財源：国庫支出金（地方創生関係交付金） 50%</p>	252,100	中央総合事務所 地域整備1課
30	拡大	当初	<p>事業名：ふれあいセンター運営費 事業費：R4 243,642千円 （うち 中央：198,536千円、南：45,106千円） （うち 通常分：241,179千円 拡大分：2,463千円）</p> <p>事業概要： 子育てしやすいまちをつくるため、ふれあいセンターを赤ちゃんの駅として利用できるように、オムツ替えシートを設置する。</p> <p>R4事業内容：オムツ替えシート設置（10施設） 2,463千円 オムツ替えシートが未設置であるふれあいセンターに設置し、赤ちゃんの駅として認定を受ける。 【参考 オムツ替えシート設置状況及び今後の整備予定施設数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既設置施設数 7施設 ・R3整備予定施設数 1施設 ・R4整備予定施設数 10施設 <p>財源：国庫支出金（地方創生関係交付金） 50%</p>	243,642	中央総合事務所 総務課 南総合事務所 地域福祉課
31	拡大	当初	<p>事業名：市民センター運営費 事業費：R4 66,335千円（※総合事務所全体） （うち 北総合事務所分 34,442千円（通常分 33,949千円 拡大分 493千円））</p> <p>事業概要： 子育てしやすいまちをつくるため、市民センターを赤ちゃんの駅として利用できるように、オムツ替えシートを設置する。</p> <p>R4事業内容：オムツ替えシート設置（2施設） 493千円 オムツ替えシートが未設置である市民センターに設置し、赤ちゃんの駅として認定を受ける。 【参考 オムツ替えシート設置状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既設置施設数 1施設 ・R4整備予定施設数 2施設 <p>財源：国庫支出金（地方創生推進交付金） 対象経費（493千円）の50%</p>	34,442	北総合事務所 地域福祉課
32	拡大	当初	<p>事業名：放課後児童健全育成事業 事業費：R3 1,596,666千円 ⇒ R4 1,646,649千円（うち、拡大分：29,152千円）</p> <p>事業概要： 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後等の適切な遊びや生活の場を提供し健全な育成を図る。</p> <p>R4事業内容（拡大分）： ・放課後児童クラブの事業者への運営費補助の単価増額による支援の充実（単価改正による増額分：29,152千円）</p> <p>財源：（国費・県費）子ども・子育て支援交付金放課後児童健全育成事業（国1/3、県1/3） （国費）子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金（国1/2）</p>	1,646,649	こども みらい課

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
33	新規	当初	<p>事業名：【補助】児童福祉等施設整備事業費補助金 放課後児童クラブ 事業費：R4 45,376千円</p> <p>事業概要： 児童数増加による既存施設の狭あい化解消のため、放課後児童クラブの施設整備に係る経費を補助する。</p> <p>R4 事業内容： ・鳴見台小学校区の放課後児童クラブ施設整備（増設）への補助 設置場所：鳴見台小学校内敷地 構造・延床面積：鉄骨造平家建 約184㎡</p> <p>財源：（国費・県費）子ども・子育て支援整備交付金（国1/2、県1/8） （地方債）社会福祉施設整備事業費（80%） （その他）こども基金</p>	45,376	こども みらい課
34	拡大	当初	<p>事業名：放課後子ども教室推進費 事業費：R3 12,350千円 ⇒ R4 14,132千円（うち、拡大分：954千円）</p> <p>事業概要： 放課後又は週末等に地域と学校が連携・協力して、学習や様々な体験・交流活動の機会を提供し、全ての子どもたちの安全・安心な活動場所づくりを推進する。</p> <p>R4事業内容（拡大分）： ・放課後子ども教室実施地域の拡大（委託拡大分：954千円）※全小学校数67校で実施 R3：60小学校区（委託：40校区、自主：20校区） ⇒ R4：67小学校区（委託：45校区、自主：22校区）</p> <p>財源：（国費）学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金（国1/3）</p>	14,132	こども みらい課
35	新規	当初	<p>事業名：民間保育所等ICT化推進事業費補助金 事業費：R4 19,500千円（新規）</p> <p>事業概要： 民間保育所等における事務のICT化をより一層推進するため、保育業務支援システム未導入施設や、独自でシステムの機能を一部先行導入していた施設について、令和2年度に国の補助金を活用してシステムを導入した施設と同等のICT化を行うため、システム導入に要する費用の一部を助成するもの。</p> <p>R4事業内容： ・国庫補助対象分（令和2年度と同様） 民間保育所等が保育士等の事務負担を軽減するため、国の補助メニューを活用し、次の①から③までに掲げる全ての機能を有するシステムの導入に要した初期費用（システムの導入に必要な端末の購入費用やインターネット環境の整備等を含む。）の一部を助成する。 ① 保育に関する計画・記録に関する機能 ② 園児の登園及び降園の管理に関する機能 ③ 保護者との連絡に関する機能 ・市単独補助対象分 独自でシステムを先行導入した施設については、令和2年度に国の補助金を活用してシステムを導入した施設に比べ機能が不足している施設があることから、公平性の観点からも、上記①から③までの機能のうち、不足する機能の追加導入や旧システムからの切換えにより同等のICT化を行うこととし、市単独事業として、事業者に対し導入に必要な費用及び関連機器購入費用を助成する。</p> <p>補助対象施設：認可保育施設（民間保育所等）26施設【国庫補助対象分（10施設）、市単独分（16施設）】 補助金の額：1施設あたり最大750千円 【国庫補助対象分（10施設）】 補助基準額1,000千円（上限）×補助率3/4（国1/2、市1/4） 【市単独分（16施設）】 補助基準額1,000千円（上限）×補助率3/4（市3/4） ※民間保育所等1/4</p> <p>財源：（国費）保育対策総合支援事業費補助金（1/2 1施設あたり上限額500千円） （国費）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 （その他）こども基金</p>	19,500	幼児課

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
36	拡大	当初	<p>事業名：市立保育所費 運営費 市立認定こども園費 運営費</p> <p>全体事業費： （市立保育所費 運営費） R3 314,222千円 ⇒ R4 302,191千円 （通常分 298,723千円 拡大分 3,468千円） （市立認定こども園費 運営費） R3 46,031千円 ⇒ R4 45,849千円 （通常分 43,669千円 拡大分 2,180千円）</p> <p>事業概要：市立保育所（5施設）及び市立認定こども園（1施設）を運営するもの。</p> <p>拡大内容： より安全安心な給食の提供及び食育の推進を図るため、市立保育所及び市立認定こども園において、3歳以上児に主食の提供を実施するもの。 ・委託料（調理業務委託）の増 2,772千円（歳出） ・主食提供に係る賄材料費の増 2,876千円（歳出） ・保護者から徴収する主食費（給食負担金）の増 2,851千円（歳入）</p> <p>財源：（その他）給食負担金</p>	348,040	幼児課
37	新規	当初	<p>事業名：認可外保育施設健康診断実施費補助金 事業費：R4 586千円</p> <p>事業概要： 認可外保育施設に従事する職員と利用児童に対して健康診断を実施することにより、認可外保育施設における衛生・安全対策を図り、もって子どもの福祉の向上を図る。</p> <p>対象施設：認可外保育施設 16施設</p> <p>対象者： 認可外保育施設に勤務する保育従事者及び調理担当職員並びに利用児童（利用児童分は市単独補助）</p> <p>財源：（国費）保育対策総合支援事業費補助金（国1/3）</p>	586	幼児課
38	継続	当初	<p>事業名：保育所等質の向上支援事業費 事業費：R3 1,900千円 ⇒ R4 1,457千円</p> <p>事業概要： 保育士の離職割合が高く、職場定着率が低い状況にあり、保育の質の向上に結び付いていない。この状況を解消するために、保育士の職業の魅力を発信するとともに、生涯働ける魅力ある職場づくりを推進することで、長崎市全体の保育の質の向上と保育現場の職場環境改善を図る。</p> <p>R3年度実施内容： 市内の保育施設の施設長及び職員、幼児教育・保育関係学部・学科に通学中の学生を対象に、専門家による講演や市内の保育施設における働きやすい職場づくりの先進事例を広く紹介する講演会を実施（R3.11月実施済）</p> <p>R4年度実施内容： 保育所・認定こども園等の職員が集い、各園の業務の見直しによる労働環境の改善や区域内の施設間の連携を強め、地域としての保育力の向上を図るため、厚生労働省作成「保育分野の業務負担軽減・業務の再構築のためのガイドライン」に基づいたグループワークを行う。</p> <p>財源：（国費）保育対策総合支援事業費補助金（国1/2）</p>	1,457	幼児課
39	拡大	当初	<p>事業名：病児・病後児保育費 事業費：R3 77,871千円 ⇒ R4 95,215千円（うち、拡大分 12,690千円）</p> <p>事業概要： 安心して子育てができる環境を整備するため、病気の回復期又は回復期に至らない児童の一時的な保育を医療機関等に委託するもの。</p> <p>拡大内容： 各病児保育施設から利用者や地域の保育所等に対して、感染症流行情報及びその予防策や新型コロナウイルス感染症の衛生対策等の情報発信を行うもの。（1施設あたりの単価2,538千円×5施設＝12,690千円）</p> <p>実施予定施設：5施設</p> <p>財源：（国費・県費）子ども・子育て支援交付金（国1/3、県1/3）</p>	95,215	幼児課

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課																							
40	拡大	当初	<p>事業名：民間保育所等新型コロナウイルス感染症対策費（民間保育所、認定こども園、小規模保育事業所、病児病後児保育施設、認可外保育施設） 事業費：R3 82,481千円 ⇒ R4 172,446千円（うち、拡大分80,004千円）</p> <p>事業概要： 新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から、病児保育施設において、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品等を購入するとともに、民間保育所等に対して、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品等の購入費用を補助する。 併せて、病児保育施設において、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくとともに、民間保育所等に対して、同様に事業を継続的に実施していくために必要な経費を補助する。 拡大分：感染症対策のための改修（トイレ、非接触型の蛇口の設置等）にかかる費用を補助する。</p> <p>財源：（国費）保育対策総合支援事業費補助金（1/2）、（1/3）※拡大分 （国費・県費）子ども・子育て支援交付金（1/3） （国費）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（10/10）</p>	172,446	幼児課																							
41	拡大	当初	<p>事業名：民間保育所等新型コロナウイルス感染症対策費（放課後児童クラブ） 事業費：R3 58,950千円 ⇒ R4 87,052千円（うち、拡大分41,500千円）</p> <p>事業概要： 放課後児童クラブの運営団体に対し、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品等の購入費用と、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を補助する。 拡大分：感染症対策のための改修（トイレ、非接触型の蛇口の設置等）にかかる費用を補助する。</p> <p>財源：（国費・県費）子ども・子育て支援交付金（国1/3、県1/3） （国費）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（10/10）</p>	87,052	こどもみらい課																							
42	新規	1月補正	<p>事業名：保育士等処遇改善臨時特例事業費 事業費：R3 78,178千円</p> <p>事業概要： 新型コロナウイルス感染症への対応と子どもへの対応が重なる教育・保育現場等の最前線において働く職員の処遇の改善のため、特定教育・保育施設、特定地域型保育事業所、放課後児童クラブ、母子生活支援施設に勤務する職員を対象に、令和4年2月から3月までの収入を3%程度（月額9,000円）引き上げるための措置にかかる費用を補助する。</p> <p>施設種別予算額内訳</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">施設種別</th> <th style="width: 20%;">施設数</th> <th style="width: 40%;">補正額（千円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">① 特定教育・保育施設、 特定地域型保育事業所</td> <td style="text-align: center;">保育所</td> <td style="text-align: right;">76 33,496</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">認定こども園</td> <td style="text-align: right;">45 25,597</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">幼稚園</td> <td style="text-align: right;">11 2,366</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">小規模保育事業所</td> <td style="text-align: right;">1 66</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">小計</td> <td style="text-align: right;">133 61,525</td> </tr> <tr> <td>② 放課後児童クラブ</td> <td style="text-align: center;">94</td> <td style="text-align: right;">16,544</td> </tr> <tr> <td>③ 母子生活支援施設(白菊寮)※</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: right;">109</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">228</td> <td style="text-align: right;">78,178</td> </tr> </tbody> </table> <p>※指定管理者が管理を行っている施設</p> <p>対象者：対象施設に勤務する職員（非常勤職員を含み、法人役員を兼務する施設長を除く。） 財源：（国費）保育士等処遇改善臨時特例交付金（国10/10） （国費）児童虐待・DV対策等総合支援事業（国10/10）</p>	施設種別	施設数	補正額（千円）	① 特定教育・保育施設、 特定地域型保育事業所	保育所	76 33,496	認定こども園	45 25,597	幼稚園	11 2,366	小規模保育事業所	1 66	小計	133 61,525	② 放課後児童クラブ	94	16,544	③ 母子生活支援施設(白菊寮)※	1	109	合 計	228	78,178	78,178	幼児課 こどもみらい課 子育て支援課
施設種別	施設数	補正額（千円）																										
① 特定教育・保育施設、 特定地域型保育事業所	保育所	76 33,496																										
	認定こども園	45 25,597																										
	幼稚園	11 2,366																										
	小規模保育事業所	1 66																										
	小計	133 61,525																										
② 放課後児童クラブ	94	16,544																										
③ 母子生活支援施設(白菊寮)※	1	109																										
合 計	228	78,178																										

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課																																
43	継続	当初	<p>事業名：保育士等処遇改善臨時特例事業費 事業費：R3 78,178千円（R4.1月補正） ⇒ R4 283,576千円</p> <p>事業概要： ①新型コロナウイルス感染症への対応と子どもへの対応が重なる教育・保育現場等の最前線において働く職員の処遇の改善のため、特定教育・保育施設、特定地域型保育事業所、放課後児童クラブ、母子生活支援施設に勤務する職員を対象に、令和4年4月から9月までの収入を3%程度（月額9,000円）引き上げるための措置にかかる費用を補助する。 ②国家公務員給与改定対応（民間保育所、認定こども園、小規模保育事業所） 令和3年度人事院勧告に伴う国家公務員給与の改定内容が令和4年度の公定価格に反映された場合に、それにより見込まれる公定価格の減額分に対応するための費用を補助する。</p> <p>施設種別予算額内訳</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th colspan="2">施設種別</th> <th>施設数</th> <th>予算額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">①特定教育・保育施設、 特定地域型保育事業所</td> <td style="text-align: center;">保育所</td> <td style="text-align: center;">75</td> <td style="text-align: center;">125,078</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">認定こども園</td> <td style="text-align: center;">45</td> <td style="text-align: center;">96,197</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">幼稚園</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">10,518</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">小規模保育事業所</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">240</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">小計</td> <td style="text-align: center;">134</td> <td style="text-align: center;">232,033</td> </tr> <tr> <td colspan="2">②放課後児童クラブ</td> <td style="text-align: center;">95</td> <td style="text-align: center;">51,216</td> </tr> <tr> <td colspan="2">③母子生活支援施設(白菊寮)※</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">327</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: center;">230</td> <td style="text-align: center;">283,576</td> </tr> </tbody> </table> <p>※指定管理者が管理を行っている施設</p> <p>対象者：対象施設に勤務する職員（非常勤職員を含み、法人役員を兼務する施設長を除く。） 財源：（国費）保育士等処遇改善臨時特例交付金（国10/10） （国費）児童虐待・DV対策等総合支援事業（国10/10）</p>	施設種別		施設数	予算額(千円)	①特定教育・保育施設、 特定地域型保育事業所	保育所	75	125,078	認定こども園	45	96,197	幼稚園	13	10,518	小規模保育事業所	1	240	小計	134	232,033	②放課後児童クラブ		95	51,216	③母子生活支援施設(白菊寮)※		1	327	合 計		230	283,576	283,576	幼児課 こども みらい課 子育て支援課
施設種別		施設数	予算額(千円)																																		
①特定教育・保育施設、 特定地域型保育事業所	保育所	75	125,078																																		
	認定こども園	45	96,197																																		
	幼稚園	13	10,518																																		
	小規模保育事業所	1	240																																		
	小計	134	232,033																																		
②放課後児童クラブ		95	51,216																																		
③母子生活支援施設(白菊寮)※		1	327																																		
合 計		230	283,576																																		
44	拡大	当初	<p>事業名：ひとり親家庭自立支援助成費 全体事業費：R3 34,442千円 ⇒ R4 57,689千円（うち、拡大部分 16,268千円）</p> <p>事業概要： 母子家庭の母又は父子家庭の父の自立の促進と生活の安定に向けた取組を支援するため、母子及び父子並びに寡婦福祉法の規定に基づき、自立支援教育訓練給付金及び高等職業訓練促進給付金等を支給する。 （※令和3年5月補正予算において拡大した内容を継続。）</p> <p>拡大内容：（高等職業訓練促進給付金に係る従来制度の拡充分） 1 支給対象期間の拡充（3,081千円） 准看護師養成機関を修了する者が引き続き看護師資格を取得するために養成機関で修業する場合の支給対象期間を3年から4年に拡充。 2 対象資格・訓練の拡充（令和3年度限定の拡充であったが、令和4年度も継続）（13,187千円） 支給の対象となる資格・訓練について、国が指定する養成機関における1年以上のカリキュラムから、資格の取得に際し、養成機関における6月以上のカリキュラムによる国が指定する民間資格にも拡充。</p> <p>財源：（国費）母子家庭等対策総合支援事業費補助金（国3/4）</p>	57,689	子育て支援課																																
45	継続	当初	<p>事業名：長崎原子爆弾被爆者援護強化対策協議会費 全体事業費：R3 566千円 ⇒ R4 567千円</p> <p>事業概要： 市及び市議会で組織する「長崎原子爆弾被爆者援護強化対策協議会（原援協）」で国等に対する要望活動を行う。 委員12名（会長：副市長、副会長：市議会副議長、教育厚生委員長、市議会各会派代表7名、市関係部長2名）で構成。</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	567	調査課																																
46	継続	当初	<p>事業名：原子爆弾放射線影響研究会費 全体事業費：R3 351千円 ⇒ R4 415千円</p> <p>事業概要： 原爆被爆者援護行政の施策の推進につなげるため、原子爆弾放射線による人体への影響等に関する研究事項について、専門家による意見交換及び情報収集を行う。（委員6名で構成）</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	415	調査課																																

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
47	拡大	1月補正	<p>事業名：新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業費 事業費：471,747千円（R3.6補正額158,727千円、R4.1補正額313,020千円）</p> <p>事業概要： 新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化しているに伴い、総合支援資金の再貸付を借り終えた世帯などに対して、新たな就労や生活保護の受給につなげていくことを目的として自立支援金を支給するもの。 令和3年11月の国の経済対策により、支給対象者の拡大と再支給が可能となるとともに、申請受付期限が延長されることから、令和4年1月に必要となる給付費等を増額。</p> <p>【支給対象者の拡大】 総合支援資金（再貸付）まで借り終わった世帯 → 緊急小口資金及び総合支援資金（初回）を借り終わった世帯</p> <p>【申請受付期限の延長】 令和3年11月末 → 令和4年3月末</p> <p>財源：新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 100%</p>	313,020	中央総合事務所生活福祉1課
48	拡大	当初	<p>事業名：健康長崎市民21普及費</p> <p>全体事業費： R3 2,338千円 ⇒ R4 2,340千円 （通常分 2,240千円 拡大分 100千円）</p> <p>事業概要： 「健康長崎市民21」計画を推進・実現するため、市民、保健医療関連・職域関連・地域の健康づくり関連の団体と長崎市が連携・協働し、「市民が自ら行う健康づくりの行動目標」と市民が主体的な取組みができるような「支援のあり方」を2本柱として、効果的な健康づくりの輪を広げる。</p> <p>R4拡大内容： 地域主体の健康づくり活動の支援として、新たに、特定健診等の健診の結果、保健指導等の対象となった働き盛り世代の40歳～50歳代の市民を対象に、実際に保健指導に参加し、健康状態が改善した人に対してインセンティブを提供することで、自ら健康づくりに取り組むきっかけづくりを行う。 ・インセンティブ（一般消耗品費） 100千円（1人あたり1,000円×100名規模を想定）</p> <p>財源：一般財源 100%</p>	2,340	健康づくり課
49	継続	当初	<p>事業名：新型コロナウイルス感染症対策費 事業費：R3当初 831,081千円 ⇒ R4当初 964,946千円 R3.11補正 271,590千円 計 1,102,671千円</p> <p>事業概要： PCR検査を実施する体制を整え、相談窓口や検査センターの運営委託等を行うなど、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための対策に係る事業を実施する。</p> <p>R4事業内容： ①新型コロナウイルス感染症に係る相談窓口の設置 20,794千円 ・保健所内に電話相談対応の職員を配置（3人） 11,736千円 ・医療機関との診療及び検査の調整を医師会へ委託 8,941千円 年間相談件数：医療機関からの相談：4,700件、保健所からの相談：1,400件</p> <p>②長崎地域外来・検査センターの運営（ドライブスルー検査） 143,689千円 効率的に行政検査ができるドライブスルー方式の検査センターを県庁敷地内に設置し、医師会へ委託する。</p> <p>③PCR検査の実施 378,940千円 ・PCR検査委託料 375,195千円 検査見込件数：55,184件 【参考：R3補正後見込 72,221件】 ・支払事務委託料 3,745千円</p> <p>④入院医療費公費負担金 324,705千円 入院見込者数：681人 【参考：R3補正後見込 1,405人】</p> <p>⑤その他経費 96,818千円</p> <p>財源：感染症予防事業費等国庫負担金 50%（入院医療費公費負担金は75%） 長崎地域外来・検査センター使用料</p>	964,946	地域保健課

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
50	新規	1月 補正	<p>事業名：新型コロナウイルス感染症対策費（小・中・高） 事業費：R4 115,200千円（新規）</p> <p>事業概要： 新型コロナウイルス感染症への対応として、感染症及びその拡大リスクをできる限り低減させながら、教育活動を継続するために必要な保健衛生用品の整備等を行う。 また、予算の執行にあたっては、学校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校規模に応じて予算配当を行う。</p> <p>内容： ・学校における感染症対策等支援 学校教育活動の着実な継続のため、密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な物品の購入等に係る経費を支援する。 ・子供たちの学習保障支援 児童生徒の学びの保障のため、感染症対策等を徹底しながら、感染の状況や児童生徒の状況に応じた学校での教育活動や家庭学習を実施する際に生じる経費を支援する。</p>	115,200	教育委員会 総務課
51	継続	1月 補正	<p>事業名：災害対策活動費 事業費：474千円</p> <p>事業概要： 国の経済対策に伴う新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、指定避難所における感染防止対策を実施する。</p> <p>R4事業内容： 非接触型体温計、除菌スプレーなど、指定避難所における感染防止対策のための消耗品を購入するもの。</p> <p>財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 100%</p>	474	防災危機 管理室
52	拡大	当初	<p>事業名：定期予防接種費 全体事業費：R3 763,449千円 ⇒ R4 1,110,998千円（うち、拡大分 396,386千円）</p> <p>事業概要： 伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、予防接種法の規定に基づき、定期的予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進を図る。</p> <p>R4事業内容：（拡大分） 1. 子宮頸がん予防ワクチンの接種件数の増に伴う委託料の増 ①勤奨再開分 R3 12,924千円（800件） → R4 227,513千円（14,084件） （拡大分 214,589千円） ②救済措置分 R3 -（-） → R4 181,797千円（11,254件） （拡大分 181,797千円）</p> <p>①積極的勤奨の再開 (1)接種対象者 小学6年生から高校1年生相当までの女子 8,324人 (2)接種回数 3回 (3)接種料 1回あたり 16,154円（令和4年度委託単価見込み） (4)接種見込み件数 14,084件 {8,324人（接種対象者）×3回-1,500件（接種済件数）} ×60%（接種見込み※） ※積極的勤奨差し控え前の長崎市の年間接種率</p> <p>②積極的勤奨の差し控えによる未接種者への救済措置 (1)救済措置対象者 平成9年度から平成17年度生まれ（令和4年度に17歳～25歳となる）の女子 15,766人のうち未接種者 (2)接種期間 令和4年度から令和6年度まで（3年間） (3)接種見込み件数 11,254件 {15,766人（接種対象者）×3回-4,399件（接種済件数）} ×78.7%（接種見込み※）÷3年間 ※積極的勤奨差し控え前の国のデータに基づく対象者の推定接種率</p>	1,110,998	こども健康課
53	拡大	当初	<p>事業名：動物管理対策費 事業費：R3 38,573千円 ⇒ R4 42,496千円（全体） （通常分 39,775千円 拡大分 2,721千円）</p> <p>事業概要： 人と動物の共生社会の実現を図るため、動物の愛護に関する理念や管理に関するルール等（飼い主のいない猫への不適切な給餌の規制、猫の屋内飼養、多頭飼養の届出等）を定め、広く市民に周知、啓発を図りながら、これまで以上に動物の愛護及び管理に関する施策に取り組む。</p> <p>拡大内容： 令和4年7月1日施行予定の動物愛護条例の普及啓発に向け、広く市民に周知を行う。 ・動物愛護条例の周知に係る印刷製本費 2,534千円 広報ながさきへのチラシの折り込み 159,500枚 ポスター・リーフレットの作成 5,000枚 ・動物愛護条例の周知に係る委託費 187千円</p>	42,496	動物管理 センター

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算 区分	計上 時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額 (千円)	担当課
54	継続	当初	<p>事業名：【単独】環境衛生施設整備事業費 動物管理センター移転 事業費：R3 16,100千円 ⇒ R4 158,500千円</p> <p>事業概要： 動物管理センターが所在するB系水処理施設を含む中部下水処理場が令和5年度末に機能停止し、令和6年度から建物解体を予定しているため、移転先である旧クリーンセンターの内部改修を行い、令和5年度末までに移転を完了する。</p> <p>事業期間：R3～R6 総事業費：471,000千円 R3 16,100千円 基本設計・実施設計 R4 158,500千円 内部改修工事 R5 237,700千円 内部改修工事（債務負担行為） R6 58,700千円 現動物管理センター解体工事（予定）</p> <p>移転前：B系水処理施設 2階 1,105㎡ 移転先：旧クリーンセンター 1階、2階 761.97㎡</p> <p>R4事業内容： 1階 中央制御室ほか⇒事務室及び倉庫へ改修 2階 汚泥処理室⇒犬・猫用飼育室（獣舎）及び事務室等へ改修 4～5階 保健環境試験所入口にセキュリティドアを設置する改修</p> <p>【財源】一般単独事業債75%</p>	158,500	動物管理 センター
55	新規	当初	<p>事業名：基本計画策定費 事業費：R4 8,250千円</p> <p>事業概要： もみじ谷葬斎場の建替えに向けて、令和3年度中に基本構想を策定することとしており、それを踏まえた基本計画を策定する。 【内訳】報酬 239千円、需用費 4千円、役務費 7千円、委託料 8,000千円 財源：一般財源 99.9%、その他 0.1%</p>	8,250	もみじ谷 葬斎場
56	拡大	1月 補正	<p>事業名：常備消防活動費 救急業務費 全体事業費： R3 23,002千円 ⇒ R3 23,878千円 (補正額 876千円)</p> <p>事業概要： 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けることなく、応急手当講習実施方法の拡大を図る。</p> <p>拡大内容： コロナ禍における応急手当講習 ・現在実施している中学生を対象としたスクール救命サポーター育成事業において、これまで複数人で使用していた心肺蘇生トレーニングキットを1人につき1つ準備するとともに、3密を避けるため、学校教育で使用されているオンライン会議システムを活用して、複数の教室で分散開催できるようにする。 ・心肺蘇生トレーニングキットは容易に持ち運びができることから、新たに一般市民への貸し出しも開始し、職場や自宅に居ながらオンラインで応急手当講習を受講できるようにする。</p> <p>・心肺蘇生トレーニングキット購入 876千円 (1学年の最大生徒数300人に対し、心肺蘇生トレーニングキットを1人につき1個準備するため、現在所有している心肺蘇生トレーニングキット100個に追加して200個を購入し、警防課へ配備する。)</p>	876	消防局 警防課
57	継続	当初	<p>事業名：常備消防活動費 救急業務費 全体事業費： R3 23,002千円 ⇒ R4 24,390千円 (うち 救急車の適正利用と予防救急に係る分(継続事業) 187千円)</p> <p>事業概要： 救急業務に必要な消耗品及び救急用資機材等の代替購入を行うとともに、応急手当等の普及啓発を行う。</p> <p>内容： 救急車の適正利用と予防救急を推進し、救急隊員がいち早く傷病者に接触できるよう啓発を行う。 ・啓発用チラシの作成 187千円</p>	24,390	消防局 警防課

【まちづくりの方針F】

私たちは「みんなで支え合い、だれもが健康にいきいきと暮らせるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
58	新規	当初	<p>事業名：遠隔診療試行事業（診療所事業特別会計） 事業費：R4 5,763千円（新規）</p> <p>事業概要： 人口減少、高齢化が進む池島において、住民が安心して暮らせるよう医療提供体制の確保を図ることを目的に池島診療所で遠隔診療を試行的に実施する。</p> <p>R4事業内容： 池島診療所において、遠隔診療ができる環境を整えるための機器の整備等を行う。 遠隔診療導入日：水曜日の午後もしくは土曜日の午前、7月ごろから開始予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機器の整備 1,998千円 <ul style="list-style-type: none"> 3箇所：池島診療所、池島診療所勤務医師の自宅、神浦診療所 整備機器：4Kカメラ、マイク・スピーカー、モニター、その他構築費等 ・ネットワーク初期費用（工事費等）及び利用料 597千円 ・対応医師謝礼 3,168千円 <p>財源：一般会計繰入金</p>	5,763	地域保健課

【まちづくりの方針G】

私たちは「未来を創る人を育み、だれもが学び、楽しみ続けられるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
1	拡大	当初	<p>事業名：教育ICT推進費（小学校・中学校・高等学校） 事業費：285,348千円 （通常分 197,720千円 拡充分 87,628千円）</p> <p>事業概要： Society5.0 時代を生きる子どもたちにふさわしい、誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化され、創造性を育む学びを実現するための環境整備や支援等を行う。</p> <p>内容： 1 学校現場でのICT活用推進に向けた支援（拡充） 70,780千円（8名→12名） 教員が効果的にICT環境をこれまで以上に活用できるよう、ICT機器の操作支援や機器トラブルに対する技術支援、授業内容への提案などを行う情報通信技術支援員（ICT支援員）等を増員して配置する。 2 タブレット端末の適切な利用（拡充） 9,186千円 家庭においても子どもたちが安心・安全にタブレット端末を利用できるように、不適切サイトへのアクセスを防止する「フィルタリングソフト」を導入する。 3 通信環境の改善（拡充） 7,662千円 タブレット端末などのICT機器を活用した新しい授業形態により、通信量が増加し、通信帯域が逼迫することが予想されるため、その対策として、各校からインターネットに直接接続する「ローカルブレイクアウト（LBO）」によるダイレクト・インターネット・アクセス環境を実現、加えて、通信回線を1Gbpsから10Gbpsに増強する。</p> <p>【参考】通常分の主な内容： ・校務用パソコンの更新 156台 26,228千円 ・サーバ等の買付 75,024千円 ・ウイルス対策等ソフトウェア使用料 68,324千円 ・授業目的公衆送信補償金 4,399千円</p> <p>財源：公立学校情報機器整備費補助金（補助率1/2）、教育基金、その他（高等学校使用料）</p>	285,348	教育委員会 教育研究所
2	拡大	当初	<p>事業名：要保護及び準要保護児童就学援助費（小）、要保護及び準要保護生徒就学援助費（中） 事業費：518,470千円 （通常分 507,704千円 拡充分 10,766千円）</p> <p>事業概要： 経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し就学援助を行う。</p> <p>内容： 準要保護世帯への支援（拡充） 1 通信費の支援 7,238千円 家庭にWi-Fi環境がない準要保護世帯に対し、市が所有するモバイルルータを無償貸与した場合、その通信費を支援する。 ・支給単価 1人当たり 1,100円（初期費用）+770円×12月=10,340円 ・対象者数 小学生 500人 中学生 200人 2 新入学児童生徒学用品費の増額 3,528千円 市町村が行う要保護者への援助に対する国の補助単価が増額されることに併せて、準要保護者の支給単価を増額する。 ・増額される項目 新入学児童生徒学用品費 小学生 51,060円→54,060円</p> <p>財源：要保護児童生徒援助費補助金（補助率1/2）</p>	518,470	教育委員会 総務課
3	拡大	当初	<p>事業名：国際理解教育推進費 事業費：R4 210,031千円 （通常分 207,589千円 拡充分 2,442千円）</p> <p>事業概要： 小中9年間を見通して策定した「長崎市国際理解教育推進プラン」に基づき、国際化が進むこれからの時代にふさわしく、自ら進んで外国人と交流しようとする国際感覚豊かな子どもの育成を図る。</p> <p>内容： こども国際会議の開催（拡充） 2,442千円 長崎市と外国をオンラインで結び、長崎市立学校の小学生と外国の子どもで環境問題についての意見交換を行う。 開催日：R4.8月 開催場所：出島メッセ長崎 参加人数：68名（市内小学生各校から1名）</p>	210,031	教育委員会 学校教育課
4	ゼロ 予算		<p>0予算事業名：新たな時代に対応した長崎商業の学科改編 事業概要： 令和4年度から施行となる新学習指導要領商業編では、観光の振興、情報ネットワークの活用とセキュリティなどに関する学習の充実が求められている。そうした状況を踏まえ、長崎市立の唯一の高等学校である長崎商業高等学校においても学科改編を図る。 ・R3 新学科・コース（名称）決定 ・R4 新学科等の生徒募集 ・R5 新学科等の生徒（一年生）入学</p>	0	教育委員会 学校教育課

【まちづくりの方針G】

私たちは「未来を創る人を育み、だれもが学び、楽しみ続けられるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
5	継続	当初	<p>事業名：キャリア教育推進事業費 事業費：R4 19,132千円</p> <p>事業概要： 児童生徒が、大人との出会いや交流体験、職業体験などの活動を通して、自らの生き方や将来について考えを深め、社会的、職業的に自立し、社会の中で自分らしい生き方を実現させようという心情を育成する。</p> <p>事業内容： ・日吉自然の家を利用した宿泊体験学習の実施（市立小学校の5年生） ・「長崎の宝」発見・発信学習の実施 ・弁護士による「法教育」、まちづくりアイデアコンテスト、生徒会リーダー研修の実施</p> <p>財源：教育基金、伝習所基金</p>	19,132	教育委員会 学校教育課
6	新規	当初	<p>事業名：第61回九州地区学校体育研究発表大会長崎大会開催費補助金 事業費：R4 200千円（新規）</p> <p>事業概要：九州地区学校体育研究発表大会を開催する団体に補助を行う。</p> <p>開催日：R4.10.28 開催場所：ブリックホール 参加人数：350名</p>	200	教育委員会 健康教育課
7	継続	当初	<p>事業名：【単独】中学校整備事業費 琴海中校舎等改築 事業費：R3 14,100千円 ⇒ R4 53,300千円</p> <p>事業概要： 琴海中学校は、最も古い校舎が昭和40年に建築され築57年が経過し、また耐力度調査の結果においても、一部校舎について建替えの対象となる指標を下回っているため、早期に校舎の改築を行うことで教育環境の改善を図る。</p> <p>事業期間： R3～R10 R3 土質調査、登記測量、石綿含有調査 R4～5 基本実施設計、学校敷地等測量設計 R6～ 新校舎等建設 R9～ 運動場整備</p> <p>事業内容： 前払金相当（R4） 完成払相当（R5） ・基本実施設計 45,180千円 105,420千円（債務負担行為） ・学校敷地等測量設計 8,120千円 12,180千円（債務負担行為）</p> <p>財源：学校教育施設等整備事業債（充当率：75%）</p>	53,300	教育委員会 施設課
8	拡大	当初	<p>事業名：小学校管理費 運営費、中学校管理費 運営費 事業費：R3 306,955千円 ⇒ R4 410,273千円 （通常分 380,407千円 創造挑戦分 29,866千円）</p> <p>事業概要：学校運営に必要な消耗器材、備品、各種経費を支出する。</p> <p>創造挑戦内容： 学校プール施設の老朽化に対応するため、水泳授業を民間等に委託することにより、学校プールの維持補修費及び将来的な建設費用の縮減とともに、教育環境の向上を図る。</p> <p>R3よりモデル事業を実施しており、事業の有効性については一定の成果が得られたが、本格実施に向けてモデル未実施のプール施設も含めて運用の実情を把握する必要があるため、令和4年度は対象施設を拡大し、引き続きモデル事業による検証を行うもの。</p> <p>【小】（R3実施分）：日吉小中 946千円、西山台小 1,515千円、西浦上小 1,756千円 （R4拡大分）：福田小 4,392千円、朝日小 1,178千円、西町小 2,940千円 三重小 3,490千円、女の都小 1,196千円、三原小 2,088千円 計：19,501千円</p> <p>【中】（R3実施分）：大浦中 1,444千円 （R4拡大分）：長崎中 2,869千円、丸尾中 1,652千円、茂木中 1,557千円 横尾中 2,168千円、深堀中 675千円 計：10,365千円</p>	410,273	教育委員会 施設課
9	新規	2月 補正	<p>事業名：【単独】小学校整備事業費 空調設備整備 【補助】中学校整備事業費 空調設備整備</p> <p>事業費：R3 490,500千円（小学校：251,700千円 中学校：238,800千円）</p> <p>事業概要： 市立小中学校の現在空調を設置していない特別教室のうち、使用頻度の高い特別教室に空調を設置する。</p> <p>R3事業内容： 小学校 家庭科室（調理室）59教室 中学校 家庭科室（調理室）34教室、美術室 36教室</p>	490,500	教育委員会 施設課

【まちづくりの方針G】

私たちは「未来を創る人を育み、だれもが学び、楽しみ続けられるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
10	拡大	当初	<p>事業名：通学対策費 事業費：R4 40,205千円 （通常分 37,425千円 拡充分 2,780千円）</p> <p>事業概要： 市立小中学校に遠距離通学をする児童生徒の保護者に通学費の補助を行う。（小学校2km以上、中学校3km以上）</p> <p>内容： スクール専用交通の導入（拡充） 2,780千円 学校の統合に伴い、公共交通機関の利便性が低い地区から統合先の学校に遠距離通学をすることになり、かつ要件を満たす場合に、スクール専用交通を無料運行する。 【対象地区】 大崎・千々地区（南中学校区、R4年4月1日に茂木中学校へ統合） 【利用対象者】 茂木中学校に進学予定の南中学校区内に在住する生徒 【運行形態】 タクシー事業者の車両を借上げて運行</p> <p>財源：へき地児童生徒援助費等補助金（補助率1/2、統廃合校が対象）</p>	40,205	教育委員会 適正配置 推進室
11	新規	当初	<p>事業名：【補助】若者交流施設整備事業費（仮称）若者ひろば</p> <p>【新規】高架下における「若者が楽しむことができる場」の創出 事業費：R4 4,800千円（新規）</p> <p>事業概要： 長崎スタジアムシティ前的高架下において、立地条件や市民及び若者の楽しみに関するニーズ等を踏まえ、「若者が楽しむことができる場」を創出するもの。なお、令和4年度には若者を対象とした高架下の利活用に関するワークショップを実施するなど、若者の意見を反映させながら設計・工事を進める想定である。</p> <p>事業期間： R4～R5 R4 測量・設計業務 4,500千円、若者ワークショップコーディネート 300千円 計4,800千円 R5 工事</p> <p>財源：都市構造再編集中支援事業（補助率1/2） 公共事業等債 充当率90%（交付税措置率22.2%）</p>	4,800	都市経営室
12	ゼロ予算		<p>事業名：「長崎×若者」推進費</p> <p>【0予算】琴海赤水公園の魅力向上に向けた取組み</p> <p>事業概要： 若者の楽しみに関するニーズや既存資源のアウトドアレジャー施設としてのポテンシャル調査の結果を踏まえ、琴海赤水公園において民間ノウハウの導入や民間活力の誘導等を図ることにより、「若者が楽しむことができる場」としての魅力向上に向けた検討に取り組む。</p> <p>事業期間： R3～R5 R3 サウンディング調査等（公募条件の整理等） 0円 （↓サウンディング調査の結果、民間ノウハウを活かした魅力向上が可能と判断される場合） R4 施設を活用する事業者の公募・選定 R5 民間等による魅力向上事業の開始</p>	0	都市経営室
13	拡大	当初	<p>事業名：游学都市・ながさき推進費 【拡大】「（仮称）游学のまち長崎リレー講座」の実施 事業費：256千円</p> <p>事業概要： 長崎のまちを舞台に最先端で活躍する人材を講師として招致し、学生等が無料で視聴できるオンライン講座をリレー形式で実施することで、若者たちの学びの機会の創出とシビックプライドの醸成を図り、長崎地域の大学への進学や卒業後の長崎への定住の促進につなげる。</p> <p>・実施主体 「游学のまち長崎」推進協議会 ・受講対象者 長崎地域7大学の学生をはじめとした若者 ・開催方法 オンライン開催（年4回程度） ・事業期間 令和4年度～</p>	256	都市経営室
14	拡大	当初	<p>事業名：市立図書館運営費 事業費：R3 550,465千円 ⇒ R4 611,587千円 （通常分 391,624千円 拡充分 219,963千円）</p> <p>事業概要： 市立図書館運営に必要な消耗品、備品、各種経費を支出する。</p> <p>拡大内容： 図書館情報システムのサーバのOSサポート期限がR5.6月となっているためサーバの更新を行うが、新サーバのOSに対応した図書館情報システムへ改修を行う。 ・システム改修委託 201,153千円 ・機器賃貸借 6,858千円 ・保守委託 6,111千円 ・ネットワーク使用料 5,841千円（それぞれ3か月分）</p>	611,587	教育委員会 市立図書館
15	新規	当初	<p>事業名：【単独】科学館施設整備事業費 科学館設備整備 事業費：R4 6,600千円（新規）</p> <p>事業内容：Wi-Fi環境整備 財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（単独）</p>	6,600	教育委員会 生涯学習課

【まちづくりの方針G】

私たちは「未来を創る人を育み、だれもが学び、楽しみ続けられるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
16	新規	1月補正	<p>事業名：科学館運営費 事業費：R3補正 1,562千円（新規）</p> <p>事業概要： 科学館での安全安心な学びの機会を提供するため、プラネタリウムを投影するスペースシアターに空気浄化システムを購入する。 財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（単独）</p>	1,562	教育委員会 生涯学習課
17	拡大	2月補正	<p>事業名：教育ICT推進費（小学校・中学校・高等学校） 事業費：補正額 132,944千円</p> <p>事業概要： 指導者用タブレットの整備、大型提示装置の更新、ネットワーク環境の整備を行い、対面とオンラインによるハイブリッド教育の推進を図る。</p> <p>事業内容： 1 学校のICTを活用した高度化推進事業 ・指導者用タブレットの整備（地方財政措置を超える分） 139台 6,255千円 ・大型提示装置の更新 1,042台 106,827千円 2 ネットワーク環境の整備 ・少人数学級制度に伴い教室数が増加する小・中学校にアクセスポイントの増設、LANの敷設を行う。また、長崎商業高等学校の学習室や多目的教室などにインターネット環境を構築し、オンライン学習を充実する。7,182千円 ・学校ネットワークの点検・応急対応の実施 12,680千円</p> <p>財源：公立学校情報機器整備費補助金（補助率1/2） 新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金 教育基金</p>	132,944	教育委員会 教育研究所
18	拡大	当初	<p>事業名：社会体育行事開催費 全体事業費： R3 8,280千円 ⇒ R4 30,276千円 （通常分 8,876千円 拡大分 5,000千円 ※ベイサイドマラソン17,000千円の増あり）</p> <p>事業概要： これまで実施してきた各種スポーツイベントに加えて、小学生以下の子どもを対象にしたスポーツ体験教室を開催し、子どもたちがスポーツを始めるきっかけづくりを行う。 事業費：5,000千円 【内訳】委託料 3,800千円 会場借上料 1,200千円 財源：一般財源 55.7%、その他（過疎基金繰入金、地域活性化支援事業助成金、新春駅伝参加費、各種大会保険料個人負担金、スポーツ振興くじ助成金） 44.3%</p>	30,276	スポーツ 振興課
19	拡大	当初	<p>事業名：プロスポーツ応援事業費 全体事業費：R3 9,000千円 ⇒ R4 15,000千円 （通常分 9,000千円 拡大分 6,000千円）</p> <p>事業概要： スタジアムシティの開業を見据えたV・ファーレン長崎及び長崎ヴェルカの応援機運醸成の取組みやプロ野球公式戦への市民招待を実施することで、スポーツへの関心を高め、子どもたちがスポーツを始めるきっかけづくりを行う。 事業費：6,000千円 【内訳】委託料6,000千円 財源：一般財源 50%、国庫支出金（地方創生推進交付金） 50%</p>	15,000	スポーツ 振興課
20	継続	当初	<p>事業名：【補助】新文化施設整備事業費 新文化施設建設 事業費：R4 32,400千円</p> <p>事業期間：H30～ H30～R1 基本構想策定 R2～R4 基本計画策定（R4春完了予定） R4 測量、土質調査、管理運営計画等策定（R4～6） R5～ 基本設計・実施設計、埋蔵文化財記録保存調査、意図伝達、工事監理、建設工事</p> <p>事業概要： 新たな文化施設の整備に向けて、令和元年7月に基本構想を策定し、現在、基本計画の策定を進めており、令和4年春に完了予定であることから、令和4年度は、建設予定地の測量及び土質調査を行うとともに、管理運営計画の策定等に着手する。</p> <p>R4事業内容： ・測量業務委託 3,500千円 ・土質調査業務委託 26,520千円 ・文化振興審議会の開催 1,915千円 ・事務費（旅費、郵送料ほか） 465千円 ・管理運営計画等策定委託 0千円 ※債務負担行為R4～R6 R6：27,170千円 財源：国庫支出金（地方創生推進交付金 充当率50%）46.3%、一般財源53.7%</p>	32,400	文化振興課

【まちづくりの方針G】

私たちは「未来を創る人を育み、だれもが学び、楽しみ続けられるまち」をめざします。

No.	予算 区分	計上 時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額 (千円)	担当課
21	新規	当初	<p>事業名：遠藤周作生誕100年記念事業費 事業費：R4 20,144千円（新規）</p> <p>事業期間：R4～5年度 R4：20,144千円 R5：23,000千円 ※R5年度 債務負担行為設定</p> <p>事業概要： ・遠藤周作が生誕して令和5年3月27日で100年を迎えることから、令和4～5年度を遠藤周作生誕100年の記念の年とし、この貴重な唯一の機会を活かして遠藤文学の魅力を広く市内外へ伝え、その功績を称えるとともに、それらを次世代につなぐための事業を実施する。</p> <p>事業内容： ・記念特別企画展 9,455千円 ・文学館公式ガイドブック創刊 6,061千円 ・記念特別講演会 R4年度開催3,000千円 ※R5年度開催 債務負担行為 R5：3,000千円 ・記念式典 350千円 ・記念切手販売 1,278千円 ・広報プロモーション 0千円 ※債務負担行為R4～R5 R5：10,160千円 ・遠藤周作アーカイブ映像制作 0千円 ※債務負担行為R4～R5 R5：9,840千円</p> <p>財源：国庫支出金（地方創生推進交付金 充当率50%）44.7%、地方債（過疎対策事業債 充当率100%）44.7%、 その他（遠藤周作文学館使用料（観覧料）、チケット売払収入、書籍等販売収入、文化国際交流基金繰入金）10.6%</p>	20,144	文化振興課
22	新規	当初	<p>事業名：芸術文化活動再開応援補助金 事業費：R4 88,859千円（新規）</p> <p>事業概要： ・新型コロナの影響により、発表会やコンサート等の鑑賞型事業のほとんどが延期や中止せざるを得ない状況となり、中止等に伴う経済面での影響が活動再開の支障となっていることから、芸術文化活動の再開を支援するため、コロナ禍で特に影響を受け、再開の困難性が高い鑑賞型事業に対し、令和2年度にふるさと納税「新型コロナウイルス感染症の影響からの再開支援～長崎芸術文化応援プロジェクト！～」に寄せられた寄附金を積み立てた文化国際交流基金を活用して支援制度を創設する。</p> <p>対象者：新型コロナの影響で公演等を中止・延期したことに伴い公演会場をキャンセルした市内の文化団体や事業者等</p> <p>対象事業：令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に開催される芸術文化分野の鑑賞型事業</p> <p>補助金額：会場の施設使用料と同額（上限額50万円、附属設備使用料は対象外）</p> <p>財源：その他（文化国際交流基金繰入金）100%</p>	88,859	文化振興課
23	拡大	当初	<p>事業名：市民文化団体共催費負担金 全体事業費：R3 1,940千円 ⇒ R4 2,330千円 （通常分 1,440千円 拡大分 890千円）</p> <p>事業概要： ・市民文化団体と共催している展示会等（市民美術展・市民いけばな展・市民三曲演奏会・市民演劇祭・市民音楽祭）のうち、市民演劇祭が令和4年度に70回目を迎え、市内の演劇団体や音楽関係者、舞台関係者が集結してオリジナルミュージカルを創り上げ、ブリックホールの大ホールで記念事業を実施することから、負担金を拡大する。</p> <p>事業費：R3 110千円 ⇒ R4 1,000千円 （通常分 110千円 拡大分 890千円）</p> <p>公演日：令和5年3月11日（土）、12日（日）※2公演 会場：長崎ブリックホール 大ホール 財源：その他（文化国際交流基金繰入金）38.2%、一般財源61.8%</p>	2,330	文化振興課

【まちづくりの方針H】

私たちは「参画と協働によるまちづくりと確かな行政経営を進めるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
1	継続	当初	<p>事業名：広報戦略推進費 事業費：R3 30,503千円 ⇒ R4 20,104千円</p> <p>事業概要： 広報戦略に基づき、ターゲットに応じた分かりやすい情報発信や職員の広報力の向上などに取り組むとともに、広報戦略の重点的広報テーマである、まちづくりのプロモーション「長崎MIRAISM」及びくらしプロモーション「マル得長崎」について戦略的な広報を行う。</p> <p>R4事業内容： <ul style="list-style-type: none"> ・「長崎MIRAISM」「マル得長崎」の市内向け情報発信（SNS広告、情報誌掲載など） 9,688千円 ・SNSの登録者数増加に向けた取組み 3,300千円 ・プロモーション専用ホームページの機能拡充等 528千円 ・情報発信力の強化に向けたネットワークの構築 1,073千円 ・庁内の広報相談に対する支援（広報戦略アドバイザーの配置終了に伴い、案件に応じて広報分野の専門家を招聘） 3,653千円 ・職員を対象とした広報研修 738千円 ・その他（旅費、事務費等）1,124千円 </p> <p>財源：地方創生推進交付金 対象経費の50%</p>	20,104	広報戦略室
2	拡大	当初	<p>事業名：広報広聴費事務費（広報写真のデジタル化） 全体事業費：R3 10,035千円 ⇒ R4 11,764千円 （通常分 9,761千円、拡大部分 2,003千円）</p> <p>事業概要： 長崎の歴史を未来に残し、今後、有効に活用していくため、昭和30年代から平成15年ごろまでに広報写真として撮影したネガ・ポジフィルム（約70万枚）について、デジタル化するもの。写真をデジタル化し、撮影時期やタイトルなどの情報を付して整理することで、長崎市の市政資料として活用しやすくなるとともに、特に施設や風景、行事などの写真については、今後、インターネット上で公開（オープンデータ化）し、だれでも利用・閲覧できるようにすることで、長崎市に対する理解や愛着を深めてもらう。</p> <p>R4事業内容：広報写真のネガ等の整理や保存すべき写真の選定を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員人件費（1名） → 1,836千円 ・消耗品費（手袋など） 30千円 ・備品購入費（スキャナー・ハードディスク） 137千円 </p> <p>【スケジュール(案)】 令和4年度 ネガ・ポジフィルムの整理 令和4年度～ 保存すべき広報写真の選定 令和5年度～ 写真のデジタルデータ化、写真のオープンデータ化の検討 令和6年度～ 写真のオープンデータ化（順次実施予定）</p>	2,003	広報広聴課
3	新規	当初	<p>事業名：賦課費事務費（公開型GIS構築事業） 事業費：1,036千円 うち99千円</p> <p>事業概要：主に固定資産税の各種証明書発行事務</p> <p>事業内容： 地番図について、他課が保有する都市計画決定、道路台帳及び上下水道配管図とともに、インターネット上に展開し、市民や事業者がいつでも情報収集できる環境を整備するための公開型GISを構築する。 ※システム構築費は都市計画課・土木総務課・建築指導課で予算計上しており、資産税課及び事業管理課はシステム開発後の保守料のみを予算計上している。</p>	99	資産税課
4	継続	当初	<p>事業名：地域活性化事業費 事業費：R4 5,000千円</p> <p>事業概要： 総合事務所ごとに、地域の活性化や一体感の醸成につながる事業に取り組む。令和4年度は新たに既存の地域イベントで職員や健康づくり推進員が出張講座を行うことで、地域と保健師等のつながりを強め、イベントを楽しむついでに健康づくりの意識を高めてもらい、健康づくりの側面から地域活性化を図る事業として「健康応援かけつけ隊」を実施する。</p> <p>R4事業内容：健康応援かけつけ隊 500千円</p> <p>※参考： ながさき井戸端パーティー 1,500千円 地域のつながりづくり事業 1,500千円 既存事業 Vファーレン長崎協働事業・長崎ヴェルカ協働事業 1,500千円</p> <p>財源：地域振興基金繰入金 100%</p>	5,000	中央総合事務所 総務課 地域福祉課 中央地域センター

【まちづくりの方針H】

私たちは「参画と協働によるまちづくりと確かな行政経営を進めるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
5	継続	当初	<p>事業名：地域活性化事業費 事業費：R4 20,000千円（※総合事務所全体） （うち 東総合事務所分 5,000千円）</p> <p>事業概要：総合事務所ごとに地域の活性化や一体感の醸成につながる事業に取り組む。</p> <p>R4事業内容： ①桜の魅力を活かしたまちづくり 2,000千円 目的： 東部地区の中心を流れる八郎川をメインに桜の魅力を高めることで賑わいのあるまちづくりを目指す。 ・八郎川周辺の桜並木のライトアップ、子どもたちによる手作りイルミネーションの設置 ・弱虫ベダルデザインマンホールや名所、お店等のスポットを巡るデジタルスタンプラリーの実施 ・桜のまち歩きマップの作成 ・八郎川クリーン作戦（自治会、地域団体、企業、行政との協働による八郎川周辺の美化活動）の実施</p> <p>②郷土の伝統文化を活かしたまちづくり 2,000千円 目的： 東部地区の歴史や伝統文化に親しむ機会を拡大することで、伝統文化の継承や担い手づくりにつなげる。 ・地域の伝統文化に子どもたちや若い世代が触れるきっかけとなる取り組みを実施 （興味関心を引く映像の作成と活用、衣装・道具の展示、子どもたちと一緒に道具の手入れや修理など） ・東部地区の過去の風景、生活の様式、祭事などを収めた写真や映像をデジタル化して活用 ・フォトコンテストやこども絵画コンクールの開催 ・伝統文化の魅力を伝えるマップや冊子の作成</p> <p>③長崎東部地区夏まつり花火大会 1,000千円 目的：長崎東部地区夏まつり花火大会において、より楽しめるイベントになるよう支援する。</p> <p>財源：地域振興基金繰入金 100%</p>	5,000	東総合事務所 地域福祉課
6	継続	当初	<p>事業名：地域活性化事業費 事業費：R4 20,000千円（※総合事務所全体） （うち 北総合事務所分 5,000千円）</p> <p>事業概要：管内の活性化や一体感の醸成につながる事業及び地域の魅力発信に取り組む。</p> <p>R4事業内容：イベントの実施及び管内紹介パンフレットの作成による地域の魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・琴海・三重・外海ふれあいフェスタ 2,500千円 ・三重地区みなとまつり 1,000千円 ・地域パンフレット作成 506千円 ・地域間交流事業 634千円 ・多世代交流事業 360千円 <p>財源：地域振興基金繰入金 100%</p>	5,000	北総合事務所 地域福祉課
7	拡大	当初	<p>事業名：まちづくり活動推進費 全体事業費：R3 98,191千円 ⇒ R4 97,288千円 （通常分 94,948千円 拡大分 2,340千円）</p> <p>事業概要： SNS等を活用した自治会の情報発信に関する研修実施や自治会広報掲示板設置補助金を拡充することで自治会活動を支援するための各種取組みを行う。 ・SNS等を活用した自治会の情報発信研修：SNS等を活用した情報発信等（操作方法等）の向上に向けた研修実施 ・自治会広報掲示板設置補助金：広報活動の一環として自治会が設置する掲示板の設置費用に対する補助（補助額：R3 設置費用の2分の1、上限額5万円⇒R4 設置費用の2分の1、上限額8万円） 事業費：2,340千円 【内訳】委託料660千円、負担金、補助および交付金1,680千円 財源：一般財源 89.7%、県支出金（長崎県市町権限移譲等交付金等）10.2%、その他（伝習所基金繰入金等）0.1%</p>	97,288	自治振興課
8	ゼロ 予算		<p>0予算事業名：官民連携による社会福祉会館機能の確保</p> <p>事業概要： 市有財産の有効活用、財政負担の軽減等を図りつつ、社会福祉会館が抱える諸課題を解決するため、長崎放送株式会社（以下「NBC」という。）が現在計画している旧社屋跡地活用事業に社会福祉会館敷地を含めることにより、NBCにより整備される施設内に新たな社会福祉会館機能（約1,000㎡の事務所床）を確保する。</p> <p>想定スケジュール： R3 共同事業実施に関する協定締結 R4～R5 基本・実施設計 R5 財産交換議案上程 R6～ 建設工事 R8～R9 引渡</p> <p>※別途、理財部より現社会福祉会館の解体費について予算計上</p>	0	都市経営室

【まちづくりの方針H】

私たちは「参画と協働によるまちづくりと確かな行政経営を進めるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
9	ゼロ予算		<p>0予算事業名：包括連携協定等に基づく連携事項の推進</p> <p>事業概要： 包括連携協定等に基づき官民連携による取組みを推進する。</p> <p>（包括連携協定に基づく具体的取組み事例）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「長崎スタジアムシティ」開業に向けた機運醸成等につなげるための「明治安田生命」リーグウォーキングイベント」の実施【明治安田生命保険相互会社】 ・長崎市における観光マイクロMaaSの実証【(株)ゼンリン】 ・市職員向けのSDGsセミナーや安全運転研修の実施等【あいおいニッセイ同和損害保険(株)】 ・地域の見守り活動や市内郵便局におけるアダプトプログラムへの参加【日本郵便(株)】 	0	都市経営室
10	ゼロ予算		<p>0予算事業名：民間ソリューションの活用推進</p> <p>事業概要： 民間企業が有する資源、機能等を積極的に活用するため、企画財政部が各部局と民間のインターフェイスとなり、コーディネートを行っていくことで、地域経済の活性化、交流の産業化等の推進を図る。</p>	0	長崎創生推進室
11	新規	当初	<p>事業名：市民提案型協働事業実施費（矢上普賢岳魅力向上事業）</p> <p>事業費：R4 990千円（新規）</p> <p>事業概要： 地域住民とともに樹木剪定等により地域資源を再生し、地域の魅力向上に取り組むことで郷土愛を育み、地域が一体となったまちづくりの機運の醸成につなげる。</p> <p>① 視点場再生事業 山頂付近の視点場における樹木の剪定</p> <p>② 伝承事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入山促進イベントの実施 ●デジタルスタンプラリー（令和5年4月実施予定のため令和4年度は準備） ●山頂付近のライトアップ ・桜の植樹 ・紹介マップ及び紙芝居の制作（子どもたちの興味関心を高めるような普賢岳が飛び出す仕掛けのマップや、今回の協働の取組みをストーリー化した紙芝居の制作） <p>③ 広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域センターだより、ふれあいセンターだより、自治会回覧、広報ながさき、市ホームページ等による情報発信 <p>財源：長崎伝習所基金繰入金 100%</p>	990	東総合事務所 地域福祉課
12	ゼロ予算		<p>事業名：地域とともに進めるまちづくり</p> <p>事業概要：自治会をはじめ地域の様々な関係団体と長崎市が協働して地域のまちづくりを進める。</p> <p>① 協働で魅力発信</p> <p>お出かけ情報、子育て支援情報や伝統文化、自然などの地域の魅力を幼稚園等の子育て関連団体、商工会（青年部）、郷土芸能保存会、大学生、総合事務所まちづくり担当など様々な関係者の協働により、SNS等を活用して東部地区の魅力発信を行う。</p> <p>② 地域コミュニティ連絡協議会設立支援</p> <p>全小学校区での地域コミュニティ連絡協議会設立に向け、総合事務所全体での協力連携体制のもと地域との協議を進めるとともに、地域の様々な活動を継続的に支援していく</p>	0	東総合事務所 地域福祉課
13	継続	当初	<p>測量業務委託（鶴の尾団地北公園、朝日が峰公園）</p> <p>事業費：2,000千円</p> <p>総事業費：一千円（毎年度計画的に予算計上予定）</p> <p>事業概要： 長崎市公共施設の適正配置基準（案）に基づき、整備面積、配置、機能が過大な地域の中で利用頻度が少ない公園については、公園の用途を廃止し、維持管理費の縮減を図る。</p>	2,000	土木総務課
14	新規	当初	<p>事業名：宿泊税賦課費（市民税課）、税務総務費事務費（収納課）</p> <p>事業費：R4 108,852千円（新規） （うち 市民税課分 106,939千円、収納課分 1,913千円）</p> <p>事業概要： 都市の魅力を高め、国内外の人々の来訪及び交流を促進するとともに観光の振興を図る施策に要する費用に充てることを目的として導入する宿泊税について、その導入に係る広告費、システム開発費等の所要経費及び宿泊事業者に対するシステム整備補助金を交付するもの。</p> <p>事業内容</p> <p>【市民税課分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊事業者に対するシステム整備補助金 78,500千円 ・宿泊税導入の広報に係るPR広告料 10,621千円 ・宿泊税システム構築業務委託 8,486千円 ほか <p>【収納課分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊税の収納管理に係るシステム改修委託料 1,630千円 （内訳）税系システム改修 193千円、滞納整理支援システム改修 922千円、財務会計システム改修 515千円 ・宿泊事業者への制度説明に係る会場借上料 283千円 	108,852	市民税課 収納課

【まちづくりの方針H】

私たちは「参画と協働によるまちづくりと確かな行政経営を進めるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
15	ゼロ予算		<p>0予算事業名：ネーミングライツ事業</p> <p>事業概要： 市が所有する施設等に法人や商品などの名称を冠した愛称を付与させることで、相手方となる法人から対価の支払いを受け、対象となる施設の維持管理にかかる費用を得ることなどを目的とするネーミングライツ事業を実施する。</p> <p>R4事業内容 ネーミングライツの対象となる施設を選定の上公募を行い、相手方が決定した場合は契約を締結し、ホームページ等により広く周知を図り、愛称の使用を開始する。</p>	0	資産経営室
16	拡大	当初	<p>事業名：未収金対策費 事業費：R3 20,756千円 → R4 30,930千円 （うち通常分 23,399千円、拡大分 7,531千円）</p> <p>事業概要： 令和4年4月の長崎市債権管理条例施行後、より効果的・効率的な債権管理を行うため、回収困難事例の相談体制整備、法的措置の一括管理及び全庁的な債権管理にかかる技術向上に向けた取り組みを行うもの。</p> <p>拡大内容： ① 法的専門員（会計年度任用職員）の配置 3,480千円 回収困難事例への相談体制の整備、強制執行等の法的措置、全庁的な研修の補助等を行うため、裁判手続等実務経験のある職員を配置</p> <p>② 法的措置実施・助言等に係る委託料 3,560千円 法的措置による解決を図るべき案件について、専門家と連携し、法的措置を実施する。 また、専門家の助言・伴走のもと、これらの手続きを行い、庁内に法的措置のノウハウを蓄積させる。</p> <p>③ 債権管理事務費 491千円 法的措置を行うにあたっての事務的経費</p>	7,531	収納課
17	新規	当初	<p>事業名：財産管理費 市有財産解体費 事業費：R3 245,165千円 → R4 201,482千円 （うち通常分 156,473千円、拡大分 45,009千円）</p> <p>事業概要：財産活用課が所管している普通財産のうち、老朽化が著しい建物を解体する。</p> <p>事業内容： ・ 社会福祉会館解体（市施工の場合） 45,009千円 工期（予定） 6か月</p> <p>創造・挑戦内容： 長崎市社会福祉会館について、建替えのため解体を行うもの。なお、社会福祉会館と長崎放送株式会社（NBC）の旧社屋を一体的に解体し、解体費用の軽減を図る。</p> <p>（参考）通常分： (1) 公共施設マネジメントに伴う建物の解体 128,340千円 ① 旧開陽山荘 71,712千円、② 旧香焼図書館 39,188千円、③ 旧おみず荘 17,440千円、 (2) 施設の老朽化等による建物の解体 17,062千円 ④ 大明寺生活館 4,257千円、⑤ 旧下黒崎町職員住宅 3,743千円、 ⑥ 旧神浦青年部貸付施設 3,376千円、⑦ 旧神浦向町教職員住宅2号3号 3,209千円、 ⑧ 旧神浦向町教職員住宅 2,477千円 (3) アスベスト含有調査費等（その他経費） 11,071千円</p>	45,009	財産活用課
18	新規	1月補正	<p>事業名：サテライトオフィス推進費 事業費：R4 6,725千円（新規）</p> <p>事業概要： 多様な働き方の推進、感染症拡大・災害時における市役所の機能維持を図るための勤務環境整備などを図ることを目的としたテレワークの活用推進の一環として、職員が通常時勤務している庁舎以外の場所を就業場所とするサテライトオフィス勤務を推進することとし、そのために必要な環境の整備を行う。 （サテライトオフィス環境整備予定箇所：北総合事務所、三重下水処理場、南総合事務所、東工場、東部下水処理場）</p> <p>R4事業内容： ・ 需用費 735千円 空調の整備、電話機の購入に必要な経費 ・ 役務費 1,026千円 通信回線の利用に必要な経費 （パソコン及び電話回線の引き込み、回線使用料） ・ 委託料 1,891千円 パソコンの設定、設置等に必要な経費 ・ 備品購入費 2,995千円 パソコン（1箇所あたり5台を設置予定）等の備品購入に必要な経費 （パソコン及び周辺機器、机、椅子、ソフトウェア購入費） ・ 負担金 78千円 空調、電気の使用に必要な経費（上下水道局所管施設使用に伴う負担金）</p>	6,725	人事課

【まちづくりの方針H】

私たちは「参画と協働によるまちづくりと確かな行政経営を進めるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
19	ゼロ予算		<p>0予算事業名：ミライの職員PR事業</p> <p>事業概要： 2040年問題（働き手不足）の兆候が見えており、優秀な職員を採用するにあたり、企業や公共団体間で競争となっている。長崎市役所で働く魅力を効果的に伝えることで、意欲ある採用試験応募者を多く募り人材獲得につなげる。 具体的には、部局・職種を横断して若手主体の検討チームを構成し、ホームページ・SNS・紙面など様々な媒体を活用した広報の手法について検討する。</p>	0	人事課
20	拡大	当初	<p>事業名：一般管理費事務費（ミライのエンジニア現場体験見学事業）</p> <p>事業費：拡大分 300 千円）</p> <p>事業概要： 2040年問題（働き手不足）の兆候が見えており、特に土木・建築といった技術職の確保は各公共団体共通の課題となっている。長崎市は、駅周辺・市庁舎など大型事業が相次ぎ、市役所での「働き甲斐」をアピールするには絶好の機会であるため、長崎市内外の技術系高校等から希望者を募り、建設現場や職場を視察体験のバスツアーを行うことで、採用に誘引して人材獲得につなげる。 拡大内容：300千円（使用料及び賃借料（大型バス借上料））</p>	300	人事課
21	継続	当初	<p>事業名：職員研修費</p> <p>事業費：R3 8,732千円 → R4 8,946千円</p> <p>事業概要：階層別、専門実務、特別研修など各種研修を行う。</p> <p>R4事業内容： R4年度に実施する新たな研修として、管理監督者に対しては、2年目係長研修に業務プロセスを抜本的に見直し、限られた職員数で良質な行政サービスを継続できるようBPR（業務改革）研修を実施する。 一般職員に対しては人事評価制度により職員の強みと弱み、伸ばしたい能力など、職員自身の能力強化を支援するため、7年次職員に選択研修を取り入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修委託料 5,642千円 ・その他事務費 3,304千円 	8,946	職員研修所
22	拡大	当初	<p>事業名：都市計画情報システム管理費</p> <p>事業費：R3 1,750千円 ⇒ R4 3,565千円 （通常分 1,348千円 拡大分 2,217千円）</p> <p>事業概要： 都市計画情報や建築基準法上の道路情報を平成8年度に地図化（GIS※化）した都市計画情報システムを導入し、市民等へ窓口を設置された端末から都市計画情報等を提供している。令和4年度は新市庁舎の開庁時期に合わせ、地図化が進んでいる行政情報（都市計画情報や道路台帳等）をインターネット上で一元的に閲覧可能な「公開型GIS」を構築し、市民や事業者に対して、いつでも、どこでも、わかりやすく、正確な情報提供を行うことで、行政サービスの向上を図る。</p> <p>公開予定の行政情報例</p> <ol style="list-style-type: none"> ①都市計画決定内容（用途地域、区域区分、地区計画、風致地区、都市計画道路、etc） ②建築基準法指定道路 ③道路台帳 ④地番図情報 ⑤上下水道管路情報 ※今後、防災関係への展開を見込む。 <p>R4事業内容： 都市計画情報システム維持管理費 1,348千円 公開型GIS構築に係る経費 委託料 2,118千円（全体6,354千円 3所屬で按分） 公開型GISシステム維持管理費 99千円（全体 495千円 5所屬で按分）</p> <p>財源：国庫支出金 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（構築に係る経費に充当）</p>	3,565	都市計画課
23	拡大	1月補正	<p>事業名：活動諸費（タブレット端末導入）</p> <p>事業費：R3補正（1月） 6,422千円</p> <p>事業概要： 議会運営の効率化及び議会活動の活性化を図るため、多用途に使用できるタブレット端末を導入するもの。</p> <p>事業内容：機器の調達（議員用40台、事務局用5台、付属品等） 4,875千円 ペーパーレス会議システム導入費等 1,547千円</p> <p>財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 3,439千円</p>	6,422	議会事務局 議事調査課
24	新規	当初	<p>事業名：収入申告事務のデジタル化（管理事務費）</p> <p>事業費：3,000千円</p> <p>事業概要：市営住宅の収入申告事務のデジタル化に係るシステム改修委託</p> <p>R4事業内容：収入申告事務システム改修委託3,000千円</p>	3,000	住宅課
25	新規	当初	<p>事業名：長崎市公開型GIS導入事業（建築指導行政費）</p> <p>事業費：R4 2,217千円（建築指導課負担分）</p> <p>事業概要： 建築基準法指定道路を用途地区など都市計画課などが所有するデータと統合しインターネット公開するもの。</p> <p>R4事業内容：システム構築を実施し、年度内に試験運用を行うもの。</p>	2,217	建築指導課

【まちづくりの方針H】

私たちは「参画と協働によるまちづくりと確かな行政経営を進めるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
26	拡大	当初	<p>事業名：基幹業務系システム運営費 事業費：R3 291,712千円 → R4 538,035千円 （通常分 272,397千円、拡大分 99,079千円、臨時分 166,737千円）</p> <p>事業概要： 令和3年度から継続中の総合窓口システム構築により、市民が「書かない」「迷わない」という基本的方針を実現し、市民サービスの向上と可能な限り職員の入力作業を削減する効率化を図る。また、行政手続きのオンライン化対応により市民の利便性の向上と窓口の混雑緩和、End to End のオンライン接続を実現することにより行政運営の簡素化、効率化を図る。</p> <p>拡大内容： ・総合窓口システム構築（利用料、委託、機器調達） 70,265千円 ・行政手続きのオンライン化対応（利用料、委託、機器調達） 28,814千円 ・びったりサービスの利用 対象業務：子育て関係・介護関係の26手続き</p> <p>財源：デジタル基盤改革支援補助金（情報政策推進室受入分）50% 原爆被爆者医療援護費ほか（原対調査課受入分）50%及び100% 電子計算費負担金</p>	538,035	情報統計課
27	拡大	1月 補正	<p>事業名：庁内ネットワーク運営費 事業費：R3 補正 349,360千円</p> <p>事業概要： 新庁舎移転を契機とした新たな働き方のひとつとして、無線LANを活用し、場所にとらわれず業務を行うことなどを可能とするともに、パソコンを自宅に持ち帰り在宅勤務ができるようにするため、令和3年度に引き続き、新庁舎で使用する事務用パソコンについて、デスクトップ型から持ち運びが可能なノート型に置き換える。また、令和4年度に保守サービスが終了する文書作成、データの集計や分析の際に必要なとなるオフィス統合ソフトを購入する。 導入した事務用ノートパソコンについて、新庁舎や在宅で稼働するために必要な設定等を行うため業務委託を行う。</p> <p>拡大内容： ・ノートパソコン購入 1,560台 234,560千円 ・オフィス統合ソフト購入 1,137ライセンス 75,692千円 ・事務用パソコン設置設定等業務委託 1,926台 23,123千円</p> <p>財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 100%</p>	349,360	情報統計課
28	拡大	当初	<p>事業名：庁内ネットワーク運営費 事業費：R3 92,617千円 → R4 148,037千円 （通常分 86,654千円、拡大分 43,174千円、臨時分 18,209千円）</p> <p>事業概要： 新庁舎移転を契機とした新たな働き方のひとつとして、市民や事業者との円滑な協議・相談が行えるよう全フロアに職員専用のWi-Fiや来庁者が自由に使えるFree Wi-Fiを設置する。また、自席の事務用パソコンを使用して、いつでも職員間でテレビ会議が出来る環境を整備するため、庁内テレビ会議用ソフトを導入するとともに、事務用ノートパソコンを自宅に持ち帰り在宅勤務ができるようにすることから、安全に利用できるようにセキュリティ対策などを行う。</p> <p>拡大内容： ・Office 365 2,663ライセンス 25,836千円（※ライセンスについては毎年必要となる経費）</p> <p>財源：電子計算費負担金</p>	148,037	情報統計課
29	拡大	当初	<p>事業名：ICT活用業務効率化推進費 事業費：R3 14,593千円 → R4 22,182千円 （通常分 16,535千円、拡大分 5,647千円）</p> <p>事業概要： パソコン操作の中で、定型的であり繰り返し作業が多い業務について、職員の負担軽減と作業時間の短縮のため、令和元年度から導入しているRPA（Robotic Process Automation「ロボティック・プロセス・オートメーション」）による自動化の対象業務を拡大し、作業時間を削減する。また、削減された時間で、市民サービスの向上を図ろうとするもの。</p> <p>拡大内容： ・RPAによる業務効率化の拡大（※ライセンス数の増 R4追加 2ライセンス） 開発版ライセンス使用料 5,060千円 RPA用のパソコン購入（2台） 587千円</p> <p>【RPA実績】R3年度まで：9課 17業務、R4年度：4業務分のシナリオを新規作成</p> <p>財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 100%、電子計算費負担金</p>	22,182	情報統計課

【まちづくりの方針H】

私たちは「参画と協働によるまちづくりと確かな行政経営を進めるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
30	新規	当初	<p>事業名：デジタル化推進費（都市のデジタル化推進分） 全体事業費： R3 19,258千円 ⇒ R4 34,438千円 （うち都市のデジタル化推進分 R3 0千円 ⇒ R4 1,908千円）</p> <p>事業概要： 新技術や各種データを活用し、都市が抱える諸課題の解決や新たな価値を創出し続け、持続可能な都市（スマートシティ）を目指すため、その実現に必要な機能を集約し、共通的に活用できるようにする仕組み、都市OS（データ連携基盤等）を構築する必要がある。 都市OSは、令和3年度に長崎県が新たに整備する県下統合したデータ連携基盤を利用することとし、市民の安心安全な生活の質の高い生活や新たなサービスの創出による産業振興に向けた活用方法を、企業や大学等と連携して検討していく。</p> <p>【データ連携基盤の活用事例】 ・高松市、観音寺市、綾川町 道路通行情報、気象情報、河川水位情報等の防災情報を一元化 ⇒市民へオープンな情報として公開、行政判断の基礎情報に活用（災害発生時の避難、指示発出等）</p> <p>R4事業内容： ・長崎県データ連携基盤負担金 1,908千円</p>	1,908	情報政策推進室
31	新規	当初	<p>事業名：デジタル化推進費（行政手続のオンライン化分） 全体事業費： R3 19,258千円 ⇒ R4 34,438千円 （うち、行政手続のオンライン化分 R3 0千円 ⇒ R4 17,650千円）</p> <p>事業概要： 行政手続のオンライン化を推進するにあたり、個人と法人が共通で利用できる民間の汎用的電子申請システムを導入し、市民や事業者等の利便性向上を図る。 また、申請受付のオンライン化による市民等の利便性向上を図るだけでなく、受け付けた申請データの処理や結果の通知などの事務処理をデータで一貫して行うことで行政の効率化を図る必要がある。 このデータで一貫した処理を実現するため、既にシステム化されている手続では、届いた申請データの内容をRPAで自動的にシステムへ反映させる仕組みを構築し、また紙の台帳や表計算ソフトへ入力して管理するなど、システム化されていない手続では、開発ツール（ローコードツール[※]）を用いて、職員自らシステムを作成する。 ※高度なプログラミング知識が無くても少ないプログラムで容易にシステムが作成できるツール</p> <p>【参考】 ・行政手続オンライン化の流れ 利用者 → 汎用的電子申請システム → 申請データ → 登録 → 処理 → 結果通知 → 利用者 （予算計上部分） （予算計上部分）</p> <p>・行政手続数：約3,000 ・手続例：介護関係の手続、転出・転入関係の手続、罹災証明書発行申請、道路占用許可申請など ※基本的にオンライン化による効果が高い手続から計画的に進めていく。</p> <p>R4事業内容： ・汎用的電子申請システム 7,040千円（初期導入経費 3,080千円、利用料 3,960千円（6か月分）） ・RPA関連 3,638千円（シナリオ作成委託 1,815千円（5シナリオ）、ライセンス使用料 1,351千円（2ライセンス）、PC購入費 472千円（2台）） ・開発ツール（ローコードツール） 6,972千円（初期環境構築 1,342千円、ツール利用料 3,155千円（20ライセンス）、操作研修 550千円（2回）、開発支援 1,925千円（60回/2時間））</p>	17,650	情報政策推進室
32	新規	当初	<p>事業名：デジタル化推進費（職員の育成分） 全体事業費： R3 19,258千円 ⇒ R4 34,438千円 （うち、職員の育成分 R3 0千円 ⇒ R4 3,212千円）</p> <p>事業概要： オンライン動画学習サービス（Udemy Business）を活用し、ラーニングパスとして設定した必須講座を自身の都合の良い時間で効率的に受講して、DXの推進に必要な知識を取得し、スキル向上を図る。 また、知識の定着を図るため、インプットしたものをアウトプットする合同勉強会も実施する。 なお、必須とする講座以外にも業務効率化やプログラミング、資料作成、コミュニケーションなど、IT技術からビジネススキルまで約5,500の幅広い講座があり、参考とすることで、日々の業務での活用も期待できる。 対象者：各部署のDX推進リーダー、情報政策推進室職員、情報専門官、ICT採用職員</p> <p>また、BPR支援ツールを導入し、行政手続のオンライン化における業務分析を円滑に進めていくとともに、BPR（業務改革）スキルの向上を図る。</p> <p>R4事業内容： ・職員研修費 2,112千円（＝@ 32千円×60名×1.1） ・BPRへの取組み 1,100千円（BPR支援ツール利用料 990千円（30ライセンス）、ツール活用研修 110千円（2回））</p>	3,212	情報政策推進室

【まちづくりの方針H】

私たちは「参画と協働によるまちづくりと確かな行政経営を進めるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
33	新規	当初	<p>事業名：デジタル化推進費（先端技術・サービス検証分） 全体事業費： R3 19,258千円 ⇒ R4 34,438千円 （うち、先端技術・サービス検証分 R3 0千円 ⇒ R4 2,400千円）</p> <p>事業概要： 日々、新たなサービスや技術がでてきており、その中で都市や行政のデジタル化への活用が見込めるものについて、まずやってみる（使ってみる）ことで、事前に性能や効果を検証し、導入や実装までのスピードアップを図る。</p> <p>R4事業内容： ・クラウドサービス利用料 400千円 ・各種ライセンス料 1,300千円 ・機器購入費 700千円</p>	2,400	情報政策推進室
34	拡大	当初	<p>事業名：生活道路環境改善費（総合事務所） 事業費：R4 325.852千円</p> <p>事業概要： 「道路異常箇所通報システム」を利用し、自治会からの生活道路や公園等の改修要望及び危険箇所の通報受付を電子化することで、自治会の申請書や資料作成の負担を軽減するとともに迅速な対応ができるよう、各地域センターへタブレットを配置する。</p> <p>R4事業内容：地域センターへのタブレット導入経費 941千円</p>	325.852	中央総合事務所 地域整備1課
35	拡大	当初	<p>事業名：生活保護費事務費 事業費：R4 79,970千円</p> <p>事業概要： 未収金のある生活保護廃止ケースをデジタル化することで、ケース検索時間縮減により、職員の事務負担の軽減につながり、債権管理の迅速な対応強化を図る。</p> <p>R4事業内容：保護廃止ケースPDF化業務委託 960千円</p>	79,970	中央総合事務所 生活福祉1課
36	拡大	当初	<p>事業名：一般管理費事務費 事業費：R4 4,574千円</p> <p>事業概要： まちづくり支援担当職員が地域訪問した際の報告書や、地域から提供された資料などをまとめた地域台帳を電子化することにより、保管スペースの削減及び職員の資料検索時間の縮減に繋げ、地域訪問等のまちづくり支援活動の充実を図る。</p> <p>R4事業内容：地域台帳のPDF化業務委託 1,600千円</p>	4,574	中央総合事務所 総務課
37	拡大	2月補正	<p>事業名：住民記録系システム運営費 事業費：R3補正 6,270千円（R4年度繰越予定）</p> <p>事業概要： マイナンバーカードの利便性の向上のために、住民基本台帳法の改正が行われ、施行日以降マイナンバーカード所有者は、マイナポータルからオンラインで転出届や転入予約を行うことが可能となる。マイナポータルからされた転出届の情報を取り込む機能の追加や転出証明書情報の事前通知を行うために既存の住民記録システムの改修を行うもの。</p> <p>財源：社会保障・税番号制度システム整備費補助金（補助率10/10）</p>	6,270	中央総合事務所 中央地域センター
38	新規	当初	<p>長崎市公開型GIS導入事業 事業費：R4 2,217千円（土木総務課負担分）</p> <p>事業概要： 道路台帳を用途地区など都市計画課などが所有するデータと統合しインターネット公開するもの。 R4事業内容：システム構築を実施し、年度内に運用を行うもの。</p>	2,217	土木総務課
39	拡大	当初	<p>事業名：一般管理事務費【介護特会】 事業費：R3 66,277千円 ⇒ R4 112,186千円 （うち 拡大（行政手続きのオンライン化）分 9,287千円）</p> <p>事業概要： 市民及び事業者が来庁して行う介護保険の手続きについて、オンラインによる申請受付を導入する。</p> <p>R4事業内容 ・介護保険システム改修 6,842千円 ・RPAツール導入 2,445千円</p> <p>財源：国庫補助金 50%（一部を除く）</p>	9,287	介護保険課

【まちづくりの方針H】

私たちは「参画と協働によるまちづくりと確かな行政経営を進めるまち」をめざします。

No.	予算区分	計上時期	具体的取組み（事業名及び内容）	予算額（千円）	担当課
40	新規	当初	<p>事業名：諸税賦課費（軽自動車OSS・地方税統一QRコード対応） 事業費：5,710千円 事業概要： 令和3年度税制改正に伴う軽自動車税関係系統のオンライン化（軽自動車OSS）への対応、及び地方税共通納税システムの対象税目の拡大（軽自動車税（種別割））に伴う地方税統一QRコード対応に係るシステム改修等を行う。 事業内容： ①軽自動車OSS対応 1,177千円 軽自動車ワンストップサービス（OSS）として、令和5年1月から新車新規時の手続きがオンライン化されるためのシステム改修を行う。 ②地方税統一QRコード対応 4,533千円 令和5年度課税分から納付書に地方税統一QRコードを印刷し収納するためのシステム改修等を行う。</p>	5,710	市民税課
41	新規	当初	<p>事業名：固定資産評価費、固定資産税賦課費（地方税統一QRコード対応） 事業費：5,259千円 固定資産評価費（4,467千円） 固定資産税賦課費（792千円） 事業概要： 令和3年度税制改正に伴う地方税共通納税システムの対象税目の拡大（固定資産税）に伴う地方税統一QRコード対応に係るシステム改修等を行う。 事業内容： 令和5年度課税分から、固定資産税納付書に地方税統一QRコードを印刷して収納するためのシステム改修等を行う。</p>	5,259	資産税課
42	新規	当初	<p>事業名：税務総務費事務費（収納課）（地方税統一QRコード対応） 事業費：R4 19,467千円（新規） 事業概要： 令和3年度税制改正に伴い、地方税共通納税システムの対象税目〔固定資産税・都市計画税、軽自動車税（種別割）〕に伴う地方税統一QRコードを印字し、パソコンやスマートフォンでの非対面・自宅での納付ができるようシステム改修等を行い、利便性の向上を図る。 R4事業内容： ・電子納付に対応するためのシステム改修等委託料 19,467千円 （内訳） 税系システム改修 12,815千円、滞納整理支援システム改修 5,889千円、 地方税共通納税システム改修 660千円、納付書新様式の審査 103千円</p>	19,467	収納課
43	拡大	1月 補正	<p>事業名：入札・契約事務運営費 事業費：7,137千円 事業概要：公正・公平な入札を執行し、適正な入札・契約事務の運営を図るもの 拡大内容： 電子調達システムにおいて、事業者が入札参加資格申請の電子申請を行う際、郵送又は持参により紙で提出している添付書類について、システムにデータファイルを添付して提出できるようにする。 電子調達システム改修委託費 7,137千円</p>	7,137	契約検査課
44	拡大	当初	<p>事業名：個人番号カード推進事業費 全体事業費：R3 399,604千円 ⇒ R4 275,251千円 （通常分 249,865千円 拡大分 25,386千円） 事業概要： 商業施設や企業、地域等に向く出張申請受付業務を拡大し、マイナンバーカードを申請しやすい環境を整えるなど、マイナンバーカードの取得促進を図る。 事業費：25,386千円 【内訳】委託料25,386千円 財源：国庫支出金 86.9%、その他（保険料個人負担金）0.1%、一般財源 13.0%</p>	275,251	住民情報課

基本目標Ⅰ 経済を強くし、新しいひとの流れをつくる

28億4,211万8千円

【新】…新規事業、【拡】…拡大事業、【P】…重点プロジェクト関連事業、【交】…地方創生交付金事業

(1) 魅力ある仕事をつくる

◎ **地元企業の新事業展開の推進と新産業の創出及び育成**

- ・新産業・起業チャレンジ促進費 44,880千円【拡・P・交】
- ・事業承継支援費 3,250千円【交】
- ・ものづくり支援事業費 8,857千円【交】
- ・長崎市地区商工会補助金 13,250千円
- ・再生可能エネルギー活用推進費 (スタートアップ関連) ※再掲
- ・チャレンジ企業応援事業費 150,212千円【拡・交】

◎ **企業立地の推進**

- ・企業立地推進費 389,064千円

◎ **働きやすい職場環境づくりの推進**

- ・若年者雇用促進費 25,449千円【交】

◎ **地元企業の強化**

- ・若年者雇用促進費 ※再掲

(2) 新しい仕事へのチャレンジを応援する

◎ **創業・スタートアップの促進**

- ・産学連携・創業支援費 22,073千円【拡・交】
- ・新産業・起業チャレンジ促進費 ※再掲
- ・商工業振興対策資金預託金 593,800千円
- ・商工業振興対策資金等保証料補助金 14,332千円
- ・再生可能エネルギー活用推進費 (スタートアップ関連) 3,797千円【拡・交】

◎ **販路開拓の促進**

- ・長崎水産練り製品ブランド化支援費 500千円【交】
- ・輸出向けHACCP等対応施設整備 25,000千円【P】
- ・水産物展示商談会出展費 1,250千円【交】
- ・旬の魚イベント拡大支援費 1,200千円【交】
- ・クラウドファンディング活用支援費 3,212千円【新・交】
- ・SNS等活用支援費 37,864千円【新・交】
- ・チャレンジ企業応援補助金 ※再掲

◎ **農林水産業を担う多様な人材の育成**

- ・新規漁業就業促進費 5,780千円【拡】
- ・農業新規参入促進事業費補助金 25,200千円【拡・交】

◎ **農林水産業の生産性向上**

- ・スマート水産業推進事業費補助金 1,200千円【新・P】
- ・水産多面的機能発揮対策支援費 8,680千円
- ・持続可能な新水産業創造事業費 8,000千円【交】
- ・水産資源再生事業費 29,930千円【新】

(3) 学び、暮らし、楽しむ魅力を高める

◎ **学びの場の魅力向上と発信**

- ・游学都市ながさき推進事業 256千円【拡】
- ・留学生支援・連携費 1,379千円

◎ **暮らす魅力の向上と発信**

- ・住みよかプロジェクトの推進 ゼロ予算【P】
- ・子育て住まいづくり支援費補助金 12,081千円
- ・(仮称)野母崎団地建設事業 295,200千円【拡・P】
- ・子育て世帯向け住戸改善事業 125,000千円【P】

◎ **楽しみの創出と魅力の発信**

- ・【補助】企画推進施設整備事業費 (仮称)若者ひろば 4,800千円【新・P】
- ・「長崎×若者」推進費 1,052千円【P・交】
- ・【補助】新文化施設整備事業費 32,400千円【新・交】
- ・若者目線での動画制作 (テレビ・新聞等広報費) 1,320千円【交】
- ・プロスポーツ応援事業費 15,000千円【拡・交】
- ・高校生チャレンジショップ事業費 719千円【拡・P・交】
- ・「若者×シュガーロード」新商品開発支援費 3,983千円【新・P・交】

(4) 移住を促進する

◎ **サポート内容・相談体制の充実**

- ・ながさきウェルカム推進費 66,688千円【拡・交】
- ・ながさき移住サポートセンター負担金 6,576千円【交】
- ・定住促進空き家活用補助金 3,202千円
- ・ながさき住みよ家リフォーム補助金 81,288千円
- ・住宅性能向上リフォーム補助金 60,500千円
- ・UIJターン職員採用試験費 2,049千円
- ・グリーンツーリズム誘客事業 1,693千円【拡・交】

(5) 関係人口を創出・拡大する

◎ **域外の人材と関係する機会の充実**

- ・がんばらんば長崎市応援寄附推進費 678,333千円
- ・シティプロモーション推進費 11,715千円【交】
- ・広報戦略推進費 20,104千円【交】
- ・長崎〇〇LOVERSプロジェクト ※再掲

基本目標2 子どもをみんなで育てる 子育てしやすいまちをつくる 216億6,055万円

【新】…新規事業、【拡】…拡大事業、【P】…重点プロジェクト関連事業、【交】…地方創生交付金事業

(1) 結婚・妊娠・出産の希望をかなえる

- ◎ **結婚を希望する独身者の支援**
 - ・「ながさきで婚活」応援事業費 2,342千円
- ◎ **妊娠・出産への支援**
 - ・子育て世代包括支援センター運営費 ※再掲
 - ・産前産後支援事業費 ※再掲

(2) 子育ての環境を充実する

- ◎ **幼児期の教育・保育の充実**
 - ・民間保育所等ICT化推進事業費補助金 19,500千円【新】
 - ・認可外保育施設健康診断実施費補助金 586千円【新】
 - ・民間保育所施設整備事業費補助金 436,039千円
 - ・保育所等質の向上支援事業費 1,457千円
 - ・障害福祉センター運営費（診療所費） 100,746千円【拡】
 - ・補装具給付費（補聴器） 300千円【拡】

◎ **子育ての負担軽減**

- ア **情報の収集・発信**
 - ・子育て応援情報発信費 1,998千円【拡】

イ **子育てに対する相談体制の充実**

- ・子育て世代包括支援センター運営費 ※再掲

ウ **子育てを通じた仲間づくり**

- ・児童福祉等施設整備事業費
子育て支援センター（江平・山里区域） 65,000千円【新】
- 子育て支援センター（丸尾・西泊・福田区域） 8,700千円【新】
- 子育て支援センター（淵・緑が丘区域） 22,000千円【新】
- ・子育て支援センター運営費 85,644千円【拡】
- ・地域親子のふれあい支援費（お遊び教室） 6,446千円

エ **地域や商店街、職場などで子育てを応援する
取組みの推進**

- ・ファミリー・サポート・センター運営費 9,505千円
- ・子ども食堂開設応援費 180千円
- ・赤ちゃんの駅推進事業 ゼロ予算
- ・子育て世代包括支援センター運営費 ※再掲

オ **経済的支援の実施**

- ・民間保育所等施設型給付費 15,096,884千円
- ・子どもの貧困対策推進計画策定費 998千円
- ・子ども医療対策費 1,049,445千円
- ・奨学資金貸付金 1,080千円
- ・就学援助 518,470千円【拡】
- ・高校生等入学給付金 20,684千円

(2) 子育ての環境を充実する

◎ **子どもの育ちへの支援**

ア **子どもが遊び・学ぶ場の充実**

- ・長崎のもぞき恐竜パーク管理運営費 ※再掲
- ・東部地区子どもの遊び場整備事業 36,800千円【新】
- ・児童福祉等施設整備事業費 全天候型子ども遊戯施設 397,100千円【P】
- ・全天候型子ども遊戯施設開設準備費 25,966千円【P】
- ・放課後児童健全育成費 1,646,649千円
- ・放課後児童クラブ施設整備事業費補助金 45,376千円
- ・放課後子ども教室推進費 14,132千円
- ・青少年健全育成活動費補助金 13,500千円
- ・おでかけ公園情報HP作成業務委託 5,856千円【新・交】
- ・ふれあいセンター等施設修繕料 2,954千円【拡・交】

イ **子どもの安全対策の推進**

- ・子どもを守るネットワーク推進費 4,755千円

◎ **母と子の健康への支援**

ア **妊娠・出産・育児への切れ目ない支援**

- ・子育て世代包括支援センター運営費 3,667千円【拡】
- ・産前産後支援事業費 3,662千円

イ **子どもの健やかな成長への支援**

- ・定期予防接種費 1,110,998千円【拡】

◎ **児童虐待等の防止**

- ・児童虐待防止対策費 12,247千円
- ・乳児家庭全戸訪問費 9,203千円
- ・子育て世代包括支援センター運営費 ※再掲

◎ **子育てと仕事の両立の支援**

ア **子育てと仕事の両立のための基盤整備**

- ・病児・病後児保育費 95,215千円【拡】
- ・民間保育所施設整備事業費補助金 ※再掲
- ・放課後児童クラブ施設整備事業費補助金 ※再掲

(3) 学校における教育環境を充実する

◎ **児童生徒が「確かな学力」を身に付けるための
教育環境の充実**

- ・学力向上推進費 10,266千円
- ・国際理解教育推進費 207,279千円【拡】
- ・キャリア教育推進事業 ※再掲
- ・教育ICT推進費（小・中・高） 418,292千円【拡・交】

◎ **児童生徒が安全・安心に学べる教育環境の整備**

- ・学校給食センター建設 27,900千円【拡】
- ・小中学校適正配置推進費 524千円
- ・通学対策費 40,205千円【拡】
- ・通学路緊急安全対策（【補助】交通安全施設整備事業費） 80,000千円【新】

基本目標3 「まちの形」と「まちを支えるしくみ」をつくる 99億6,277万1千円

【新】…新規事業、【拡】…拡大事業、【P】…重点プロジェクト関連事業、【交】…地方創生交付金事業

(1) 地域の力でまちづくりを進める

◎ 地域コミュニティの活性化

- ・地域コミュニティ推進交付金 97,440千円
- ・地域コミュニティ推進事業費 4,473千円【交】
- ・地域活性化事業の実施
(中央・東・南・北) 20,000千円
健康応援かけつけ隊の実施【新】
井戸端パーティー事業の実施
地域のつながりづくり事業の実施
V・ファーレン長崎協働事業の実施
長崎ヴェルカ協働事業の実施
プロスポーツ協働事業の実施
長崎南部地域魅力創造事業
- ・地域コミュニティ連絡協議会設立支援
ゼロ予算
- ・地域おこし協力隊事業費 21,213千円
- ・商店街等にぎわい復活支援費
100,000千円【拡・交】
- ・老朽危険空き家対策推進費 21,000千円
- ・空き家・空き地情報バンクの利用者拡大
ゼロ予算

◎ まちづくりの人材育成及び協働の推進

- ア ふるさと長崎を愛する心の醸成**
- ・長崎〇〇LOVERSプロジェクト 1,030千円【交】

イ まちづくりを担う人材の育成

- ・キャリア教育推進事業費 19,132千円
- ・学力向上推進費 ※再掲
- ・国際理解教育推進費 ※再掲
- ・市民活動支援補助金 2,000千円
- ・市民活動センター運営費 22,851千円

ウ 協働の推進

- ・長崎伝習所費 6,888千円
- ・市民協働推進費 3,312千円
- ・提案型協働事業推進費 329千円
- ・市民提案型協働事業実施費
(矢上普賢岳魅力向上事業) 990千円【新】

◎ 地域防災力の向上

- ・消防団活動費
団員報酬 199,700千円【拡】
団員確保対策費 2,217千円
- ・消防活動支援費
市民防火組織等活動推進費 11,947千円【拡】
- ・常備消防活動費
救急業務費 25,265千円【拡】
火災予防費 4,576千円

(2) コンパクトで暮らしやすいまちをつくる

◎ 高次な都市機能を維持・集積

- ・土地区画整理事業費（長崎駅周辺地区）
※再掲
- ・都市構造再編事業費（長崎駅中央通り線）
※再掲

(2) コンパクトで暮らしやすいまちをつくる

◎ 高次な都市機能を維持・集積

- ・都市計画街路整備事業（長崎駅中央通り線）
※再掲
- ・九州新幹線西九州ルート整備事業
※再掲
- ・【補助】新市庁舎建設事業費 7,680,900千円
- ・市街地再開発事業費（新大工町地区） 208,000千円
- ・市街地再開発事業費（新大工歩道橋） 199,800千円
- ・優良建築物等整備事業費（幸町地区） 531,000千円【新】
- ・【補助】都市構造再編事業費
(幸町周辺地区) 10,000千円【新】
- ・地域活性化事業費（地域の拠点づくり
推進費） 1,000千円【拡】※再掲
- ・長崎都心まちづくり構想策定費 5,000千円【新】
- ・集約都市形成推進費
(立地適正化計画改訂費) 18,221千円【拡】

◎ 将来に向けた公共施設等の見直し

- ・公共施設マネジメント推進費 3,145千円【P】
- ・高島地区再生モデル事業
ゼロ予算

(3) 地域をネットワークでつなぐ

◎ 道路ネットワークの充実

- ・【補助】道路新設改良事業費
(虹が丘町西町1号線) 38,800千円【交】
- ・【補助】道路新設改良事業費
(江平浜平線) 103,000千円
- ・都市基盤施設整備事業（東長崎縦貫線） 159,900千円【交】
- ・都市基盤施設整備事業（つつじが丘西線） 37,000千円【交】
- ・道路新設改良事業費（車みち整備事業） 47,000千円
- ・道路新設改良事業費（くらしの道整備事業） 47,000千円

◎ 公共交通網の仕組みづくりと維持

- ・コミュニティバス運行費 109,118千円【P】
- ・公共交通空白地域対策費 33,767千円【P】
- ・離島航路維持対策費 105,886千円【P】

◎ Society5.0の実現に向けた技術活用の促進

- ・長崎県データ連携基盤（都市OS） 1,908千円【新】
- ・行政手続のオンライン化 55,751千円【新】
- ・デジタル化推進のための人材育成 2,112千円【新】
- ・BPRの取組み 1,100千円【新】

特定目標 交流の産業化

34億5,273万2千円

【新】…新規事業、【拡】…拡大事業、【P】…重点プロジェクト関連事業、【交】…地方創生交付金事業

(1) 顧客創造プロジェクト

◎ 外国人観光客の誘致・受入の推進

- ・観光地域づくり推進費 ※再掲
- ・観光客受入環境整備事業 9,302千円【交】
- ・長崎港クルーズ客船受入事業 9,800千円【交】

◎ MICE誘致・受入の推進

- ・MICE推進費 2,022千円
- ・コンベンション開催費補助金 12,500千円【交】
- ・観光地域づくり推進費 ※再掲

◎ 交流のエリア拡大

- ・まちなか再生推進費 22,550千円【拡・P・交】
- ・ツール・ド・ちゃんぽん共催 ゼロ予算

(2) 価値創造プロジェクト

◎ 資源の磨き上げ

- ・「写真の街 長崎」実行委員会負担金 4,000千円【交】
- ・さるく運営事業（修学旅行ふれあいガイド） 10,365千円【交】
- ・交通事業者連携事業 9,380千円【交】

◎ サービスの向上と創出

- ・観光案内所運営費 31,217千円【交】
- ・物産振興推進費 1,150千円
- ・長崎街道シュガーロード推進費 2,107千円【交】
- ・「長崎和牛・出島ばらいろ」ブランド強化費 1,000千円
- ・さしみシティ推進事業費 10,262千円【拡・交】

(2) 価値創造プロジェクト

◎ 資源の磨き上げ

- ・観光地域づくり推進費 ※再掲
- ・アニメツーリズムの推進 8,144千円【交】
- ・世界・日本新三大夜景推進費 4,725千円【交】
- ・世界遺産観光客受入費 5,955千円
- ・観光資源魅力推進費 2,600千円
- ・恐竜化石発掘事業費 5,100千円
- ・地域活性化事業費（恐竜パーククルーズ実証実験） 1,000千円【拡】※再掲
- ・長崎のもざき恐竜パーク管理運営費 118,045千円
- ・文化財保存整備事業費
 - 旧長崎英国領事館 302,500千円【P】
 - 旧オルト住宅 13,000千円【新・P】
 - 曲崎古墳群 8,500千円【新】
- ・文化財保存整備費補助金
 - 伝建地区 93,623千円【P】
 - 各種文化財 17,709千円【P】
- ・長崎郷土芸能保存協議会補助金 11,981千円【拡】
- ・長崎歴史文化博物館特別企画展負担金 10,000千円【新】
- ・メディア芸術アーカイブ推進支援事業費 1,375千円【新】
- ・ナイトタイムエコノミー推進費 4,000千円【交】
- ・世界遺産保存整備事業費「明治日本の産業革命遺産」 5,000千円【新・交】
- ・遠藤周作生誕100年記念事業費 20,144千円【新・交】

(3) 交流を支える都市の基盤整備

◎ 陸の玄関口の整備

- ・観光施設整備事業費（総合観光案内所） 36,000千円【拡・交】
- ・土地区画整理事業費（長崎駅周辺地区） 2,082,700千円
- ・都市構造再編事業費（長崎駅中央通り線） 55,500千円
- ・都市計画街路整備事業（長崎駅中央通り線） 26,000千円
- ・九州新幹線西九州ルート整備事業 37,300千円
- ・新幹線事業推進費 36,165千円【拡】

◎ 中心市街地の活性化

- ・まちなか再生推進費 ※再掲
- ・長崎都心まちづくり構想策定費 ※再掲
- ・市街地再開発事業費（新大工町地区） ※再掲
- ・市街地再開発事業費（新大工歩道橋） ※再掲
- ・優良建築物等整備事業費（幸町地区） ※再掲
- ・【補助】都市計画街路整備事業費（銅座町松が枝町線（銅座工区）） 119,000千円

(4) 交流の産業化を進める体制づくり

◎ 長崎市版DMOの機能充実

- ・観光地域づくり推進費 302,011千円【P・交】

令和4年度「創造」・「挑戦」事業一覧表

- 「創造」・「挑戦」事業とは、今までの取組みだけでは解決できない課題に対し、課題解決に向け積極的に取り組むことができるよう実証的に取り組む事業です。

〔単位：千円〕

番号	区分	所属名	事業名	事業費	取り組み内容
【一般会計】					
1		収 納 課	未収金対策費	7,531	債権管理条例施行後、より効果的・効率的な債権管理を行うため、回収困難事例の相談体制整備、法的措置の一括管理及び全庁的な債権管理にかかると技術向上に向けた取り組みを行う。 【全体事業費】 R3 20,756千円⇒R4 30,930千円
2		財 産 活 用 課	市有財産解体費 (社会福祉会館の解体)	45,009	老朽化、耐震化及び社会福祉二一スへの対応が懸念される長崎市社会福祉会館について、建替えのため解体を行うもの。なお、社会福祉会館と長崎放送株式会社(NBC)の旧社屋を一体的に解体し、解体費用の軽減を図る。 【全体事業費】 R3 0千円 ⇒ R4 45,009千円 【内訳】 ・社会福祉会館解体工事負担金 45,009千円
3	懸案の課題解決	三京クリーンランド埋立処分場	三京クリーンランド埋立処分場維持管理費	5,511	不燃ごみとして搬入されるポケットコイルマットレスを解体し、可燃ごみと資源物(コイル)に選別して処理することで埋立処分場の延命化を図るための業務体制を強化するもの。 (選別・解体による埋立量の削減) 容積325m ³ ÷埋立量14,408m ³ ÷0.032年分 14,408m ³ ÷365日=39m ³ /日 325m ³ ÷39m ³ =8.3日分/年 75年間実施した場合、623日分 約1.6年分延命化 【全体事業費】 R3 151,362千円 ⇒ R4 176,841千円
4		農 林 振 興 課	有害鳥獣対策費	10,000	有害鳥獣対策の効果が高い「捕獲+防護対策」について、令和3年度の、自治会等に対する有害鳥獣被害防止用ワイヤーメッシュ柵等設置費補助の創設に加え、市街地全体を守る観点から市が設置委託を実施し、自治会等での対処が困難な広範囲の防護対策を進め、市民の安全安心につなげる。 【全体事業費】 R3 95,036千円 ⇒ R4 111,151千円
5		水産農林政策課	さしみシティ推進事業費	3,971	「長崎の魚」の消費拡大に向け、令和3年度に開始した、さしみシティプロジェクト認定制度や補助事業などを継続するほか、MICEや新幹線開業を意識した域内外へのプロモーションを強化し、魚を楽しめるイベントの開催などの取り組みを実施する。 【全体事業費】 R3 10,315千円 ⇒ R4 10,262千円
6	既存事業のコスト縮減・効率化	廃棄物対策課	ごみ収集現状分析・最適化事業費	23,434	ごみ収集車両にGPS機能を搭載したタブレットを設置し、ごみステーションごとのごみの量や現行の収集運搬ルート等のデータを集約・分析することで、地区割又は収集曜日の見直しによるごみ収集量の均一化及び収集ルートの最適化を図り、ごみ収集車両数及び二酸化炭素排出量の削減につなげる。 【スケジュール】 R4 システム構築、現状分析・最適化業務 R5 現状分析・最適化業務 R7 ルート検証作業 【全体事業費】 R3 0千円⇒R4 23,434千円

番号	区分	所属名	事業名	事業費	取り組み内容
7		地域整備課	公衆便所維持管理費	3,934	長崎市行政経営プラン実施計画により、公衆便所の維持管理に係る経費の削減のため、利用頻度が低い公衆便所を廃止するもの。 【全体事業費】 R3 1,030千円 ⇒ R4 4,411千円 【内訳】 土井ノ浦公衆便所 2,796千円 池島港浴場横公衆便所 1,138千円
8	既存事業のコスト削減・効率化	施設課	運営費（民間プール等活用に係るモデル事業）	19,501	水泳授業を民間等に委託することにより、学校プールの維持管理費及び将来的な建設費用の縮減を図る。 【全体事業費】 R3 5,726千円 ⇒ R4 19,501千円 【内訳】 （R3実施分）：日吉小中 946千円 西山台小 1,515千円 西浦上小 1,756千円 （R4拡大分）：福田小 4,392千円 朝日小 1,178千円 西町小 2,940千円 三重小 3,490千円 女の都小 1,196千円 三原小 2,088千円 計：19,501千円
9		施設課	運営費（民間プール等活用に係るモデル事業）	10,365	水泳授業を民間等に委託することにより、学校プールの維持管理費及び将来的な建設費用の縮減を図る。 【全体事業費】 R3 1,586千円 ⇒ R4 10,365千円 【内訳】 （R3実施分）：大浦中 1,444千円 （R4拡大分）：長崎中 2,869千円 丸尾中 1,652千円 茂木中 1,557千円 横尾中 2,168千円 深堀中 675千円 計：10,365千円
10	収入増対策	収納課	税務総務費事務費	1,913	持続可能な観光振興を図る施策に要する新たな財源として令和5年4月から宿泊税を導入するための経費。 【宿泊税の概要】 長崎市に所在する宿泊事業者を特別徴収義務者とし、特別徴収の方法で宿泊税を徴収する。 【税率】 宿泊料金：1万円未満…100円 ：1万円以上2万円未満…200円 ：2万円以上…500円
11	（新規収入）	市民税課	宿泊税賦課費	106,939	【全体事業費】 ●収納課分 R3 32,413千円⇒R4 59,184千円 （うち宿泊税導入に伴う経費 1,913千円） ・システム改修経費 1,630千円 ・宿泊事業者説明会会場借上 283千円 ●市民税課分 R3 0千円 ⇒ R4 106,939千円 【内訳】 ・システム改修補助金 78,500千円 ・宿泊税導入PR広告料 10,621千円 ・宿泊税システム構築費 8,486千円 ・その他事務費 9,332千円
計（一般会計）				238,108	

番号	区分	所属名	事業名	事業費	取り組み内容
【特別会計】					
1	既存事業のコスト 縮減・効率化	事業管理課	【農業集落排水事業の公共下水道への統合】 農業集落排水施設維持管理費	2,482	農業集落排水事業を公共下水道事業へ統合することで、スケールメリットを生かした効率的な施設運営を行い、一般会計繰入金金の縮減にも資する。 R4の事業内容 ・地方公営企業法適用に伴い必要となる給与費相当分について負担金を増額する。 ・企業会計システム等に農業集落排水事業を追加するための改修などを行う。
2		事業管理課	施設情報管理システムデータ整備費	3,500	【スケジュール】 R4～5 公営企業会計への移行作業 R6 地方公営企業法適用開始 R6～7 施設統合に係る基本設計及び実施設計 R8～14 公共下水道との接続工事 【全体事業費】 R3 144,576千円 ⇒ R4 140,779千円 R3 10,457千円 ⇒ R4 4,030千円
3		事業管理課	【漁業集落排水事業の公共下水道への統合】 漁業集落排水施設維持管理費	2,482	漁業集落排水事業を公共下水道事業へ統合することで、スケールメリットを生かした効率的な施設運営を行い、一般会計繰入金金の縮減にも資する。 R4の事業内容 ・地方公営企業法適用に伴い必要となる給与費相当分について負担金を増額する。 ・企業会計システム等に漁業集落排水事業を追加するための改修などを行う。
4		事業管理課	施設情報管理システムデータ整備費	3,500	【スケジュール】 R4～5 公営企業会計への移行作業 R6 地方公営企業法適用開始 R6～7 施設統合に係る基本設計及び実施設計 R8～14 公共下水道との接続工事 【全体事業費】 R3 101,314千円 ⇒ R4 104,587千円 R3 10,374千円 ⇒ R4 3,798千円
計（特別会計）				23,928	
合計（一般会計＋特別会計）				262,036	

基金繰入金一覧表（当初予算比較）

【単位：千円】

款	項	目	基金名	R4	R3	R4-R3
20	02	01	財政調整基金繰入金	4,596,279	5,451,430	▲855,151
20	02	02	減債基金繰入金	2,837,700	3,260,900	▲423,200
小計①（財政調整基金＋減債基金）				7,433,979	8,712,330	▲1,278,351
20	02	03	市庁舎建設整備基金繰入金	1,283,064	1,336,474	▲53,410
20	02	04	過疎地域活性化基金繰入金	81,990	68,269	13,721
20	02	05	地域振興基金繰入金	121,905	199,567	▲77,662
20	02	06	暴力追放いのちの基金繰入金	600	152	448
20	02	07	文化国際交流基金繰入金	107,967	20,085	87,882
20	02	08	長崎伝習所基金繰入金	14,220	15,538	▲1,318
20	02	09	緑化基金繰入金	554	2,925	▲2,371
20	02	10	平和基金繰入金	1,500	1,500	-
20	02	11	クスノキ基金繰入金	17,021	16,792	229
20	02	12	福祉基金繰入金	8,185	6,347	1,838
20	02	13	いきいき長寿社会基金繰入金	290,713	299,784	▲9,071
20	02	14	こども基金繰入金	60,594	60,000	594
20	02	15	ながさきエコライフ基金繰入金	11,708	10,945	763
20	02	16	農村交流基金繰入金	932	947	▲15
20	02	17	森林環境譲与税基金繰入金	1,250	1,239	11
20	02	18	防災体制整備基金繰入金	2,933	2,122	811
20	02	19	教育基金繰入金	89,959	74,188	15,771
20	02	20	ロータリー・クラブ奨学基金繰入金	20	111	▲91
20	02	21	奨学基金繰入金	21,725	23,072	▲1,347
20	02	22	松藤文庫基金繰入金	90	95	▲5
20	02	23	西岡児童文庫基金繰入金	3	17	▲14
20	02	24	中川文庫基金繰入金	8	43	▲35
20	02	25	吉村文庫基金繰入金	8	43	▲35
20	02	26	関文庫基金繰入金	15	86	▲71
20	02	27	井上保育基金繰入金	1	9	▲8
20	02	28	長崎市内外クラブ奨学基金繰入金	2	11	▲9
20	02	29	出島史跡整備基金繰入金	9,700	8,800	900
20	02		まちづくり基金繰入金	-	1,000	▲1,000
20	02		土地開発基金繰入金	-	443,560	▲443,560
小計②（特定目的基金）				2,126,667	2,593,721	▲467,054
合計（①＋②）				9,560,646	11,306,051	▲1,745,405

令和4年度
令和3年度

一般会計当初予算歳出計上科目変更一覧表

令和3年度			令和4年度			摘要		
款	項	目	款	項	目			
2 総務費	1 総務管理費	23 スポーツ キャンプ等 誘致費	2 総務費	1 総務管理費		廃目		
		24 諸費			23 諸費	目番号 の変更		
		25 特別定額給 付金費				廃目		
	4 選挙費	3 衆議院議員 選挙及び最 高裁判所裁 判官国民審 査費		4 選挙費		廃目		
		4 県知事選挙 費				廃目		
					3 参議院議員 選挙費	目の新設		
					4 県議会議員 選挙費	目の新設		
					5 市議会議員 及び市長選 挙費	目の新設		
	4 衛生費	2 清掃費			4 衛生費	2 清掃費	4 新東工場建 設事業費	目の新設
	7 商工費	1 商工費		5 企業立地基 盤整備費	7 商工費	1 商工費		廃目